

第三十七回帝國議會 院 簡易生命保險法案(簡易生命保險特別會計法案)

委員會會議錄(速記)第六回

會議

大正五年二月十六日午後一時五十九分開議

出席委員左ノ如シ

戶井 嘉作君	福井 三郎君	齋藤 隆夫君
平山 午介君	黑須 龍太郎君	鈴置 倉次郎君
加藤 小太郎君	津末 良介君	大橋 松二郎君
山田 珠一君	清水 隆德君	川崎 克君
高野 金重君	丸山 芳介君	飯森 辰次郎君
加藤 彰康君	三木 與吉郎君	藤井 善助君
前川 虎造君	板東 勘五郎君	吉植 庄一郎君
堀切 善兵衛君	高橋 光威君	田邊 熊一君
西谷 金藏君	成田 榮信君	横山 寅一郎君
伊藤 恭之助君		

同日委員大橋松二郎君辭任ニ付其補闕トシテ議長ニ於テ伊藤恭之助君ヲ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

遞信大臣 箕浦 勝人君

出席政府委員左ノ如シ

法制局參事官 馬場 鏌一君
遞信省參政官 木下謙次郎君
遞信省副參政官 荒川 五郎君
爲替貯金局長 肥後 八次君
爲替貯金局事務官 日吉 平吉君

同日簡易生命保險特別會計法案ノ審査ハ本委員會ニ付託セラレタリ

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

簡易生命保險法案

○委員長(山田珠一君) 是カラ開會致シマス、今日ハ質問ハ既ニ終了シテ居リマス

カラ、直ニ本案ニ付テ討論ニ入リマス、議事ノ順序ハ先ヅ大體ニ就テ可否ヲ決シマシテ、

然ル後ニ本案ガ成立致シマスレバ、逐條ノ審議ニ移ルコトニ致シマス

○吉植庄一郎君 議事ノ進行ニ就テ——大臣及ヒ政務官ノ御出席ガ無イヤウデス

ガ、ナイノデスカ

○委員長(山田珠一君) 直グ出マス

○吉植庄一郎君 出マスナラバ、此事ハ出テカラ議事ニ入リタイト思ヒマス、ツレカラ昨

日質問ノ打切ガアツサウデアリマスガ、斯ノ如キ重大ノ法案ニ就テハ本員ハ十分ノ審議

ヲ盡スノガ當然デアルト思フ、殊ニ之ニ聯關シタル特別會計ノ法案ガ、今日初メテ議事

ニ上ツタト云フ譯デ、本案ガ獨リ通過致シマシテモ、之ニ聯關スル所ノ法案ガ通過シナケ

レバ、用ヲ爲サヌノデアリマス、殊ニ豫算案ハ未ダ提出ニナツテ居ラス、特別會計ノ豫算

案ハ出テ居ナイノデアリマス、斯ウニ云フモノハ總テ二ツガ關聯シテ居ルノデ、之ヲ一箇事

トシテ

テ急速ニ通過セシメナケレバナラヌト云フ其必要ハ、何人モ認メルコトハ出來ナイト思ヒ

マス、ソレデ私ガ政府ニ要求シタル書類ノ提出ガナイ、其書類ノ交付ガナイカラ、其交付ヲ

待ツテ質問ヲシタイト云フコトヲ保留シテアル、然ルニ昨日ハ本會ニ於テ重要ナル法案ノ

政府カラ提出ガアリ、之ニ對スル質疑ヲシナケレバナラヌト云フ場合デ、吾ガ自分ノ任

意デ職務ヲ曠廢シタト云フノデナク、本會ニ重大ナル法案ガ出テ居テ、當然爲スベキ任

務ヲ盡スガ爲ニ、保留シテ居ラヌ質問ガ終ハラナイデ、贊否ニ加ハルコトハ出來ナイ、是ハ

豫算總會其他ノ先例ノ如キモ一應質問ヲ打切りマシテモ、愈々討論ニ入ル前ニ、尙疑

義ノ殘ツテ居ルノハ、次ノ委員會ニ於テ雅量ヲ以テ殘ツテ居ル質問ハ許シタ其例ハ多々

アリマスカラ、是ハ政府ノ爲ニ計ツデモ、與黨諸君ノ爲ニ計ツデモ、言論ヲ抑壓シテ殊

更ニ急ガナケレバナラヌト云フ必要ハナイノニ、無茶苦茶ニ唯急イダト云フ誹ヲ免レルヤ

ウニシタ方ガ、國務ニ對スル親切ト思ヒマス、斯ウニ云フコトハ角目立ッテ爭フベキ程ノ問

題デハナイ、議會ニ於テノ慣例ガサウナツテ居ルカラ、他ノ諸君ガ質問ガナケレバ輒チ已ム、

ケレドモ私ダケハ特ニ此質問ヲ許シテ貰フコトニナリマセヌト、私ガ此贊否ヲ表スル討論

ヲスルニ及シテ、更ニ質問ヲ起サナケレバナラヌノデアリマス、サウスル方ガ却ッテ餘計ノ手

數ヲ掛ケルヤウニナリマス、餘リ永イコトデハアリマセヌ、イロ／＼此間中カラ書類ノ提供

ヲ待ツテ質問シタイト思フテ居タコトヲ保留シテアリマス、此保留シタル點ハ大臣若クハ

政府委員ヨリ方針ヲ伺ッテ、サウシテ贊否ノ議ニ入リタイ、此點ニ就テドウガ委員長ヨリ

特ニ御許ヲ請ヒタイ

○委員長(山田珠一君) ドウデセウサ昨日モ質問終了ト云フコトニ決シテ居リマス

カラ、段々外ニモ許シテ質問スルコト云フコトニナルト、希望スル人モ出テ來ヤウト思ヒマ

ス、議事ノ進行ノ爲ニ困ルト思ヒマスカラ、此儘進行スルコトニ致シタイト思ヒマス

○吉植庄一郎君 委員長ノ御許ガナケレバ、私ハ動議ヲ提出致シマス、議會ニ於テモ

サウ云フ時ハ前ヨリモ許ス例ガ多イノデス、許スコトニシテ自由ニ質問サセルト云フコト

ハ、討論ニ入ル前ニ必ズ殘ツタ質問ガアリマセヌカト言ッテ、討論ヲ打切ツタ後ニ於テモ必

要ナル……

○委員長(山田珠一君) 動議デアリマシタナラバ……

○吉植庄一郎君 委員長ガ許サナイト云フコトデアレバ、改メテ動議ヲ提出シテ、討論

ニ入ル前ニ質問ヲ許スベシト云フ動議ヲ提出致シマス

(贊成々々ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) ドウデスカ……

(採決ト呼フ者アリ)

○齋藤隆夫君 今ノ動議ハ贊成者ガアルデスカ(贊成「大イニアル」ト呼フ者アリ)私

ハ反對致シマス、昨日モ私ハ一言述べテ置キマシタガ、此議案ニ付キマシテハ、本會以

來此委員會ニ渡ツテ委員會モ確カ五回カ六回開ケテ居ルノデアリマス、此間ニ於テ政

府委員ト委員諸君トノ間ニ於テ、屢々質問應答モ繰返サレテ、殊ニ其大部分ハ私ノ見

ル所ニ依ルト、重複ニ互ツテ居ルと思フ(吉植庄一郎君、私ノハ全ク重複シナイト呼フ)ソレヲ若シスウ云フコトニ付テ際限ナク質問ヲハ繼續スルト云フコトニナリマシタナラバ、是ハ何時マテ經テモ委員會ノ質問ガ終了スルコトハ出來ナイ、殊ニ會期モ餘程切迫シテ居リマスカラ、私ハ質問スルノ必要ヲ認メナイと思ヒマス、質問シナクテモ普通ノ常識ニ依ツテ分ルベキ事柄デアリマス、ソレ故ニ質問繼續ノ動議ニハ反對致シマス

〔賛成「採決」ト呼フ者アリ〕

○委員長(山田珠一君) ドウデス採決シマスカ

〔採決々々ト呼フ者アリ〕

○戸井嘉作君 未ダ新ニ入場セラレタ方ガアリマス、事情ガ徹底シテ居リマセヌ、私ハ茲ニ發言ヲ求メマス、昨日既ニ質問終了ト云フコトニナッテ居ル、再ヒスル必要ハナイと思ヒマス、反對致シマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○委員長(山田珠一君) 吉植君カラ此場合ニ質問ヲ許スカサヌカト云フ動議が出テ居リマス、質問ヲ許シタイト云フ動議ニ賛成ノ方ハ起立

起立者 少數

○委員長(山田珠一君) 少數——直ニ賛否ノ討論ニ入リマス、高野君

○高野金重君 討論ニ入ル前ニ私モ動議ヲ提出シタイト思フ、本日本會議ニ簡易保險特別會計法案が提出サレテ居ルデアリマス、其法案ト云フモノハ此簡易保險ニ依ッテ得タル所ノ金ノ使ヒ方ヲ法律的ニ極メルカ、勅令ヲ極メルカト云フコトガ書イテアル——勅令ヲ極メルト云フコトニナッテ居ル、併シ此金ノ使ヒ方ト云フモノハ非常ニ大切ナコトデアリマシテ、其金ノ使ヒ方ヲ勅令ヲ極メルト云フコトハ、隨分反對ガアルと思フ、此間吉植君ノ質問アツタ通り、政府ハ勅令ヲ勝手ニ此金ヲ使フコトヲ許スベキデナイ、斯ウ云フ議論モアル、是ハ私ハ法律ヲ極メタ方ガ宜イト思フ、サウスルト云フト其法案ノ決セラレル前ハ、本案ニ付テ可否ヲ決スルニ甚ダ迷フデアリマス、殊ニ其法案ハ吾吾——即チ同一委員ニ付託サレルコトニナル筈デアリマスカラ、本案ノ討論ハ其特別會計法案ノ委員會ノ討議ト同一ニシタイト云フ動議ヲ提出シマス

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○齋藤隆夫君 唯今特別會計法ガ此委員會ニ付託セラレ、マデ、此議事ノ進行ヲ中止シタイト云フ動議ガ、高野君ヨリ出マシタガ、私ハ之ヲ中止スルノ必要ハナイト認メマス、此法律ハ此法律ヲ速カニ議シセラレ、又特別會計法ニ付テ審議、若クハ修正スベキ點ガアルナラバ、ソレハ吾々ノ權能ヲ以テ修正ガ出來ルデアリマスカラ、之ヲ同時ニ議サナクテハナラヌト云フ必要ハ認メヌデアリマス、ソレ故ニ高野君ノ折角ノ動議デゴザイマスケレドモガ反對致シマス、直ニ討論ニ入ラレンコトヲ希望致シマス

○吉植庄一郎君 私ハ高野君ノ御趣意ニ賛成ヲ表シマス、少々演説ハ長クナリマスカラ左様御承知ヲ願ヒマス(「謹聽一時間バカリヤデ呉レ」ト呼フ者アリ)高野君ノ唯今述ベラレタ所ノ趣意ハ實ニ尤モナ趣意デアリマス、元來本案ニ付テ唯今齋藤君ナドハ審議ハ十分ニ盡シタカラ、審議ヲ延バス必要モナケレバ、質問スル必要モナイト言ハレテ居リマスガ、政府與黨ノ諸君ハ或ハ政府ノ書類ヲ内覽スルノ便宜ヲ御有チニナッテ居リマス、

或ハ政府委員カラ直接御話ヲ聽ク便宜ガアルカモ知レマセヌガ、吾々ハ政府ノ本案ニ對スル材料ノ提供ヲ求メテ居ル、其求メタル材料ヲ昨日辛ウジテ得タルデアアル、而シテ要求シタ書類ノ殆ド一部分ニモ價シナイ、吾々ガ要求シタノハアレダケデハナカッタ、アレダケデナイノニア、云フ簡單ナモノヲ出シテ、説明ヲ聽カケレバ分ラヌ書類デアアル、サウス云フ書類ヲ出シテ置イテ、ソレデロ口ヲ塞ギ徒ラニ盲從ヲ強フルト云フコトハ、與黨ハ其義務ガアルカハ知ラヌケレドモ、吾々ニハ義務ハナイ、ドウモ斯様ナコトハ議院初マデカラ餘リ例ヲ聽カナイ、此案ヲ進行スルニ付テハ此特別會計ノ法案ナドハ、密接ノ關係ヲ有シテ居ル、是ハ全ク車ノ兩輪デアアル、片輪デハ歩ケナイ、與黨ノ諸君ハ政府ガコンナコトヲ出ス筈デアアルカラ、悉ク御存知ニテ、見ナイデモ分ルカモ知レヌ、併シ吾々ハ見ナイモノハ分ラナイ、今日ハ此委員會ガアル爲ニ特別會計ノ法案ガ議場ニ提出セラレテ居ッテモ、吾々ガ缺席スレバ、其間デ昨日ノ與黨諸君ノ如ク——府縣會ニ於テハアル、他ノ人等ガ缺席シテ居ル所ヲ利用シテ、多數ヲ恃ンデ決議スルナドト云フコトハ、府縣會ナドノ低級ナル議會ニハアリマスルケレドモ、帝國議會ナドハ左様ナ非紳士的ノ行動ト云フモノハ從來ナイデアリマス、若シ此地方議會デアルヤウナ反對議員ノ居ナイ所ヲ利用シテ、サウシテアルナント云フ例ヲ開イタナラバ、今後議會ハ總テノ問題ニ付テ與黨諸君ハ禁足ヲ命ゼラレテ、其累ハアナタ方ノ方ガ多クナル、サウス云フ——人ノ居ナイ留守ニヤッテシマハウト云フヤウナコトヲセズトモ、吾々ハ本案ニ對シテ勿論絕對ニ反對スル者デモ何デモナイノデアアルケレドモ、此案ハ重大ナル故ニ審議ヲ盡シタイ、疑問ヲ質シタイ、サウスデ賛成ガ出來ルモノナラバ、完全圓滿ナル意味ニ於テ賛成モシタイノデアアル、ソレヲ單ニ黨派的ノ感情ノ爲ニ、此質問ヲ許サナイ、而モ是ガ他ノ反對黨ノ居ラザル虛ニ乗ジテヤル——唯今デモアナタ方ノ少數ナル機會ヲ利用シテ、私共ガヤラウト思ヘバ、委員長ガ居ナケレバ理事ノ高野君ガ居ル、直ニ決議シテ本案ヲ否決スルコトモ出來ル、ソレヲ吾々ハシナイデアリマス、左様ナコトハ吾々ハ斷ジテシナイノデアアル、アナタ方ノ缺席シテ居ル所ヲ利用シテ、サウシテ勝手ニヤルト云フヤウナ、左様ナ非紳士的ノコトハシナイ、然ルニ此議事ガ出テ多數少數ノ争ノアツタ時ニモ、新聞記者諸君モ御承知デアリマセウ、自黨ヲ特集メテ、サウシテ採決サレル途中ニ於テ採決ノ宣言ヲシタ後ニ於テ、自黨ヲ連レテ來テヤルト云フコトハ唯數ノ多數バカリデ、何ノ問題ヲ争フニモツマリ、黨派ノ感情バカリデ國家ノ爲ニ宜クナイト思ヒマス、サウス云フコトハ御互ニ委員トシテ、本案ヲ完全ニ審議スルト云フコトニ付テハ、反對黨ニ意見ガアルナラバ十分ニサシタラ宜カラウ、アナタ方ノ黨派サハ經メテ置ケバ、必ズ勝ツニ極ッテ居ル、其勝ツコトガ分ッテ居リナガラ、何ヲ苦シンデアナタ方ハ左様ナコトヲ爲サル、是ハ實ニ反對黨ノ諸君ニモ御一考ヲ願ヒタイ、斯ウ云フ惡例ヲ以テ多數少數ノ争ヲナラバ、斯ウ云フコトヲ勝手ニ利用シテ、他ノ委員會デモドウナルカ分リマセヌ、私モ豫算委員ヲ兼テ居リマス、アナタ方モイロ／＼兼テ居リマセウ、斯ウ云フ場合ニ十分德義ヲ重シテ戴キタイ、サウス云フ小股ヲ掬フト云フコトハ少數黨ノ已ムヲ得ザル場合ニヤルコトデス、多數黨ハ堂々タル態度ヲ御執リニナッテ多數黨ノ面目ヲ保チ、ソレガ本領デアリマス、併ナガラ諸君ハサウス云フ態度ヲ執ッテ多數ニ依テノミ壓セント欲スル時ニ、吾々ガ發言權ヲ得レバ、二時間ヤッテ居ラウト二時間ヤッテ居ラウト、吾々ハ權利ヲ有ッテ居ル、此權利ヲ主張スルナラバ、何時マテ續クカ分リマセヌ、又

私バカリデナイ、吾々ノ同僚ニ第一、第二、第三ノ動議アリマス、斯ウ云フコトニスレバ、徒ラニ時間ノ延長ヲスルノミデア、ソレデモ宜シ、サウ云フコトヲシテ争フト云フコトニナレバ、已ムヲ得ズ私ハマタ非常ノ手段ニ於テ闘ハザルヲ得ヌト云フコトニナリマス、丁度本案ト云フモノガ目的ヲ達スナクテ來ル、私ハ與黨諸君ニ御反省ヲ願フ、斯ウ云フ壓迫ヲセズニ、與黨ノ本領ヲ失ハナイヤウニ願ヒタイ、從テ今高野君ノ御提出ニナタ所ノ趣意ハ、即チ之ニ聯關シテ所ノ法案ガ提出サレテ、本議場ニ於テ是カラ審議ニカカルノデアリマス、此審議ノ濟ムマデ中止シテ置カウト云フノ御趣意デア、ソレニ拘ラズ今私ノ前段ニ申サレタ所ノ理由如何ニ拘ラズ、是ハ必要ナコトデアリマス、此特別會計ノ理由ヲモ知ラズシテ、本案ヲ此處ニ議論ヲ立テ、元來此議論ガ與黨諸君ニ立ッデゴザイマセウカ、吾々ハ之ニ付テ政府ニ質問シテモ見ナイモノヲ、是ト聯關シテ法案ヲ神ニアラズシテ之ヲ知ルト云フコトハ不思議デアリマス、斯ウ云フモノヲ多數デ以テ決シテ行カウト云フノデアリマス、斯様ナ不都合ナルコトハナイ、ドウアッテモ私共ハ此特別會計法案ヲ委員ニ付託サレテ、サウシテ是ト聯關シテ審議スルコトガ極メテ適當ナルコトト信ジマス、此意味ニ於テドウシテモ高野君ノ言フ通りニシタイと思フ、ソレニ付テハ前述ノ通り與黨諸君ト御相談シテ見タイ、是ハ必ズ之ニ依テ與黨諸君モ、サウ固執セズシテ之ニ應ジテ下スツラ如何ノモノデス、却テ唯頭數ヲ掲ヘテ居ッテ、頭數ノミテ議論ノ如何ニ拘ラズ之ヲ押通シテシマフト云フ、アナタ方ハ此案ニ危險ヲ感シテ居リマセウカ、ソレナコトハナイ、是ハアナタ方モ多年少數黨トシテ御經驗ノアルコトデアリマス、アナタ方ハソレデモ此相談ニ乘ル雅量ガアリマス、無ケレバ更ニ私ハ問題ニ移ル積リデアリマス

○黒須龍太郎君 唯今吉植君カラ御相談デアリマス、前々會ノ時ニ私ガ、吉植君ニ御相談ヲ致シマス、ソレハ收支豫算ガ分ラヌカラト云フ御話、今日ハ是デケニ打切リタイト云フ吉植君ノ御話、ソレハ御尤モデアリマス、ソレハ後致シテ、政府カラ速カニ出來得ルゲ早ク差出スヤウニシテ貰フ、其事ニ付テハ私モ異議ハナイ、併シ他ノコトハ御進メ下スツラドウダラウト云フテ、吉植君ニ御相談ヲ致シマス時ニ、御相談ニ應ジナイ、決ッテ探ラウト云フ御相談デアリマス、ソレハ速記録ニモ遺ッテ居リマス、高野君ノ説ハ質問ヲ繼續スルト云フコトデアリマス、(ソレナコトハ言ハナイ)ト呼フ者アリ、後デ言ヒマス、サウ云フ御話デアリマス、ソレカラ後ト高野君ガ質問シテノヲ謹聽シテ居リマス、アノ當時質問ニナッテ差支ナイコトデア、收支豫算ガ出ナイ時ニ御質問ニナッテ差支ナイ法律問題デア、而モ松本博士ニ對スル質問デア、アノデアリマス、ソレデ此吉植君ニ折角相談シタガ、其御相談ニ應ジナイデ、決ッテ探ッテ見ヤウト云フコトハ、諸君モ御承知ニナッテ居リマセウ、ソレデ今日彼此レ仰シヤッテ今日御相談云々ト云フコトハ、少々蟲ガ好過ギハシナイカト私ハ考ヘマス、若モ前々會ニ於テ吉植君其他ノ諸君ガ御質問ヲ繼續シテ居ッたらバ、今日ノ動議モセズニ濟ムダラウト思フ、私ハ吉植君ニ更ニ御相談シマス、餘リ議場ヲ騒ガセズニ進行シテ行クト云フコトニシテ貰ヒタイ、ソレカラ高野君ハ特別會計法ト一緒ニヤルガ相當デアルト云フコトデアリマス、折角高野君ノ御動議デアリマスケレドモ、之ニハ賛成ガ出來マセヌ

○吉植庄一郎君 御相談ニ御相談デアリマス、重ネテ意見ヲ述ベマス、多分黒須君ガ私ガ今日一番初メノ動議ヲ出シタ時間ニ御出席ニナッテ居リマシテ、私ノ話ヲ御聽

キ下サツタナラバ、一番先キニ御賛成下サツタと思フ、私ノ質問ハ過日書類ヲ頂戴シテカラ質問ヲ致シマス、ソレフテ、書類ノ提出ヲ待ッテ居ルノデアリマス、是ハ保留シテアツタノデアリマス、然レニ昨日即チ彼ノ重大法案ノ出タ際ニ、出ナケレバナラヌト云フコトガアリマシタノデ、其方ニ行ッテ居リマシタ、是ハ私ガ勝手ニ行ッテ居ッテ、委員會ノ方ヲ怠ツタト云フ譯デアリマセヌ、サウ云フ譯デアリマス、委員會ノ慣例トシテ質問ヲ打切ツタ後ニ於テ、尙疑義ガアレバ豫算委員會ニ於テ更ニ許シタト云フ例ガアリマス、ソレデ此賛否ヲ決スルニ付テ最終ニ一言聽イテ置カケレバナラナイカラ、何カ私共ハ繼續委員ヲ置イテ、慎重ニ調査ヲシテ見タイと思ッテ居ル、之ニ付テハ政府ノ同意ヲ得ナケレバナラヌ、政府ガ斯ウ云フコトニ同意スル考ヲ持ッテ居ルヤ否ヤ、繼續委員ヲ置クト云フコトハ、議會開ケテ以來未ダ一回モナイノデア、斯ウ云フ重大法案ニ對シテハドウモ段々御説ヲ承ッテ見テモ、一刻ヲ争シテ今日之ヲヤラナケレバナラヌト云フ理由ガ認メラナイノデアリマス、斯ル新規ノ事業ヲ企テル場合ハ繼續委員ヲ置イテ、十分ニ審議ヲシテ見タイ、其上ニ賛成シテモ遅クハナイト云フ考、之ニハ政府ノ同意ヲ要スルカラ、同意スルカ否ヤト云フコトニ付テ、又私ノ議論ハ賛否ヲ表スル時ニ議論ガ變ナケレバナラヌ、ソレデ政府ノ當局大臣ニモ左様ナコトヲ聞イテ見ナケレバ、本案ニ對スル賛否ガ決メラレナイヤウナコトデアリマス、サウ云フコトデアリマス、私ハ質問ハ終了トナツテモ、斯ウ云フ場合ハ本案ニ重大ナル關係ヲ持ッテ居ルカラ、質問ヲシテ見タイト云フ意味ガアツタノデアリマス、私ガ動議ヲ出シテ委員長ニ懇願シタ、是非前カラノ行掛モアリ、私ハ書類ノ提出ヲ俟ッテ然レ後ニ、自分ハ他ニ質問シタイコトガアルカラ、保留シタイト云フ特別ノサウ云フ條件ガ付イテ居ル、ソレデアリマス、サウ云フ許シテ貰ヒタイ、委員長ハ御自身デ一時間半モ無斷デ遅ク御出ニナツタニモ拘ラズ、自分ノ方ノ緩急ハ棚ニ上ゲテ置イテ、議事ノ進行ヲ妨ケルカラ許サヌト言ハレ、ソコデ已ムヲ得ナイカラ動議ヲ出シテ、ドウゾ諸君ノ賛成ヲ得テ、私ノ質問ヲ繼續シタイト云フ動議ヲ出シタ其時ニ、黒須君ハ御出デニナレバ是ハ吉植君ノ言フコトハ尤モデア、反對黨デア、カ條理ノアルコトハ聞イテヤレト言ハレタデア、寔ニ残念ナコトヲシタ次第デアリマス、サウ云フ次第デ此議事ヲ殊更ニ引ツ張リタイト云フノデモ何デモナイ、私共ノ質問ヲ許シテ呉レ、バ一瀉千里デ行ク、聞キタイデケノコトヲ聞ケバ、後ハモット居テ貴様等ハ何カ質問シロト云フデモ、御免ヲ蒙リマス、ソレ引下ガザルヲ得ナイ、聞キタイコトヲ聞カヌト、其腫物ハ方々ヘ出テ行ク、何處カニ吹出サナケレバナラヌ、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、ドウゾ私ハマダ質問ガ殘ッテ居ル、材料ヲ貰ッテ後ニ質問ヲ繼續シテ見タイノデア、決シテ黒須君ニ對シテ敬意ヲ失ッタトハ思ハヌ、十分ニ深厚ナル敬意ヲ表シテ居リマス、ドウゾアナタガ御出デノ前ニ言フコトノ事情ト、行掛ト云フモノヲ御酌取ニナッテ、アナタノ御仲間ヘ御訓諭下スツテ、取消シマス、御相談ナサレマシテ、成ベク高野君ノ動議ノ成立ツヤウニ何トカ願ヘマセヌカ、是ハ眞面目ニ私ハ願フノデス

○委員長(山田珠一君) ドウデセウカ高野君ノ御動議、ソレニ付キマシテ賛否ノ御意見モゴザイマス、尙吉植君ト黒須君トノ間ニ御相談モアリマス、連モ折合ハヌヤウデスガ……

○高野金重君 今黒須君ノ御話ノ中ニ、私ガ質問ヲ廢メマス、ソレト云フコトデアリ

マスガ、私ハ決シテウシナコトハナイデス、參考書モイロ／＼出タナラバ、私ノ質問モ要ラヌノガ出來ルカモ知レヌ、斯ウ云フ收支計算ガ出ルカラト云フノデ、特ニ問ハズニ收支ニ關スル質問ハシナカッタ、殊ニ此條文ニ關スルコトデモ例ヘバ審査會ノ組織アルトカ、サウ云フコトノ書類ヲ下スタナラバ、私ハ質問ヲシナイ積リデアリマシタケレドモ、來ナカッタカラ必要ナ質問ヲ見テ見タイト云フノデ、黑須君ハ私ガ質問ヲ廢メルト云フコトヲ言ッタト仰セデアルガ、サウ云フコトハナイト云フ、是ダケヲ斷言シテ置キマス

○委員長(山田珠一君) 折合ガ付キマセヌカラ採決致シマス、高野君ハ本案ヲ簡易保險ノ特別會計法ノ審査ノ後ニマデ讓ル、斯ウ云フ動議デアリマス、之ニ贊成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 少數

○委員長(山田珠一君) 少數

○高橋光威君 議事ノ進行ニ付テ一言致シマス、是ハ様子ヲ見マスト、動議ニ次ゲン動議ヲ以テスルコトヲシテ、屢々論ゼラレテ長ク論爭セラレタ後採決シテ、又其次ノ動議ガ起ルト云フヤウナコトハ出サウデアリマス、ツマリ壓迫シテ置ケバ何處カニ又跳出スト云フヤウナ形ニナリマスカラ、左様ナコトハドウモ面白クナイ、併ナガラ殊更其手段ニ出ツルヤウナ形勢デアリマスカラ、ドウカ此場合ハ質問ハ一應終了スルコトノ決議ニナッテ居リマシテ、更ニ再質問ヲ許スカ許サヌカト云フコトノ問題デ、先程決定セラレマシテ、許サヌト云フコトニナリマシタ、ソレハ宜シイトシテモ更ニ私ハ茲ニ動議ヲ提出致シマスノハ、吉植君ノ如キ保留シテ置イタモノハ、其當時ノ委員長モ認メラレテ居ル、其材料ヲ提出シテ吳レト云フテ、其材料ガ出タナラバ、ソレニ付テ更ニ質問シタイト云フコトヲ保留シテ置イタモノダケハ、此場合質問ヲ許シテ、是ハ先例モアルコトデアリマスカラ、是ハ許スト云フコトノミヲ滿場ノ御同意ヲ得テ、其質問ガ終了シタ後ハ許サヌ、是ハ特別ノ動議デアリマス、左様ナ御同意ヲ得テ、サウシテ議事ノ進行ヲ計ツタ方ガ宜シイト思ヒマス、仲裁ノ議論デアリマセヌケレドモ、左様ニ願ヒタイ

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○黑須龍太郎君 チョット委員長ニ伺ヒマスガ、吉植君ノ話ト云フノハドウナッテ居リマスガ、保留ト云フコトハ……

○委員長(山田珠一君) 保留ト云フコトハ承ッテ居リマセヌ、免ニ角參考書ガ出ナケレバ議事ガ進メラレヌ、斯ウ云フコトデアッタ、ソコデ進メラレバ否ヤト云フ採決ノ結果、御承知ノ通り一時止メタノデアリマス、議事ハ中止シタトコロガ、政府ノ方カラ參考書ヲ出シタカラ議事ヲ繼續スルコトニナッタ、別ニ保留トカ何トカ云フコトハ聞キマセヌ

○吉植庄一郎君 ソレハ本人ノ方ガ確デアラウト思ヒマス、アナタハ一代目ノ委員長閣下デアッテ、最初ノ委員長ハ小河サシデアリマス、小河サシガ委員長デアッテ時ノ出來事デアリマシテ、始カラ私が注文シタノ第一回ノ委員會ニ於テ其事ヲ言フテ置イタノデアリマス、書類ガ提供セラレタ後ニ私ハ質問スルト云フコトヲ保留致シテ居ル、委員長モ承知致シマシタト云フコトニナッテ居ル、ソレガ御引繼ガナケレバ前ノ委員長ガ取落シニナツノカ、是ハ私ハ虚構ノコトハナイ、事實デアリマス

○委員長(山田珠一君) トコロガ昨日ノ委員會ニ於テハモウ質問ヲ打切ルト云フコト

デアリマシタカラ、是ガ本會ノ意思デアリマス

○高橋光威君 唯今委員長ハ昨日質問終了ノ節ニ、吉植君ハ其保留ノ權利ヲ主張シナイカラシテ放棄シタモノト認メラレタヤウナ御話ガアリマシタケレドモ、ソレハ本人ヨリ今日ノ場合ニ特ニ請求ガナケレバ宜シイノデアリマシタケレドモ、本日討論ニ入ルニ先立ッテ豫テ保留シテ置イタトコロノ希望ヲ述ベテ——滿場之ヲ認メテ居タトコロノ吾々ノ耳染ニ達シテ居ル、其希望ヲ此場合一言シタイト云フノデアリマスカラ、一旦質問ハ終了シ且再質問ヲ許サヌヤト云フコトニ付テハ、許スベカラズト決定シタ後デアリマシタケレドモ、ドウカ是ハ前ニ保留シテ置イタモノニ限ッテ、此場合特ニ許ト云フ特別ノ議事ノ進行ニ關スル動議デアリマスカラ、更ニ採決ヲ願ッテ、許スト云フコトニナレバ、ズツ工合好ク進行シテ行クノデアリマス

○戸井嘉作君 今高橋君ノ御話ヲ伺ヒ、ソレカラ吉植君ガ後トテ仰セラレタノヲ伺フト、本問題ハ重大ナ問題デアッテ繼續委員ト云フモノヲ置イタコトハ今マデナイガ、而モ是ハ繼續委員ニシタイト云フコトガ、吾々即チ政友會ノ方ノ意圖デアッテ、是ハ政府ノ同意ヲ得ナケレバナラヌノデアル、其政府ノ同意ヲ得ル得ナイト云フコトモ一ツノ問題デアル、ソレカラ又サウスルニ付テノ自分ノ意思ヲ表明スルト云フコトノ必要ヲ感ジテ居ル、斯ウ云フコトガ終了後ニ於テ、新ラシク起ツタ問題デアリマス、ソレニ加ヘテ高橋君カラ唯今ソレヲ敷衍セラレテ、議事ノ進行ニ付テノ動議ガアッタ、斯ウ云フコトニナルト、明カニ前ノ形トハ模様ガ變テ居ル、局面ガ轉換シテ居ル、繼續委員ヲ置クト云フコトニ付テ、政府ガ同意ヲスルカ否ヤト云フヤウナ重大ナ問題ヲ含有シテ居ルト思ヒマスカラ、私ハ即チ高橋君ノ御説ニ贊成致シマス

○津末良介君 私モ高橋君ニ贊成デアリマス、全體ノ諸君ガ昨日此席ヲ立タレタ模様ヲ見マスレバ、餘リ誠意ヲ認ムルコトハ出來ナカッタ、併シ今日吉植君ノ御議論竝高橋君ノ御意見ヲ聞イテ見ルト、至極御尤モト思ヒマスカラ、吉植君ノ誠意ヲ以テノ質問ダト諒解致シマシテ、特ニ御許シニナルコトニ贊成致シマス

○齋藤隆夫君 最前ヨリ承ッテ居リマス、吉植君ノ何カ質問ガマダ濟ンデ居ラナカッタト云フコトデアリマス、濟ンデ居ラナカッタカラ之ヲ保留シテ置クトカ、或ハ繼續スルトカ云フコトデ、二三日前ニ一時中止ニナッテ居ル場合デアリマスガ、左様ナコトガアッタニシタ所デ、其保留セラレ若クハ繼續ノ意ヲ表セラレテモ、質問ノ終了スルマデニ質問ヲセラレノガ當リ前デアル、又ソレ等ノ時ガ決シテ無カッタノハナイノデアリマス、昨日モ十分時ハアッタノデアリマス、吉植君ハ他ニ重要ナコトガアッタカラシテ、此委員會ニ出席スルコトガ出來ナカッタト云フ御話デアリマシタガ、委員會ガ澤山アル中ニ於テ自分自身ノ理由ヲ述ベマシタナラバ、各自各々避クベカラザル理由モ澤山アルノデアリマス、併ナガラソレ等ノ理由ガ一々アルカラト云フテ、質問終了ノ翌日ニ又質問ヲ始め、又質問ノ終了ノ翌日ニ再び始めルト云フコトデアッタナラバ、到底是ハ質問ノ終了ト云フコトハ出來ルモノデハナイノデアリマス、殊ニ唯今御發議ニナッタコトハ、是ハ此委員會ノ今日ノ第一ノ動議トナッテ否決セラレタノデアリマス、ソレヲ再び同シヤウナコトヲ出サレテウレガ成立ツト云フコトニナルト、ヤハリ一事再議ト云フコトニナルノデアリマス、前ニ否決シタモノヲ掌ヲ繰スガ如ク、又同シ日ノ委員會ニ於テ之ヲ可決スルト云フヤウナ一事再議ノ如キコ

トハ、スルモノデハナイト思ヒマス、ソレ故ニ私ハ斯様ナコトニ付テハ長キ爭ヲセラル、コトヲ御止メニナッテ、討論ヲセラル時二十分ニ御意見ヲ述ベラレタガ宜カラウト思ヒマス

○委員長(山田珠一君) 吉植君ニチヨット御尋致シマスガ、唯今戸井君ガ高橋君ノ動議ニ賛成セラレタ趣意ハ、吉植君ノ質問ハ、先刻御話ノ所デハ局限サレタ質問ヲセラル、ヤウニ伺ッテアリマス、——範圍ヲ限ラレタ、局限セラレタ質問デアル、即チ繼續委員ヲ設ケルト云フヤウナ御考ヲ持ッテゴザルカラ、ソコデソレヲ政府ニ御尋スル、斯ウ云フ質問ノ御趣意デアルトスレバ、先達テ御話シタノト、局面ガ轉換シタヤウニ考ヘラレルカラ、是ハ許シタガ宜カラウト云フ戸井君ノ御意見ノヤウデアリマスガ、局限サレタ質問ヲサレルノデアリマスガ

○吉植庄一郎君 御尋ノ御趣意ハ能ク分リマス、私ノ質問ノソレハ一部デアリマス、ト云フハ此案ノ進行ニ付テ、幾分ノマダ質問スベキコトモアルノデアリマスガ、其中ノ一部ノ例ヲ申シタデアリマス、ソレナラバオ前ノ質問ハ一ツダトモ言ヘルノデアルケレドモ、ソレニハ又聯關スル問題ガ幾ツモアルト云フコトニナリマスガ、ドウモ局限シタト云フコトニナリマス、甚ダ困ルノデアリマス、併シ私ハ議事ヲ引延シタイ爲ニ質問スルノデアアリマス、私ガ質問スルノ御覽ニナッタナラバ御分リニナルト思ヒマス、質問ノ箇條ヲ書イテ來テ居リマス、是ハ書類ノ提供ヲ待ッテ質問ヲシタイト思ッテ居ッタデアリマス、サウ云フ次第デアリマスガ、尙唯今齋藤君ノ御反對モアリマスガ、此前ニ小河君ガ委員長ノ時分ニハ政府ノ參考書類ガ出タ上デ質問スルト云ッテ、第一回ノ保留ヲシタ時ニハ私が本會ノ方ニ用事ガアッテ行ッテ居リマスガ、特ニ本會ノ議場マデ委員長ハ探シテ下ッテ通知シテ下ッテデアリマス、ソレデ第二回ノ書類ヲ要求シタ時ニハ、後トノ書類ガ來ナイト質問ガ出來ナイカラ保留シテ置キマス、承知致シマス、斯ウ云フコトデアリマス、ソレデ他ノ方々ハ質問ハ打切リト云フコトニ一人モ反對者ハナカッタト云フコトデアリマスガ、他ノ方ハ質問ハナカッタデアリマセウケレドモ、私が保留シテ居ルト云フコトノ意味ハ表明サレテ居ラヌデアリマス、其事ハ通知ガナカッタ思ッテ居ルノデアリマス、ソレデ是ハ成ルベク雙方ノ利益デアリマスガ、質問ヲ許シテ戴キタイト思フ、ドンナ方法デモ宜シイカラ許シテ戴キタイト思ヒマスガ、ソレガ許サレナイ仕方ナイカラ、ソレナラバ同一ノ意味ニ於テ後ノ案ガ出ル、ソレヲ待ッテ共ニ質問ヲシヤウト思ヒマスガ、高野君ノ中止ノ動議ニ賛成シタヤウナ次第デアリマス、此處デ質問ヲ十分ニスルコトガ出來タナラバ、或ハ其説ハ變ルカモ知レマセヌガ、唯今ノ所デハ此質問ノ出來ナイト云フコトニ絶對ニ途ヲ塞ガレタ以上ハ、已ムヲ得ズシテ高野君ノ説ニ賛成セザルヲ得ヌデアリマス

○委員長(山田珠一君) 戸井君ニ御尋シマスガ、高橋君ノ動議ニ賛成サレタノハ、吉植君ノ質問ハ範圍ヲ限定サレテ居ルカラ、此場合ニ於テ許シタ方ガ宜クハナイカ、先達テノ話トハ局面ガ變ッテ居ルノデアル、斯ウ云フ御話デアリマスガ、吉植君ノ御話デハ唯今ノハ違フヤウデアリマスガ、ソレデ宜シウゴザイマスガ

○戸井嘉作君 私人ハ繼續委員ニ付託スルト云フコトハ、重大ナ問題デアアル、新シイ例デアアル此例ヲ踏マントスルニ付テハ、政府ニ尋ネル所モアルカラト云フ、即チ限ッテ所謂局限トカ局限トカ云フサウ云フ、意味合ニ於テ議事ノ進行上ヤルト云フコトハ大變宜カラウト思ヒマス、併シ既ニ新聞紙ニ於テモ政友會ノ態度ト云フモノハ承知シテ居リマスガ

ガ、今初メテ承レバ成ラウコトナラバ繼續委員デヤリタイト云フコトデアリマスガ、ソレニ付テ政府ガ同意スルヤ否ヤト云フコトヲ質問スルト云フコトデアリマス、是ハ限定サレタモノデアアル、廣汎ナ意味デハナイ、若シ廣汎ナ意味デアラナラバ、私ハソレニ賛成スルコトハ出來ナイノデアリマス

○飯森辰次郎君 唯今吉植君カラノ更ニ質問ヲシタイト云フ御希望モゴザイマスガ、私共ニ於キマシテはマダ質問ノ順ヲ逐フテヤッタノヲ拜聽シマス、モウ一ツ事ヲ御顔ガ代レバ皆ナ御尋ニナルト云フヤウナコトハ、一體委員會トシテ面白ク存ジマセヌ、ソレデ新ナル今迄問ハナイコトヲ御尋スルノデアルカラ、ドウモ質問サセテ呉レロ、斯ウ云フコトデアレバ之ヲ御許シニナルノガ、至當デアルト存ジマスガ、唯今申上ゲマスル通りニ委員會デハ御同様ニ一ツ事ヲ繰返シ、顔ガ代レバ幾度デモ同ジ事ヲ繰返スト云フヤウナコトハ、斷ジテ止メタイト存ジマス、ソレデ唯今ノコトニハ私ハ賛成ヲ致シマス

○西谷金藏君 我ハ多ク言フ譯デハゴザイマセヌガ、是ハ御許シニナッタガ穩カデアラウト存ジマス、私ハ昨日ノコトヲ申上ケルデアリマセヌガ、昨日ハ本會ニ重要ナル議事ガアルカラト云フノデ缺席ガ多ク、其際此委員會デハ數ガ足りナイト云フコトデアッテ、私モ本會ノ都合ニ依ッテ缺席シヤウト思ヒマスガ、私が一人缺ケレバ確ニ少數デ、此委員會デ質問終了ト云フ決議モ出來ヌ位デ、參政官ノ荒川君ガ御出ニナッテ、オ前ガ缺ケテハ此委員會ガ成立シナイカラ居ッテ呉レト云フコトデアッタノデ、私が其時此委員會ヲ延ベヤウト思ヘバ、本會ノ方ノ都合モアルカラト云ッテ逃ゲルコトモ出來タデアリマス、然レニ私一人デ委員會ガ成立ツタコトハ、新聞記者諸君モ御承知デアアル、斯様ナ人ノ落度ニ付込シテ多數ヲ頼ンデ頼リニ議事ノ進行ヲ圖ルハ甚ダ快シト致シマセヌ、故ニ吉植君ニ限ッテ許スト云フコトハ、吉植君ガ此事ヲ保留サレタコトハ、麗々ト議事速記ニ載ッテ居ル、故ニ之ヲ許スノハ相當ト思フ、ソレデ政府ニ於テモ此ノ如キ重大問題ヲ提出ニナルナラバ、議會ノ始メニ於テ之ヲ提出シ、十分研究ノ餘地ヲ與ヘ、此會期中ニ調査ガ盡キザレバ、次ノ議會マデ繼續委員デモ設ケテ研究スベキモノデアアル、彼ノ工場法案ノ如キ何デアアル、幾年カカッテ決シタカ(問題ガ違フ)ト呼フ者アリ)問題ガ違ウカ知ラヌガ、稍ノ類似ノ問題デアアル、社會政策トカ何トカ言フテ決シテ簡易ノ問題デナイ、其事ニ付テハ私ハ何レ賛否ヲ決スル場合ニ申サウト思ヒマスガ、詳シク述べマセヌガ、免ニ角此場合吉植君ノ發言ハ特ニ御許シニナルコトヲ希望致シマス

○委員長(山田珠一君) 最早採決致シマス、高橋君ノ動議ニ賛成ノ方ハ起立ヲ願ヒマス(吉植君ニ限ッテデスカ)ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 吉植君——即チ廣汎ノ意味デス——是カライロノ繰返シテ……(サウデハナイ繰返スノデハナイ)ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 繰返スノデハナイ、ツマリ問題ハ新ラシイ——免ニ角廣汎ノ意味ニシテ質問ヤル……

○丸山芳介君 ツマリ保留問題ト云フノデ、昨日新シク書數ノ出タソレダケニ關スル質問デアリマス

○委員長(山田珠一君) ソレデハ更ニ改メテ採決致シマス、吉植君ニ限ッテ質問ヲ許スト云フ動議ニ賛成ノ方ハ起立

起立者 少數

○西谷金藏君 委員長ノ採決ノ趣意が能ク徹底シナイト思ヒマス

○委員長(山田珠一君) ドウデセウモウ大抵宜シイデアリマセヌカ

○田邊熊一君 私ハ茲ニ一ノ動議ヲ提出致シマス、先刻來ノ此議場ノ光景ヲ見マシテ、私ハ甚ダ遺憾ニ存シマス、本案ノ如キ十分審議シナケレバナラヌ、然ルニ前動議ノ破レテ現在ヲ見マス、甚ダ委員長ハ自己ノ目的ニ適フヤウニ、極メテ親切ニ御取扱ニナッテ居ルタメニ、或ハ戸井君ノ如キ津末君ノ如キ公然ト賛成サレテモ、賛成ノ意味ヲ取違ヘタト言ッテ改メラレ、或ハ飯森君ノ如キ賛成ノ意ヲ表シテ置キナガラ、尙二回目ノ採決ニハ反對サル、ト云フ如ク、實ニ自尊獨立ノ精神が無ケレバナラヌ、議員ノ本分ニ對シテ惜ムデアリマス

○委員長(山田珠一君) ドウカ田邊君動議ノ要旨ヲ御述ベ下サイ

○田邊熊一君 然ルニ委員長ガ議場ノ整理ノ巧妙ナルニハ實ニ驚クデアリマス、事茲ニ至ッテハ一ノ緊急動議ヲ出シテ諸君ノ御賛成ヲ得タイト思フデアリマス、本日ノ議事日程ニ上ッテ簡易生命保險特別會計法案ノ確定ヲ待ッテカラ、本案ノ委員會ヲ開クト云フ、即チ本委員會中止ノ動議ヲ提出致シマス

○委員長(山田珠一君) 田邊君ノ動議ハ、唯今ノ高野君ノ動議ト同様ノ動議ニナッテ居リマス

○田邊熊一君 私ハ此案ガ議會ヲ通過スルマデアリマス、高野君ハ此案ガ議會ヲ確定シタラト云フコトハ言ヒマセヌ、此案ガ議場ニ上ッテ後ニ於テ衆議院ヲ通過シタ後マデト云フコトデアリマス

○津末良介君 質問ガアリマス

○委員長(山田珠一君) 高野君ニ先刻ノ動議ニ就テ確メマスガ、先刻ノ動議ハ簡易保險特別會計ノ審議ヲ終ッテ後アト云フコトデアッタデス

○高野金重君 審議ヲ共ニシヤウト云フノデス

○委員長(山田珠一君) 宜シウゴザイマス、ソレデハ高野君ノ動議ハ此所ニ一ツ成立ッテ居リマス、之ヲ議場ニ諮リマス

○津末良介君 其動議ノ賛否ヲ極メル前ニ、私ハ……

○委員長(山田珠一君) 宜シイデセウ、却テ進行ヲ妨ゲルト思ヒマス、高野君ハ——高野君ハ唯今御聽取リノ通り此問題ハ簡易保險特別會計法ノ審議ヲ終ッテ、即チ可決シタ後マデ延バスト云フ動議デアリマス、之ニ賛成ノ御方ハ起立

起立者 少數

○委員長(山田珠一君) 少數

○吉植庄一郎君 議事ノ進行上ニ就テ、動議ヲ提出致シマス

○委員長(山田珠一君) モウドウデセウ

○吉植庄一郎君 勢ヒ已ムヲ得ナイ、マダアトニ動議ガ出ルカ分リマセヌ、ソレデスカラ私ハドウッ私ノ丁度大臣ノ御出席モアリマシタガ、斯ウ云フコトデ時間ヲ空シク取ルコトハ甚ダ好マナイガ、質問ガ終ラナイノニ、ソレヲ強イテ頭數ヲ聞カセナイト云フコトハナイ、モウ一度諸君ノ雅量ニ依テ、私ハ一度質問スレバ宜イ、私ノ質問ハソナニ長クハナイデ

〔否決シタコトヲ何度モ繰返スコトハナイ〕委員長々々々〔ト呼フ者アリ〕

○委員長(山田珠一君) 吉植君ノ發言中デス

○吉植庄一郎君 今ノ動議ヲモウ一遍出スト云フデアハナイ、他ノ動議ヲ……

○高橋光威君 私ノハ緊急動議デス、私ハ先程緊急動議ヲ提出致シマス時ニ、私ノ緊急動議ノ趣意ヲ賛成ノ諸君ノ中ニモ取違ヘテ賛成セラレタ人モアリマス、委員長ノ宣告モ少シ違ッテ居ルヤウデアリマス、私ノハ吉植君ノ限局セザル廣汎ナル意味デナイ、即チ豫算案ヲ提出シテ與レト云フ要求ヲシテ、其豫算案ガ出テ來タナラバ、ソレニ就テ更ニ質問シタイト云フ意味デ保留シテ置イタ、ガカラ私ハソレニ限ッテ許シタイト云フノデ、私ノハ限局シタイト云フ意味デアルノデス、然ルニ委員長ハ私ノ緊急動議ノ意味ヲ明瞭ニ此所ニ宣告セラレズシテ、サウシテ廣汎ナル意味デアルト云フヤウナコトニ宣告セラレマシタ、サウシテ初メハ多數デアッタ、後ニ少數ニナッテ、委員長ノ宣告モアチコチ動イタヤウニ思フ、ソレデハ委員長ノ尊嚴ニ關スル、威嚴ニ關スル問題デアリマス、斯ノ如キコトヲヤッテ居リマシテハ、本案ニ對スル——重要ナル本案ニ對シテ空シク時間ヲ浪費スルコトナリ、好マシカラザル譯デアリマス、ドウモ今ノ委員長ノ宣告ハ誤ッテ居ルト思フ、私ハ緊急動議ノ趣意ヲ異ニシテ居リマス、ソレデ委員長ヨリ改メテ宣告セラレテ、サウシテ採決ヲ別ニ改メテヤッデ戴キタイト云フ緊急動議ヲ出シマス

○委員長(山田珠一君) 私ノ宣告ハ誤ッテ居リマセヌ、其問題ハ既ニ採決ガ済ンデ片付イテ居リマス

○高橋光威君 新ナル方法デアリマス、緊急動議ノ意味ハ吉植君ノ質問ヲ許スト云フノハ……

○委員長(山田珠一君) 其時分ニデス……

○高橋光威君 其時分ノ御宣告ハ廣汎ナル意味デアッタデス、私ノ緊急動議ハサウデアリマセヌデアリマスカラ、茲ニ改メテ提出致シマスルガ、吉植君ノ限局セラレタル意味ニ於テ、即チ豫算ノ内容ヲ示シテ與レト云フ其豫算ガ出テ來テ、ソレニ就テ保留シテ居ル、其保留シテ意味ニ限ッテ茲ニ質問ヲ許スト云フ、斯様ナル意味ニ於テ、更ニ宣告ヲ改メテ、委員長ノ御宣告ヲ改メテ、サウシテ採決ヲシテ貫ヒタイト云フ一ツノ緊急動議デアリマス

○委員長(山田珠一君) 宣告ヲ改メルト云フコトハ私ハ致シマセヌ、アナタガ新シイ動議ヲ出スナラバ、動議ト致シマス

○高橋光威君 新シイモ宜イガ、私ハ言葉ノ末ヲ爭フデアリマセヌガ、私ハツマリ議事ノ進行ヲ早クシテ本案ハ通過スルカ、如何ナル結果ニナリマスカ知レマセヌガ、其結果ヲ早ク得タイト云フノガ目的デアリマス、斯ウ云フ此處ニ緊急動議ヲ出シマス、イロク時間ヲ空費スルコトハ、私共ハ議員トシテ恥シイ

〔賛成々々ト呼フ者アリ〕

○西谷金藏君 私共ハ一々サウ議論ヲ用井ル程ノコトハ考ヘマセヌガ、一體先程可否ヲ決セラレタ高橋君ノ緊急動議ガ問題トナッテ居ル、ソレデ其高橋君ノ緊急動議ニ依ッテ可否ヲ決セラレタノデアルガ、其可否ヲ——更ニ再ビ可否ヲ表セラレト言ヘバ、委員長ト吉植君トノ間ニ應答セラレテ、吉植君ノ廣汎ナル意味デアルト云フコトデアッタ、其

根本的ノコトニ於テ高橋君ノ緊急動議ハサウ云フ廣汎ノ意味デナカッタ、此間ニ於ケル委員長ト吉植君トノ應答ハ全ク無意味デア、此根本ニ於テ所謂可否ヲ表セラレタ理窟ガ間違ッテ居リマス

○委員長(山田珠一君) 西谷君ニ申上ケマス、其問題ハ片付イテ、高橋君ハ……

○西谷金藏君 間違ッタコトヲ改メ……

○委員長(山田珠一君) 高橋君ノ動議ガ問題ニナッテ居リマス

○高橋光威君 休憩シテハ如何デス、改メテ暫時休憩ノ動議ヲ出シマス

(休憩々々ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 休憩シマス、暫時休憩シマス

午後三時十一分休憩

午後三時二十七分開議

○委員長(山田珠一君) ソレデハ休憩前ニ引續イテ開會致シマス

○成田榮信君 委員長、議事ノ進行ニ付テ御注意ヲシタイ

○委員長(山田珠一君) チョット高橋君ノ動議ガ出テ居ルカラ、ソレヲ採決シテ伺ヒマセウ、高橋君カラ此場合ニ吉植君ニ限ッテ質問ヲ許スト云フ動議ガ出テ居リマス、之ニ御賛成ノ方ハ——ドウデゴザイマセウ

(「異議ナシ」全部異議ナシト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) ソレデハ吉植君ニ此場合質問ヲ御許シスルコトニ致シマス、成田君

○成田榮信君 先刻カラノコトハ、御互ニ洵ニサウ面目ノ良イ譯デゴザイマセヌカラ、成ベク私ハ今回ニ限ッテハ大ニ沈黙ヲ守ッテオトナシクシテ居ッタガ、ドウカ御互ニ譲リ合ッテ常識判斷ノ範圍ヲ離レヌヤウニ、御互ニ注意ヲ致シテ戴キタイノト、尙且委員長ニ御注意申シタイノハ、委員外ノ方ガ御出デニナリマシテ、非常ニ統一ト言ッテ宜イカイロイロ——操縦ト言フテ宜イカ頗ル烈シイノデゴザイマス、委員御互ノ體面ノ上カラ言フテモ甚ダ宜クナイと思フ、又規律ノ上カラ言フテモ宜クナイ話デゴザイマスカラ、是ハ御互ノ用ヲ達スル範圍ナラ宜シウゴザイマスガ、餘リニ運動的ニ此處ヘ來ルコトハ、委員長カラ御制止ヲ願ヒタイ、ソレカラ委員長ハ誠ニ公平ナル士君子デゴザイマスカラ、私共頗ル敬意ヲ拂ッテ居リマスガ、昨日ナサレタコト今日ナサルコトハ、ハ動モスルト云フト、時々與黨ノ爲ニ利益ヲ與フル如ク御指圖ガアルヤウニ陰ニ陽ニ思ハレル、之ニ付テハ先刻來ノ行懸リニナリマスレバ、私ハ一ツ動議ヲ起サウト思ヒマシタケレドモ、最早大イニ平和的ニ圓滿ニ治マルコトガ出來マシタカラ申シマセヌガ、尙委員長ハ議場ノ委員長デゴザイマスカラ、此意味ニ於テ公平無私ニ御整理ヲ願ヒタイ

○委員長(山田珠一君) 成ルベク公平無私ニシテ居ル積リデスガ、若シ居カヌ點ガアリマスナラバ、尙御注意ヲ願ヒマス

○吉植庄一郎君 願クハ當局大臣ヨリ御答ヲ得タイと思ヒマス、私ノ御聽キ申シタイコトハ御提出ニナリマシタ書類ハ私ノ希望シタル一部分ニ過ギナイノデ、ソレガ爲ニ御問ヒ申ス事ノ多クノ部分ガ、マダ御問ヒ申スコトガ出來ナイノヲ甚ダ遺憾ニ思ッテ居リマス

○委員長(山田珠一君) 御提出ニナッテ居リマスカラ、御提出ニナッテモノデケラ材料トシテ御尋致シマス、其一部分ハ過日來カラノ政府委員ト議員ト及當局大臣ノ答辯質問等ニ於テ統一ヲ缺クヤウナコトガアッテ、本案ノ賛否ヲ決スル前ニ理義ノ明瞭ヲ缺クノ惧ガアリマスカラ、當局大臣ノ御辯明ヲ得テ置キタイ點ガ二三點アルノデアリマス、ソレハ社會政策ト云フ——本案ノ社會政策ノ爲ニ云々ト云フコトデアリマス、政府委員ノ御答辯ハ是レ社會政策ニナッテ居ル、社會政策ト云フモノハ別段何ト何トヲシナケレバナラスト云フ譯ノモノデナイト云フ御説明、當局大臣ハ別段サウデモナイ、併シソレハ見様ニ依テ御隨意デト云フコトダ、併シ御隨意ト云フ意味ノ中ニハ、當局大臣ハ社會政策ノ實行ノ全部ノ目的デナクテモ、半ハナリニ分ノ一ハ社會政策ヲ行フト云フコトノ意味ニナルノデアリマスカラ、農相及遞相ハドウ云フ御考デアリマス、又木下政府委員ハ明瞭ニ委員ノ一人ニ答ヘテ、是ハ敢テ社會政策ヲ進メルト云フ目的デモ何デモナイト辯明サレテ居ル、此本案ハ程度ノ差、大臣、政務官、ソレカラ政府委員、斯ウナッテ來ルト、此間ニハドウモ程度ノ明瞭ヲ缺イテ居ルノデアリマスカラ、之ニ就テ當局大臣ノ責任アル、此御言葉ガアッテ、他ノ之ニ違ッタモノハ間違ト見做シテ宜シイト云フ——後ノ説明ハ全部間違アル、今日此處デ自分ノ説明スルコトガ政府ノ意思デアルト云フ、此意味ニ於テドウゾ此處ニ明確ナル御答辯ヲ得タイ、是ガ第一

○遞信大臣(箕浦勝人君) 御答致シマスガ、先達デモ吉植君ノ御質問ニ對シテ、御話ノ通り社會政策ト云フコトノ定義ニ就テハ、イロ／＼學者ノ說モアリマセウと思ヒマス、社會政策ト云フ必シモ政府ハ名ニ拘ハタ譯デハナイノデアリマス、併ナガラ此政府ノ企テル所ハ多數ノ窮民ノ幸福ヲ圖ル申シマスノデ、此法案ヲ實行シマスレバ、自カラ貧富ノ懸隔ヨリ起ル所ノ各種ノ缺陷ヲ救済スルコトモ出來ルコトノ一端ニナリマス、又隨ッテ社會改良、社會組織ノ健全ナル發達ヲ促スコトノ一端ニモナルコトデアリマスカラ、無論社會政策ノ一端トナルコトハ勿論デアリマス、併ナガラ其社會政策ト云フ名ニ拘ハルト云フコトノナイト云フコトハ、繰返シテ申シタルノデアリマシテ、此目的ヲ遂行スレバ必ズ社會政策ノ一端ニナルト云フコトハ明カデアルト信ジテ居リマス、併ナガラソレハ人々ノ見様ニ依ッテ、ソレハサウ云フケレドモ、自分ノ解スル所ノ社會政策ニハ當ラナイト言フ人モ出テ來ルデアリマセウ、ソレヲ必シモ爭フノデアリナイト云フ意味デアルノデアリマスカラ、其邊ハ明ニ御了解ヲ願フノデアリマス、此政府ノ希望シテ居ル所ノ政策ヲ實行スレバ、社會政策ノ一端トナルト云フコトハ信ジテ居リマス、然リナガラ名ニ拘泥シテ、ソレガ社會政策デアルトカナイトカ云フ爭ヲシナイ、見ル人ノ見様ニ依テ如何様ニ解釋サレテモ差支ナイト、斯様先日モ其意味ヲ以テ御答シタ積リデア、マダ不明瞭ナ所ガアルナラバ更メテ其事ヲ明言シテ置キマス

○吉植庄一郎君 社會政策ノ一端ニナル、斯ウ云フ御趣意ニアリマス、幾部分本案ヲ提出シタル目的ハ政府ノ社會政策ヲ遂行スル一部分ノ目的デア、斯ウ解シテ宜カラウト、唯今ノ御答ハナッテ居リマスガ、然ラバ其他ノ大部分ハ何デアリマス、一部分ハ政府ノ信ズル所ノ社會政策ヲ行フ目的デア、他ノ大部分ハドウ云フコトニナッテ居リマス

○遞信大臣(箕浦勝人君) 社會政策ノ一端ニナルト申スノデアリマス、全部ハドウカ

ソレ故ニ名ニ拘泥スルコトヲ避ケタノハソレデアル、名ハソレノノ見ル所ニ依テ是ガ社會政策、アレガ社會政策トメイノ、ニ説ガ違フデアリマセウガ、其説ヲ名前ニ拘テ爭フト云フコトハシナイ積リデアリマスガ、何レ追々此工場法實行サレマスルシ、社會狀態モ變化スル、ユクノハ強制的労働保險ナドヲヤルト云フヤウな場合モ生ズルデアラウト思ヒマスガ、ソレハ今日之ヲ行フガドウカト云フコトハ明言ハシマセウガ、何レ追々ハサウ云フ機運ガ來ルデアラウト考ヘルデアリマス

○吉植庄一郎君 私ノ御問ヒラシタ事ハ極ク簡單ナルコトデアリマシテ、唯今御説明デ未ダニ了解ガ出來マセヌ、大事ナコトデアリマスカラ御聽キスルノデス、本案提出ノ目的ガ政府ノ社會政策ヲ行フデアアル、斯ウ云フコトデアレバ、ソレモ宜シイデアリマス、然ルニ大臣ノ御答ハ此政策ヲ實行スレバ社會政策ノ一端モ行ハレル、斯ウ云フ趣意ニナツテ居リマスカラ、サウスルト本案提出ノ目的ハ社會政策ノ一端モ之ニ依テ實現スルコトガ出來ルガ、他ニドウシテモ尙剩ツタル部分ガナケレバナラス、今御話デケデハ目的ノ全部ニナツテ居ラスデアリマスカラ、目的ト云フモノガ單一ニ、此社會政策ノ一端ヲ行フト云フコトガ單一ノ目的トナツテ居ルデアルカ、其以外ニ目的ガアルデアルカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 今日ノ場合ハ是デケノ目的デアリマシテ、法案ニ掲ゲテアルデケノ目的デアリマス

○吉植庄一郎君 尙念ヲ押シテ置キマスガ、私が先刻伺ッテ御答デ、私ノ聽キマシタ所ト變テ來タデアリマスガ、サウスルト政府ガ本法案ヲ御提出ニナツタ趣意ハ社會政策ヲ行フ目的ノ爲ニ出シタデアアル、斯ウ解釋シテ然ルベキデアリマセウカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) ソレハ先日來度々繰返シテ居リマス、此法案ノ實行ガ社會政策ニナルトカナラヌト云フコトハ、見ヤウニ依ルト思ヒマス、是ハ決シテ政府ノ社會政策ノ全部トカ何ト云フコトデハ無論ナイデアリマス、唯今是デケノ目的ヲ行フト云フデアリマス、其目的ヲ行フテハ社會政策ニナルナラヌカト云フコトハ、人々ノ自由ノ議ニ委セマス

○吉植庄一郎君 度々煩ハシテ恐縮シマスガ、マダ能ク私ニ分リマセヌデ、本案提出ノ御趣意ガ——見ヤウハ誰ガドウ見テモ勝手ト云フコトハ御尤モデアリマス、私共是ガ宜イトカ惡イトカ云フデアナイ、政府ガ此案ヲ提出シタ所以ハ、政府ガ信ズル社會政策ヲ遂行スル爲メ出シタト云フノデゴザイマスガ、但ハ此ノ法案提出ノ目的ハ政府ノ見ルトコロノ社會政策ノ一部ヲ遂行スルノデ、是ト共ニ多クノ目的ガアルカ、外ニ目的ガナイカ、ドチラカ……

○逓信大臣(箕浦勝人君) ドウモ其處ハマダ徹底シナイヤウデアリマスガ、併シ必ズシモ茲ニ何カ一ツノ空ナモノヲ設ケテ、ソレニ係ハルト云フコトハ一切ナイデアリマス、此ノ簡シ保險ヲ行ハバ是ニ依ツテ多數ノ下級民ノ幸福ヲ進メルト云フ目的デアリマシテ、其仕方ガ社會政策ニナルカナラヌカト云フコトハ一向問ハナイデアリマス、即チ政府ノ見ルトコロハ之ガ社會政策ノ一部ナリト考ヘマス、ソコデ一部ナラ全部ハドウカ、ソレハ又他ニ幾ラモアリマス、前ニ申スヤウニ強制的労働保險ナドト云フコトヲ行ヒマスレバ、是モ無論社會政策デアリマス、仕方ハイロノアルデアリマセウ、併シ今回ノ簡易生命保險ト云フモノハヤハリ社會政策ノ一端ニナルコトデアリマシテ、無論社會政策ト云フモノ

ハ是以上ナイカト云フト、決シテサウデナイ、サウ云フコトハ言ハナイデアリマス、社會政策トカ政策デナイトカ云フコトハ少シモ問ハントスルノデナイ、サウ云フ名ニ因ハレルト無益ナル混雜ヲ生ズルデアリマスカラ、一切サウ云フ名ニハ拘泥セヌト云フノデ、此案ダケニ付デイロノナ評ヲ下サルノハ、ソレハ如何ナル評ヲ下サレモ宜シイデアリマス

○吉植庄一郎君 私ノ問フトコロノ趣意ヲマダ御了解ニナラヌヤウニ考ヘマスガ、私ハ政府ノ社會政策ニナルト云フコトガ善イトカ惡イトカ、マダ其批評ノ見地ニ移ッテ居ラヌ、政府ガ此ノ案ヲ出シタ御趣意ガ、此ノ案ノ目的ノ全部ハ即チ政府ノ見ルトコロノ社會政策ト云フモノ、一部ヲ行フタメニ出シタノカ、サウデナイト云フナラバ、其目的ノ總締高ヲ聽キタイ、總締高ハ政府ガ信ズル社會政策ノ一端ヲ行フノガ目的ノ總締高デアルト、斯ウ仰セアレバ宜イ、私ハ是ニ付テ可ク意見モ何ニモ有ツテ言ウテ居ラス、唯政府ハ何ヲ目的トシテ出シタデアアルカ、其意義ヲ明確ニシテ置ク必要ガアル、ソレデ唯今最初ハ社會政策ノ一端ヲ行フ爲デアルト云ツタ、今度ハ名前ハドウデモ宜イ、其批評スルモノハ名前ヲイロノ云ツテモ宜イガ、政府トシテ御確信ニナツテ居ルトコロヲ明確ニスル必要ガアル、ソレヲ聽カナイト、善イトカ惡イトカ云フ批評ヲ——判斷ガ出來ナイ、是ハ私ノ御尋ネシタ意思ガ徹底シナケレバ、ドウ申上ゲタラ宜ウゴザイマスガ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 社會政策ト云フノハ何カ定義ヲ有ツテ居ッテ、其定義ノ中ノ一部ヲ行フトカ何ト云フ風ニ御考ヘニナツテ居ルカ知レマセウガ、左様ナ定義ヲ定メテ居ラナイデアリマス、併ナガラ本案ヲ行ハ即チソレガ社會政策ノ一端ニナルト云フデケデ、一ツノ定義ヲ定メテ其中ノ一端ヲ行フ爲ニ、此ノ法律ヲ出スト云フデアナイ、即チ政府ノ行フモノガ社會政策ノ一端ニナルト云フデケデアリマシテ、或ハ先日來——唯今御問ヒノ趣意ハドウ云フデアリマスガ、先日來ノコトカラ想像シマスルト、例ヘバ茲ニ金ガ餘ル積立金ガ餘ル、ソレヲドウ運轉スルカ、其運轉スルノニ財政上ノ遺繰リニ使フカドウカト云フ、ソレハ明カニ財政上ノ遺繰リニ使フデアナイ、即チ社會政策ノ事ニ投資スルト云フヤウニ御答シタヤウナコトデアリマス、其邊ニ御疑念ガアレバ、決シテ政府ノ財政ノ遺繰リニ使フデアナイト云フ意味ニ御取リ下サレバ、ソレ以上社會政策ト云フモノ、定義ニ付テ、彼是今日申ス必要ハナイト考ヘルデアリマス

○吉植庄一郎君 御答ガ私ノ問ハントスルトコロト、益々遠ッテ來ルヤウデ、却テ私ハ迷ッテ來マシタガ、私ハ社會政策ノ定義ナツハ一度モ問フテ居リマセヌ、政府ハ如何ナルモノヲ社會政策ト思フヤ否ヤト云フノデ、善イトカ惡イトカ云フテ居ラス、度々政府委員等カラモ社會政策云々ノ御話モアリマシタシ、又此金モ社會政策ニ使フ云々ノ御話モアリマシタ、或ハ又是ハ一切社會政策ニ關係ガ無ナイノダト云フコトヲ斷言シタ、サウスルト此間ノ話ハドレヲ信用シテ宜シイカト云フコトヲ惑フカラ、アナタノ御答ヲ煩ハシタノデアリマシテ、私ノ問フトコロハ社會政策ノ宜イ惡イデナイ、本案提出ノ目的ハ即チ社會政策ノ遂行ガ目的デナクテ、他ニ目的ガアルノカ、即チソレナラ社會政策ノ一端ト云フコトハ副産物ト云フ意味デ御提出ニナツタデアアルカ、主タル目的ハ何ガ目的デアリナサルデアアルカ、社會政策遂行モ其目的ノ一端デアルト云フナラバ、全部デナイ一部ニ過ギナイ、サウスルト後ノ大部分殘ツタ目的ノ大部分ト云フモノハ、何等カ其處ニナケレバナラヌカラ、其目的ハ言葉ヲ約メタナラバドウ云フ目的デアリマスガ、政府ノ御趣意ハ何

所ニアルカ、社會政策ノ一端トシテ、ソレヲ全部ノ目的トシテ出シタカ、目的ハ他ニアツテ其副産物トシテ社會政策ノ一部ヲ行フコトガ出來ルト云フ見地カラ出シタノデアアルカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 今ノ御話ノ他ニ目的ガアルカト云フ 其所ニ御趣意ガアルト聽取リマシタカラ、前申ス通り今ノ金ヲ集メル前ノ會ニ他ノ委員カラモ何カ此金ヲ集メテ財政上ノ補ヒニスルカ、サウ云フヤウナ他ニ目的ガアツタルノデナイカト云フヤウナ御問ガ出タコトモアリマスカラ、或ハ吉植君ノ今問ハレルトコロノ趣意モサウ云フ意味デナイカト思ヒマシテ、前ニ御答シタルデアリマス、決シテ左様ナ意味デナイ、單ニ簡易保險ト云フモノハ多數ノ下級社會ガ此簡易生命保險ノ恩澤ニ浴スルコトガ出來ナイ者ガ居ルカラ、ソレ等ノ者ヲ其恩澤ニ浴セシメル、ソレニハ普通ノ保險デハイケナイト云フノデ、簡易保險法ヲ布クト云フノデアリマスカラ、即チ其意味ニ於テ其事ガ社會政策ニナルノデアリマス、一端申シタル其處ニ或ハ語弊ガ生ジタカモ知レマセヌガ、一端申スノハ社會政策ト云フモノハ是レダケノモノトモ思ヒマセヌ、マダ澤山イロ／＼仕方ガアルノデアリマスカラ、ソレ故ニ一端申シタルデアリマス、ソレナラバ全部ハドレダケカ、全部ト云フ定義ヲ定メテ其定義ノ中ドレダケノ分ガ他ニ目的ガアルカト云ヘバ、他ニハ何等ノ目的ハナイノデアリマス

○吉植庄一郎君 漸ク稍々明瞭ニナツテ參リマシタデ、サウシマススト斯ウ云フコトニ了解シテ宜シノデアリマスカ、御答ヲ綜合シテ考ヘテ見マス、社會政策ノ一端ヲ行フ、政府ノ懷抱スル社會政策ノ一端ヲ行フ爲ニ之ヲ出シタ、即チ本案、提出ノ目的ノ全部ハ政府ガ考ヘテ居ル社會政策ノ中ノ一部分ニ過ギナイケレドモ、本案ノ目的ハ此一部分ノ目的ノ全部ニナツテ居ル、斯ウ云フコトニ了承シテ宜シノデアリマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 宜シノデゴザイマス

○吉植庄一郎君 了解致シマシタ、第二ニ御尋致シテ見タイコトハ、此勅令ヲ以テ期日ヲ定メルト云フコトデアリマスカ、他ノ委員諸君ガ既ニ御聞キニナツタカモ知レマセヌガ、私ハ不在ニシタルノ重復シテハ甚ダ恐縮デアリマスカ、重要ナ點デアリマスカラ勅令ト云フノハ何時頃デスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 是ハ凡ソ六箇月間位ノ猶豫ヲ要シマス

○吉植庄一郎君 サウ致シマス議論ガ起ツテ參ルノデアリマス、本案ノ豫算トモマダ言フコトハ出來ナイモデアリマシテ、私カラ是レハ極メテ不完全ナ材料ト思ヒマスガ、其材料ニ依リマス、人員ハ僅カニ二萬カソコラデ、金ニ於テモ十萬程度ノ金ノ問題デアル、政府ノ聲言スルコロハ非常ニ大デアリマスガ、之ヲ實行シテ十年ノ御計畫ヲ見テモ其數ハ金高ニ於テモ人數ニ於テモ極メテ僅少ナモノデアアル、日本帝國ノ臣民ノ下級階級ノ者ハドレダケアルカト云フコトハ、誰ニモ明確ニハ分ラヌガ、少クモ國民ノ半數以上ハ先ヅ下級デアル、斯ウ云フ何千万人ト云フ下級社會ニ在ルトコロノ者ニ對シテ、大海ノ一滴トモ謂フ如キ御計畫デアル、之ヲ惡ルイト云フノデハナイ、其可否ヲ私ハ言フノデハアリマセヌ、先ヅ私ハサウ承知シテ居ル、サウシマス本案ヲ六箇月以内ニ急施シナケレバナラヌ、一刻モト云フ語弊ガアリマスガ、先ヅ言葉ヲ以テ言ヘバ此事ヲドウシテモ一年二年ノ後ニシテハナラヌ、ドウシテモ今此處デヤラナケレバナラヌト云フコトハ、如何ニモ國費多端ノ場合デアツテ、來年度ノ海軍ノ財源ニモ缺乏シテ居ルト云フ此國費ノ多端ノ場

合ニ於テモ、一刻モ猶豫ガ出來ナイ、ドウシテモ早クシナケレバナラヌ、急速已ムベカラズト云フコトニ付テハ、政府ハドウ云フ御考ヲ御持チニナツテ居ラル、カ、是ハ重大ナル政策上ノ問題デアリマスカラ、伺ヒタイ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 此問題ノ起ツタコトハ隨分久シイ以前ノコトデアリマシテ、段々調査ニ調査ヲ重ネテ、又一年一年ト此法案ノ急要ヲ感ゼラレテ居リ、調査モ一步一步實際ノ二續ケテ參ッタルデアリマス、サウシテ遂ニ今回議會ニ提出スルマデノ運ビニナツタデアリマス、所デ此事業タルナカ／＼是ハ面倒ナムツカシイ事柄デアリマスカラ、隨ツテ又短イ年月ノ間ニ完全ナ域ニ達スルト云フコトハ、ナカ／＼出來ナイノデアリマス、故ニ漸ヲ追フテ段々進ンデ參ラヌケレバナラヌノデアリマス、故ニ始ハ極ク小サナ分量カラ進ンデ參ルト云フコトニシテ行カナケレバイカナイ、追々ニハ段々多クナルト申スノデアリマス、故ニ今日調査ガ進ンデ議會ニ提出スルマデノ運ビニナツタカラ、其時ニ行フ、ソレカラ何年ノ後カニ至ラバ始メテ稍々見ルベキモノガ出來マセウガ、ソレハ實行シテ見ナケレバ分リマセヌ、兎ニ角短日月ヲ期シテ完成ヲ告ゲルト云フコトハ出來ヌモノデアリマスカラ、ヤハリ成ベク手廻シヲシテ、早クカラ始メテ行ク必要ガアルト考ヘルノデアリマス

○吉植庄一郎君 私ノ御尋致シマシタルノハ、サウ云フコトノ點デハナイノデアリマス、政府ガ多年御研究ニナツタコトデ、最早多年ノ懸案デアツテ、議論モ十分盡シ調査モ出來タ、斯ウ云フコトハ先ヅ政府ノ方ノ御都合ノ話デアツテ、民間ハ是ハ知ラナイ、私共ノ間ヒタイコトハ、サウ云フ點デハナクシテ、國家ノ上ニ於テ之ヲ急速ニ實行セナケレバ、如何ナル不都合ガアル、斯ノ如キ國家ガ損害ヲ受ケル、若クハ是ダケノ殆ド見ルニ忍ビナイ事實ガアルト云フ、何カサウ云フ場合ヲ豫想サレテ緊急已ムベカラズト云フ意味ニナツタノデアアルカ、即チ今日ハ戰時狀態デアアル、武富藏相ハ今日ノ經濟狀態、財政狀態ハ戰時ノ狀態デアアル、變態デアルト云ハレテ居ル、未ダ常態ニ復シタルデハ今日ハナイ、此變態ノ時代ニ於テ新二百年ノ長キ互ル事業ヲ立テルト云フコトニ付テハ、緊急已ムベカラザル動機ガ無ケレバナラヌト私ハ思フ、其特種ナル事情、特種ナル動機ト云フカ、入用デアルト云フ——新ニ立法ヲシテ而シテ將來百年ニ亙ルコトヲ此處デ極メル、此變態ノ場合ニ於テ而モ財政缺乏ノ時代ニ於テ、之ヲ極メルト云フコトハ餘程特別ナル理由ガ要ルノデアアル、此點ニ付テ政府ノ御所見ヲ伺ツテ置キマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) ソレハ丁度逆ニシテ御話ヲシタラバ、能ク御分リニナリハセヌカト思ヒマスガ、今申ス通り多年ノ懸案段々之ヲ續ケテ參リマスルシ、又社會ハ一年急要ヲ告ゲテ參ルノデアリマシテ、ドウシテモ此多數ノ下級社會ノ爲ニ、斯様ナ方法ヲ設ケネバナラヌト云フ、即チ左様ナ方法ノ缺ケテ居ルト云フコトハ缺點デアアル、其缺點ヲ補フト云フコトノ急要ガ、年々ニ甚シクナツテ參ッタルデアリマス、隨ツテ此調査ト云フモノモ段々歩ラ進メテ參ッタルデアリマス、偕テ今日ニ段々歩ラ進メテ機ガ熟シテ參ッタルデアリマシテ、此時局ノ爲ニ此進ンデ來タト云フコロノ此熟シタル企テ、中止シナケレバナラヌト云フ其處ニ大變事情ガアルカト申スト、ソレハナイ、此時局ノ爲ニ中止シナケレバナラヌト云フ事情ガナイ以上ハ、前カラ進ンデ來タ方針ヲ追フテ遂行スルト云フコトガ、即チ社會ノ缺陷ヲ補フ爲ニ必要デアアル、若シ時局ノ爲ニ中止シナケレバナラヌ特別ナ事情ガ起レバ、今日ハ見合セルノデアリマス、其事情ハ今日起ツテ居ラヌノデアリマス、ソレ

故ニ今日之ヲ遂行スル、斯ウ云フ次第アリマス

○吉植庄一郎君 唯今ノ御答ニ依リマス、政府ノ調査モ熟シテ來タト云フコトガ主ナル御話ニナッテ居ルヤウデアリマス、缺陷云々ト云フコトデゴザイマス、是ハ程度ノ問題デアリマシテ、本案實行ノ上ニ初年度ニ於テ僅カニ何千分ノ一ノ二、三万ノ人ヲ收容スルニ過ギナイト云フコトデアリマスガ、假リニ勅令ガ一箇年後ニ出タトシマス、僅カニ三万人カ二万人ノ人ガ早ク入ルカ入ラヌト云フデケノ問題ニ限局サレテ來ル、ソレデ是ガ國民ノ多數ニ直ニ非常ニ影響ヲ及ボシテ、本案實行ノ爲ニ初年度カラ百万五十万ノ人ガ入り、下級細民ノ十分ノ一モ最初カラ二年カラ入レルト云フコトナラバ、國家ガ缺陷ヲ補フト云フ言葉ヲ使ヘルケレドモ、何千分ノ一ト云フモノニナルト云フコトガ、ドレ程ノ緊急已ムラ得ザルモノニナルカト云フコトハ、常識デハ吾々緊急ダトカト云フコトニドウモ了解シ難イノガ當然デナイカト思ッテ居リマスガ、私ハ何カ之ニ付テ政府ガ特別ニセナケレバナラス、斯ウ云フ事實ガアル、茲ニ斯ウ云フ救フベカラザルコトガ出來テ居ル、此現實ヲ如何ニスル、斯ウ云フ現實ノ事實ガアルカ爲メスノデアアル、斯ウ云フ救済ガ出來ルカラ、此時局ノ場合財用多端ノ場合アルケレドモ、之ヲ急グノデアアルト云フコトガナケレバナラス、緊急已ムベカラズト云フ意味ガ、私共チヨット了解ニ苦シムノデアリマスガ、政府ハ唯今ノ御説明ニ依ッテ見レバ、一箇年位後レテモ政府ノ目的ニ格別ノ不都合ハ生ジナイヤウニ考ヘマスガ、如何デアリマスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 政府ハ左様ニ後ヲサナケレバナラス必要ヲ認メナイノデアリマス、前申シタ通りニ一日モ早ク行ハバ早ク行フデケ利益アル、併ナガラ是マデハ其準備モ出來マセヌ、調査モ屆キマセヌデアリマシタカラ、已ムラ得ズ後レテ參リマシタガ、モウ既ニ其調査モ終リ準備モ出來タ以上ハ、一日モ早ク始めナケレバナラス、前申ス通り是ハ決シテ直ニ全部ノ目的ヲ達スル譯ニ行カヌモノデアリマスカラ、順序ヲ追フテ漸々ニ發達シテ來ナケレバナラスノデアリマスカラ、早クヤルガ宜イ、併ナガラ何カ其處ニ突發シタ問題ニアラズシテ、年來續イテ來タ所ノ問題デアアルノデアリマス、ソレ故ニ、其問題ヲ實行スルノ機ガ來タラ一日モ早ク、之ヲ實行シナケレバナラス、又今日熟シタリト雖モ、何か俄ニドウシテモ行ヘナイト云フ特別ナ事情ガアレバ、暫ク之ヲ見合セナケレバナラスケレドモ、之ヲ見合セベキ必要ハ何モ認メナイノデアリマス、故ニ凡ソ半年アリマスレバ、ソレデ茲ニ其以上之ヲ延バサナケレバナラスト云フ特別ナ事情ヲ一切認メナイノデアリマス

○吉植庄一郎君 唯今ノ御答ニ聯關致シテ來ルノデアリマスガ、御答ニ依レハ要スルニ一年早クヤレバ二万人早ク利益ヲ受ケルト云フコトニ歸著スルヤウニ考ヘマス、政府ノ急施スル效能ヲ生産勘定シテ見ルト、殘ッテ縮高ハ一年早クヤレバ二万人ナルモノガ早ク恩惠ニ浴スルデケノ利益シカナイヤウニ考ヘマスガ、ソレハ意見デアリマスガ、政府ハ總テ準備ガ全ク熟シタリト御説明ニナッテ居リマスガ、過日民業壓迫ノ聲ニ對シテ、逓信大臣ノ御答ハ斯様デアッタヤウニ記憶致シマス、成程既設會社ニ對シテモ多少ノ影響ハアルト思フケレドモ、サウ格別ナコトデナイ、斯ウ云フヤウニ御答ニナッダヤウニ存ジマスガ、是ガ私ハ伺ヒタイノデアリマス、絶對ニ民業ニ何等ノ壓迫ヲ加ヘズト、政府ガ斷言シテ居ッダコトデアレバ、此間ハ起ラヌノデアリマスガ、幾分ノ影響ハアルデアラウト思フガ、非常ナコトデナカラウ、格別ナコトデナカラウト思ハレル、サウスルト政府モ若干此民業ノ壓迫ニナル

デアラウ、幾分ノ影響ハアルデアラウト云フデケハ御了解ニナッテ居ル、所ガ幾分ト云フ程度ハ程度ノ議論ニナリマスガ、此程度如何ハ本案ノ實行ヲ急ガナケレバナラス、又一方ニ舉ゲル所ノ利益ハ僅ニ一年ニ二万バカリノ者ニ早ク恩惠ニ浴セシムル效ガナイ、而シテ一方民業ノ受ケル所ノ壓迫ガ、若シ此殘ル縮高ト民業ヲ壓迫スル——當局者ノ所謂最小限度ノ影響、此二万人ノ人ガ早ク受ケル所ノ利益ト、此影響ヲ受ケル害トヲ決濟シテ見ルト、ドウ云フ利益ガ生ジテ來ルノデアリマスガ、政府ノ見ル壓迫ノ程度、民間ニ與ヘル影響ハドレ位ノ程度ニ思召ニナッダノデアリマセウカ、此程度ト云フコトガ私共了解ニ苦シムノデアリマス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 政府ハ決シテ民業ヲ壓迫スルコトハナイ、此法ヲ行フ爲ニ民業ニ前日申シタ通り多少ノ影響ハ及ボスカモ知ラヌ、併ナガラ壓迫トカト云フ言葉ヲ使フ程ノコトハ認メテ居ラヌノデアリマス、元來此方法ハ全ク小口ノ保險ヲヤル特別ナ方法デアリマシテ、普通保險トハ方法モ違ッテ居ルシ、計算等モ根據ガ違ッテ居ルシ、マルデ違ッダモノデアリマシテ、民業ト競争スルモノデナクシテ、普通保險ノ及バザル所ヲ補フト云フデケノコトデアリマシテ、決シテ競争スルモノデナイノデアリマス、故ニ決シテ壓迫トカ打撃トカト云フ言葉ヲ使フ程ノコトハナカラウト思ッテ居リマス、併ナガラ斯ウ云フ方法ヲ行ヒマス爲ニ多少ノ影響ハアルカモ知レルト思フテ居リマス、併ナガラ其程度ニ至ッテハ是ハドウモ物差ヲ以テ測ルコトモ出來マセヌガ、先言言葉ヲ以テ是ヲ申シマスレバ、所謂壓迫トカ打撃トカト云フ程度ニハ及バヌ、多少ノ影響ハアルカモ知レルケレドモ、サウ云フ壓迫トカ打撃ト云フ言葉ヲ使フ程度ニハ及バヌ、斯様ニ御承知ヲ願ヒマス

○吉植庄一郎君 私ハ決シテ壓迫ト云フコトヲ聞イタノデアリマセヌ、政府ノ言フタコトノ意味ヲ聞クノデアリマス、多少ノ影響ト云フコトガ斯ウ云フ抽象的ノ言葉ハ何遍御話ヲ聞イテモ、多少ハ多少ナリ、斯ウ云フコトデハ實問ニモナラズ答辯ニモナラズ、多少ト云フコトハ一體ニ言ヒマシタナラバ、今ヤッテ居ル保險會社ナドガ、ドウ云フ點ニ於テドンナ影響ヲ受ケルデアラウ、併シ此受ケル影響ハ大體ニ於テ格別會社ノ營業ニ打撃ヲ與ヘル程度ノモノデナイト云フ限局シタ所ノ材料ガナケレバ、多少ノ影響ト云フ結論ハ出テ來ナイ、ドンナ事柄ガドンナ程度ニ於テ、民業ハ影響ヲ蒙ルト、政府ハ思召ニナッテ居リマセウカ、其思召ニ依ッテ多少ノ影響ハ免レナイト思召スノデアラウト思フ、此多少ノ影響ト云フモノハドンナ數ニドレ位ノ程度ニ於テ影響ヲ被ルモノト御認メニナッテ居リマスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 度々申ス通りニ多少ノ影響ガアルカモ知レルト云フノデ、影響ガ無イト云フコトヲ斷言スルコトハ出來マセヌ、此位ノ影響ガアルカト云フ深サヲ測量シテハ居リマセヌノミナラズ、實ハ無イヤウニ思フノデアリマス、併ナガラ此法ヲ行ヒマシタコロデ、全ク無イト云フコトヲ斷言スル譯ニハ行クマイト思ヒマスカラ、多少ノ影響ガアルカモ知レルト申スノデ、影響アリト云フコトヲ認メテ、ドレデケノ深サガアルト云フコトヲ認メテ居ル譯ハナイノデアリマス

○吉植庄一郎君 サウ致シマス、事實ニ依ッテ譯デハナイ、政府ノ想像ニ依テ仰セラレタコト、解釋シテ宜シウゴザイマスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 政府ノ調査デス

○吉植庄一郎君 政府ノ調査ト仰セラレ、ハ、其調査ハドウ云フコトニナツタカト云フ
ノデアリマス、想像シタト云フコトダケナラバ私ハ敢テ追窮シナイノデアリマスガ、調査ナ
ラバ如何ナル材料ニ依テデアリマスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) ヲレハ諸君ノ中ニモ一部分ニハ計算書モ上テデアリマセウ
ガ、從來普通ノ保險ノ新契約ニ係ルトコロノ保險金ノ趨勢トカ、其他一體ノ仕組目
的トスルトコロノ領分、所謂客種ト云フモノモアリマセウ、其他イロ／＼ナ事ヲ調査シテ
調上ゲタトコロノ結論ガ、ドウモ大シタ影響ヲ及ボスモノトハ認メナイ、又ツレガ爲ニ非常
ニ普通ノ保險業者ガ迷惑ニ思フモノデハナイ、併ナガラ普通ノ保險ト云フモノモ、今日ノ
有様ヲ見マシテモ、甚ダ普通ノ保險ト云フモノガ非常ニ都合好ク行ッテ居ルトバカリモ言ヘ
マセヌカラ、將來ニ於テ普通ノ保險ヲ又保護獎勵スル方ノ途ヲ講シナケレバナラス、普通
保險ノ最モ苦シム居ルトコロノ新會社ノ濫設トカ云フコトニ付テハ、十分ナル注意ヲスル
ト云フコトハ、當局者ニ於テ餘程嚴重ノ調査ヲ加ヘルト云フコトニモナツテ居リマスシ、其
他種々ナ便利ヲ與ヘルヤウナコトモ行フ積リデアリマス、ソレハ今ノ御尋ノコト、ハ別ニナ
リマスケレドモ、サウ云フ事モ致ス積リデアリマスシ、此保險ト云フモノハ普通ノ保險ノ及
ザルトコロヲ補フノデ、競争デナイノデアリマスシ、初ノ出發點ガ競争デナイト云フ所カラ
出テ居ルノデアリマスシ、仕組ノ上ニ於テモ計算ノ上ニ於テモ、決シテ非常ニ迷惑ヲ掛ケ
ルモノデハナイト信ジテ居ルノデアリマス

○吉植庄一郎君 逓信大臣ノ御話ハ極メテ詳細ニ互リマシタガ、多クハ私ガ聴イタ點
デハナカッタヤウニ思ヒマス、私ハ別ニ仕組ガドウダノ斯ウダノト云フノデアリマスガ、ドノ位ノ
ナクシテ、政府ガ多少ノ影響ガアルト御認ニナツテ居ルト云フコトデアリマスカラ、ドノ位ノ
程度ノ御考デアアルカト云フコトヲ聽イタノデ、先刻御尋シタノデアアルガ、ソレハ其推測スル
ト云フダケノ話デアアルト云フコトデアッタカラ、政府ガサウ想像ナサルト云フ程度デアアルカト
言フト、調査シタ、調査シタト云フコトデアアルカラ、調査シテ多少ノ影響アリト認メルト
云フコトデアレバ、調査フシタナラバ必ズ具體ノ事實ガアル譯デアアルカラ、其具體ノ事實
ニ依レバ、現在ノ保險會社ニハ斯ウ云フ點ニ於テ多少ノ影響ガアル、斯ノ如キ點ニ於
テ、ドウ云フ害ヲ與ヘルト思フ、併シ其害タルヤ大體ニ於テ其會社ノ運命ヲ危クスル程
度ノモノデハナイト云フコトニナラナケレバ、聽ク者ニハ何遍同ジデモ分ラヌト思フ、私ノ頭
ノ惡イセイカモ知レマセヌケレドモ、調査シタ材料ヲ出シタト云ハレマスケレドモ、ドレガ
調査ノ材料ニナツタノデアアルカ、私共ニハ連絡ハ分リマセヌ、ソナ細カナ事ヲ聽ク必要
ハナイ、調査ノ結果影響アリト認メタト云フ、此言葉ニ御間違ノナイ以上ハ、ドンナ程
度ニ於テ今ノ保險會社ニ何等カノ影響ガ此位アル、此位デカラ安心セヨト云フ御答デ
アレバ、甚ダ明瞭デアラウト思ヒマス、甚ダ恐縮デスガ今一應ドウカ……

○逓信大臣(箕浦勝人君) 度々申上ゲル通り吉植君ノ申サレタノトハ違フノデ、影響
アリト認メタト政府ハ申サヌノデアリマス、是ダケノ影響アリト云フコトヲ認メタコトハナイ
ノデアリマス、實ハ影響ハナイト思フノデアリマス、併ナガラ影響ガ全ク無イト云フコトヲ
斷言スルコトハ出來ヌ、ソレ故ニ多少ノ影響ハアルカモ知レヌ、是ハ始カラ一樣ノ意味ヲ
以テ御答ヘシテ居ルノデアリマスシ、無論政府ハ影響ハ無イト思フ、方角モ仕組モマルデ
違ッタモノデ、競争スルノデアリマス影響ハ無イト認メルノデアリマス、ケレドモ實際ニ於

デアアルカモ知レヌノデ、影響ガ無イト云フコトヲ斷言スルコトハ出來ヌカラ、有ルカモ知レ
ヌト云フダケノコトデアアル、併ナガラ多少ノ影響ガアツデモ、壓迫トカ打撃トカ云フ言葉ヲ使
フ程ノ程度デハナイト云フコトヲ繰返シテ御話シタ次第デアリマス

○吉植庄一郎君 言葉等ヲスルノデアリマセヌケレドモ、是ハ重要ナル點デアリマシテ、
吾々ガ之ヲ協賛スル上ニ於テ之ヲ提出シタル政府ガ、全責任ヲ以テ斷シテ他ノ民業ニ
影響ヲ及ボスモノニ非ズト、最初ヨリ御宣明ニナツテ居ルナラバ、此質問ハ起ラヌノデアリ
マス、認メルトカ認メムトカ云フ文字ノ上デハナイノデ、當局大臣モ多少ノ影響ハドウモ
受ケルデアラウト思フ、サウ云フ意味ニ於テ度々繰返サレタコトヲ私ハ記憶シテ居ル、多
少ノ影響ハ受ケルト思フガ、非常ニ加ハルモノデハナカラウト云フ御話デアッタ、今ノ御答
ハ殆ド無カラウト思フ、併ナガラ或ハアルカモ知レヌト云フコトデハ大變違ッテ來ル、無カラ
ウト云フコトガ肯定サレテ居ルナラバ、若シアルカモ知レヌト云フコト、ハドウシテモ一致シ
イコトニナツテ來ル、賢明ナル内閣諸公ハ此保險ニ對シテ學者間ニモ多少ノ議論ガアリ、
當業者ハ殆ド全部反對シテ、貴衆兩院ニ對シテ公開書ヲ出シテ之ニ反對シテ居ルト云
フコトハ御承知デアラウト思フ、政府ニ於テ斷シテ影響ナシト確信スルト云フ勇氣ガアル
ナラバ、此點ニ付テ吾々ハ協賛スルノニ甚ダ安心ナノデアリマスガ、政府ノ方デモ調査シ
テ見タガ幾分ノ影響ハアルヤウニ考ヘルガ、併シ反對スル人ノ議論ヤ、當業者ノ騷ゲ程
ノ大キナ影響ハ無カラウト云フ意味ニナツテ居ル、サウスルト程度ノ爭ニナツテ來ルカラ、當
業者ハ是デハ潰レマスと言フガ、政府ノ方デハ半分潰レルノハ格別ノ影響ヲ認メナイ
ト云フノデアアルカ、一社位潰レルノハ格別ノ影響ナシト認メテ居ルノデアアルカ、此程度如
何ハ本案ニ對シテ贊否如何ヲ決スルノニ、頗ル重要ナル意義ヲナスノデアリマスカラ、折
返シ折返シ御尋ネスルノデアリマスガ、常ニ是マデ政府ノ言明ヲ信ジテシタ事モ屢アリマ
スケレドモ、萬能ナラザル政府ガ確信ヲ以テ出シタコトデモ、段々世間ノ進歩ニ從ッテ違
テ來ルト云フコトヲ、政府モ發見シ議員モ發見スルコトガ屢アリマスカラ、一旦定メタ
法令デモ度々變改スルコトガアルノデアリマス、ソレ故ニ政府ガ寸毫モ危險ナシト斷言シ
タモノデモ、吾々ハ多少疑ヲ以テ之ヲ審議シナケレバナラス、加之政府自ラ多少ノ影響
アリト斯ウ仰セラレテ居ルノデアアルカラ、其ノ點ハドノ位政府ハ影響ヲ認メテ居ルカ、成タケ
具體的ニ調査シテアルト云フコトデアリマスカラ、斯ウ云フ點ニ就テ影響ガアルデアラウト、
斯ウ云フコトニナリマセヌト、唯々多少ト云フ言葉デケデハ全體斯様ナル曖昧ナ文字ハ二
十世紀ニハ廢シテ居ッタラウト思ヒマスガ、モウ少シク其意味ヲ明確ニシテ置キタイノガ、
吾々ノ希望デアリマス、吾々ハ國民ニ對シテ無意味ニ贊成シタノデアリマシタト云フコトヲ明
ニシナケレバナラヌカラ、其點ヲ今少シ明カニ御答辯ガ出來ルナラバ、御答ヲ願ヒタイ、若
シ多少ハ多少ナリト云フコトダケデアアルナラバ、何遍モ同ジコトヲ繰返シテ貴重ナ時間ヲ
費スノモ恐入リマスカラ、此問題ダケハ是レ打切りマスガ、多少ト云フダケ以上ノ御答
ガ出來ルナラバ伺ヒタイ

○逓信大臣(箕浦勝人君) モウ一ツ此意味ヲハッキリシテ置キマス、是ハ度々繰返シテ
居ルコトデアリマスガ、政府ハ影響ハナイト認メテ居ル、併ナガラ無イト認メテモ多少影響
ガアルカモ知レナイ、實際ニ於テ此仕組ハ民業ニ響キガナイト云フ程度ニ於テ調査ガ出
來テ居リマスカラ、影響ハナイト認メテ居リマス、併ナガラ實際ニ於テハ多少影響ガアル

カモ知レマセヌガ、多少アツタニシテモ打撃トカ壓迫トカ云フ言葉ヲ使フ程度ニハ達シテ居ラヌト云フコトヲ繰返シテ申シテ居リマス、大體ハ無イト認メテ居リマス、吉植君ハ多少アリト認メルト云フコトデアルガ、政府ハサウ云フコトハ認メナイノデアル、多少認メテ居ルトハ言ハヌ、影響アリトハ認メテ居ラヌケレドモ、實際ニ於テ影響ガアルカモ知レナイケレドモ、縦シアツテモ打撃トカ壓迫トカ云フコトハナイ、斯様ニ申シテ居ルノデアリマス、其以上ハ同ジコトヲ繰返スノデアリマスカラ、斯カルコトニ時間ヲ取ルコトハ避ケタイト思ヒマス

○吉植庄一郎君 更ニ御尋致シマス、甚ダ永クナリマシテ恐縮デゴザイマスガ、政府ハ此金、國庫ノ運用ノ利便ノ爲ニ供スルモノデナイト云フコトヲ、先達デモ仰セニナリマシタ、深ク逓信大臣ノ平素ノ御人格ヲ信シテ其御言葉ハ溢ラナイコト、思ヒマスケレドモ、既ニ當局ガ本案ヲ立法スルニ當ツテ、此意思ヲ言明セラレタ以上ニハ、少クトモ將來永遠ニ互テ其主旨ヲ貫徹スルノ責任ヲ執ラレナケレバナルマイト思ヒマス、サウ致シマスレバ、過日モ私が申シタル通り、當局大臣ハ此ノ如キ法案ヲ出サユナ時ニ、種々言明セラレタコトガアリマスケレドモ、ドウモ實行ノ出來ナイ場合ガ多クアル故ニ、此立法ノ時分ニ十分ニ注意ヲシテ置カケレバナラス、吾々ガ當局大臣ヲ信用シテ國家百年ニ互ルベキ法律ヲ定ムルニ當ツテ、後ニ至ツテソレハ其時ニハ宜イ積リデアッタガ、手落ガアツタト云フヤウナコトノ起ルノハ、立法ニ參與スル者トシテ、サウ云フ不謹慎ナコトハ出來ナイト私ハ考ヘテ居リマス、就テハ此資金運用ノ用途ハ社會政策的ノ主旨アルカラ、決シテ國庫運用ノ用ニ供スルコトヲシナイト云フコトヲ法文ノ上ニ規定シテ置クト云フコトハ、此集、マツタ金ハ社會政策ニ使フト云フコトヲ屢、説明セラレテ居ル、是ハ本法ヲ施行スル上ニ於テ一ノ目的ニナツテ居ル、目的ノ重大ナル部分ヲ占メテ居ルモノト思フ、サウスレバ是ハ立法ノ時分ニ當然法律ニ規定シテ置イテ、如何ナル惡徳ノ政治家ガ出テ來テモ、此金ヲ國庫ノ運用ニ供スト云フヤウナコトノ出來ナイヤウニ、制限ヲ設ケテ置ク必要ガアラウト思フ、先達デモ御尋ヲ致シマスガ、當時大臣ハソレハソナコトハシテ置カケルトモ宜イデアラウト、斯ウ云フデケノ御言葉デアッタ、ソレハアナタデケガサウ御覽ニナツテモ、後ノ内閣ガ必ズ其通りニ行クトハ思ハレナイカラ、寧ロ立法ノ場合ニサウ云フコトヲ豫想シテ、立法シナケレバナラヌデアリマスカラシテ、此法案ノ中ニ政府ガ左様ナル嚴重ナル資金運用規定ヲ法律ノ上ニ定ムルト云フコトニ就テ、議員ガ之ヲ發案スルナラバ政府ハ賛成ナカル御意思デアリマスカ

○逓信大臣(箕浦勝人君) 先達デモ申上テマシタ通りデアリマシテ、此資金運用ノコトニ就キマシテハ、所謂社會政策的ノコトニアリマス、ソレヲノコトハ明言致シテ居リ、速記録ニモ載ツテ居リマス、若シ他日ソレニ反シテ違タ目的ニ之ヲ用ユルト云フコトガアリマスレバ、所謂行政ノ監督權ヲ有スル議會ニ於テモ、之ヲ責メルト云フ力ヲ有シテ居リマス、又國論モ之ヲ許サヌノデアリマスカラ、法文ノ上ニ必シモ左様ナコトヲ書ク必要ハナイト思ヒマス、又餘リサウ云フコトヲ書キマスルト、却テソレハ混雜ヲ起ス爲ニ必要ノナイコト、思ヒマス、尙之ニ就デハ他日勅令ヲ以テ定メルノデアリマスカラ、其勅令ノ發布ニ於テ自ラ明瞭ニナツテ參リマス、必シモ法文ノ中ニ其事ヲ書イテ置ク必要ハナイト思ヒマス、ソレ故ニ多少サウ云フ御提議ガアリマシテモ、ソレヲ此法案ノ中ニ書クト云フコトニ

ハ御同意スルコトガ出來マセヌ

○吉植庄一郎君 唯今ノ御答辯ニ依リマスルト、却テ疑ヲ起スカライカヌ、立法ノ場合ニサウ云フ精神デヤツテ置ケバ、法文ニ書カケテモ差支ナイ、却テ書ケバ困難ヲ惹起スノ虞アリト言フ、凡ソ重要ノ目的ヲ限定シテ置イテスラモ、動モスレバ其解釋ノ如何等ガ紛擾ノ種ニナレ、無ハ有ニハ優ラナイ、免ニ角規定ガアレバ一ノ標準尺度ガ出來ルノデアル、其尺度ヲ拵ヘナイデ置イテ、之ヲ唯一ノ言明ニ止メテ置クト云フコトニナリマシテハ、其紛雜ノ虞レハ何レニアルカト言ヘバ、殆ド是ハ言ヲ俟タヌ、現ニアナタノ御管掌ニナツテ居ルトコロノ逓信省ノ郵便貯金ノ如キデモ、先日モ御話ヲシタ通り當時内務大臣、大藏大臣、逓信大臣、立會ノ上ニ議會ニ宣明ヲシテ置イタコトデアツテモ、是ガ法律ナリ效力アル所ノ形ニナツテ居ラナケレバ、之ヲ直ニ議會ガ責メル、輿論ガ承知シナイト云フデモ、ナカノサウ云フ譯ニハ行キマセヌ、法文ニ書イテアツテモ、緊急處分トシテ國庫ノ金ヲ隨分使ツテ非難ヲ招クヤウナコトサハアルノデアアルカラ、書イテナケレバ尙ホイカヌ、御趣意ガ其所ニアルナラバ少クトモ後世ノ爲ニ親切ナル手段トシテハ、十分將來ヲ豫想シテ面倒デアツデモ、立法ノ上ニ之ヲ明カニシテ置クト云フコトガ、ドウシテモ必要デナイカト考ヘルノデアリマス、之ヲ限局スレバ却テ混雜ヲ増ス、此御答ヲ私共ガ忖度シテ考ヘテ見マス、社會政策的ノ事業ニミ此金ヲ使フノダシタラ餘ラグラウト思フ、政府ガ本案ニ依テ遂行スル所ハ十箇年間五十万トカ三十万トカ僅カナ人數ヲ寄セテ、其金ハ三百万四百万ト云フ計數ニ、此案ハ立ツテ居リマスガ、私ハ茲ニ斷言シテ置キマス、之ヲ實行スル曉ニハ數年ナラズシテ數千萬圓以上ノ金ヲ茲ニ集積シ得ル結果ヲ生ジテ來ルト思フ、是ハ見込デアアルカラ、若シ其時私ノ見込ガ違ツタラ、判ヲ負フテ大臣閣下ノ前ニ行ツテ御詫ヲシマスガ、必ズサウ思ツテ居ル、斯ウナツテ來タラ社會政策ノ爲ニミ此金ヲ使フト——此金ノ使途ハ先日ノ大臣閣下ノ言ハレタ如ク、貸長屋位ノ所デハ使途ガナイ、又低利資金ニ貸スト云フコトヲ申シマスケレドモ、是等ノ數モ限ガアル、此多大ノ金額ハ後ニハ數億ニ達スルガ如キコトヲ豫期シナケレバナラス、是ハ又當局者トシテハ是ガ限ナク行ハレテ、將來國民ノ加入者ガ益々増加シテ、此金ガ數億ニ達スベキコトヲ喜バナケレバナラス

○委員長(山田珠一君) 成ダケ——吉植君成ダケ議論ニ移ラヌヤウニ……

○吉植庄一郎君 議論デハナイ、質問ノ趣旨ヲ述ベテ居リマス——サウ云フコトニ將來ハナル、政府モ此案ヲ御出シニナル上ハ、サウナルコトヲ喜バナケレバナラス、其喜バベキ場合ニナツテ來ルト、此金ハドウナル、社會政策ノミニ此金ガ使ヒ切レマスガ、使ヒ切レナイ事實ガ起ツテ來ル、此場合ニ政府ガ絕對ニ社會政策以外ニ使ハヌト云フ方針ヲ御取リニナルナラバ、政府ハドウシテモ法律ノ上ニ規定シテ置クガ親切ナル仕方ト思フガ、之ニ對スル御見込ハ如何デス

○逓信大臣(箕浦勝人君) 度々申ス通りサウ云フモノヲ掲ゲテ置カヌ方ガ宜イ、掲ゲテ置クト却テ惡ルイ、ソレデ明文ニハ掲ゲテ置カヌ、今ノ御話ハ簡易保險法ノ——若シ法律ニ掲ゲルトシテモ、此ノ法律ニ非ズシテ特別會計ノ方ニ掲ゲルトコト、思ヒマスガ、ソレハヤハリ勅令ニ讓ツテ置イタ方ガ、餘程彈力ガアツテ宜シト考ヘテ居ルノデアリマス

○吉植庄一郎君 此問題ハ極メテ重大ナ案件デアツテ、之ヲ輕率ニ致シマスレバ必ズ此

使途ニ就テ他日大ナル紛議ヲ生ズベキ問題デアルト存ジマスカラ、重ネテ御尋シタノデア
リマスガ、唯今ノ當局大臣ノ御答ハ唯獨斷のニ今日ヤラヌ方ガ便宜デアル都合ガ好イ
ト云フデアアル、サウ云フコトデアレバ、最早獨斷のノモノト見做シテ、十分主張スル所ノ
理由ヲ持タル獨斷のノモノト承知シテ此質問ヲ終ヘマス、若シ私ノ斷定ガ誤ッテ居ルト
仰セラル、ナラバ、政府ハサウデナイト云フ御辯明ヲナサルコトハ御隨意デアリマス、私ハ
サウ認メマス、ソレカラ先日斯ウ云フコトガ政府ノ御答ノ中ニアル、民業ノ壓迫云々ノコト
ニ就テ決シテ壓迫ニモナラズ、害ニモナラナイ、民間ノ保險會社ニ三百圓以下ノ小口保
險ヲヤラセバ危險ダ、政府ノヤルコトハ基礎ガ鞏固デアリシ、非營利主義デアリシ云
云ト言ッテ、官營利益ノ特長四箇條ヲ掲ゲタル、之ニ聯關シテ居ルカラ國務大臣トシテ
ノ御答ヲ得テ置キタイノハ、果シテ國民ノ爲ニ國民ノ保險ニ對スル思想ヲ養成スルコト
ノ必要ナルコトハ、貯蓄ノ思想ヲ養成スルノ必要ト同ジコトデアアル、政府ハ果シテ此民業
ハ基礎薄弱ニシテ危險デアアル、營利主義デアッテイケナイト云フヤウナ思召ヲ以テ居ルナ
ラバ、貯蓄銀行ノ如キ零碎ナル金ヲ集メテ、サウシテ是ガ破綻ヲシタ爲ニ國民ニ非常ナ損
害ヲ與ヘ同時ニ貯蓄思想ノ減退ヲ其度ニ撒キ散カシタト云フコトハ、數フベカラザルモノ
デアアルガ、一方ニ簡易保險ノ如キモノヲ行フテ、之ヲ絕對官營ニセザルベカラズト云フガ
如キ御考ヲ有テ居ルナラバ、現在ノ貯蓄銀行ニ任セテ政府ノ貯蓄事務ト相立ンデ官
民共ニヤッテ居ルト云フコトモ、此條章ニ於テハ矛盾スルヤウナコトニナル、過日政府ハ貯
金銀行ノ如キモノハ政府官營ノ方針ヲ御取リニナル思召デアルト言ハレタ、此點ヲ伺ヒ
タイ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 左様ナ考ハアリマセヌ、互ニ兩立シ得ルモノデ、又兩立ス
ルガ相當デアリマス、又此保險ノコトデアリマシテモ、簡易保險ト普通保險トハ兩立スベ
キモノデアアル、但シ簡易保險ト云フモノガ二ツモ二ツモアルコトハ出來ナイ、是ハ先日來
度々申シタ通りデアリマス

○吉植庄一郎君 最後ニ政府ハ此案ヲ遂行スルニ就テ、豫算案ヲ御提出ニナルサウ
デアリマスガ、ソレハ幾日頃ニ御提出ニナリマスガ

○遞信大臣(箕浦勝人君) ソレハマダ期日ハ幾日頃ト云フコトハ確定致シテ居リマセ
ヌ

○吉植庄一郎君 更ニ御尋ネシマスガ、勅令ノ案ト云フモノガ御アリデアラウト思ヒマ
スガ、勅令ヲ以テ金ノ使途ヲ極メト仰セラレテ居リマシタガ、是ハ大臣ヲ吾々ハ信用致
シマスガ、此勅令ニ於テハドウ云フ風ニ規定ナサルデアリマスガ、ソレヲ話ヨリモ勅令ノ
案ガアリマシレバ、成ルベク其案ヲ頂戴シタイ

○遞信大臣(箕浦勝人君) ソレハ過日モ申シマシタ通り、是ハマダナカノ今日直グ
必要ヲ生ズルモノデアリマセヌ、何年カ後ニ至ッテ始メテ必要ヲ生ズルモノデアリマシテ、之
ヲ實施スル其時カラ直グ必要ヲ生ズルト云フモノデナイト、故ニマダ今日デハ勅令ノ案
ハ出來テ居リマセヌ、相當ナ時ニ於テハ案ヲ定メル積リデアリマス

○吉植庄一郎君 六箇月後ニ之ヲ實行ニナレバ、六箇月後ニ一錢一厘デモ集リ來ル
金ガ生ジテ來ル、其金ノ運用ニ必要ナ所ノ勅令デアアル、ソレハ腹案タケデモ宜シ、少ク
トモ現内閣ガ此金ノ使途ニ就テノ腹案ヲ明確ニシテ置キタイト云フ趣意カラ、之ヲ御尋

ネスルデアリマス、全部完成シタモノガ無ケレバ、少クとも腹案トナッテ居ルモノガデモ、
伺ッテ置キタイ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 箇條書ニシタモノガアリマスカラ、申シマシテモ宜シウゴザイ
マス、併シ未ダ是ハ確定シタモノデアリマセヌケレドモ、例ヘバ放資ノ範圍ハ府縣郡市町
村其他ノ公共團體ニ對スル貸付、漁業組合、森林組合、産業組合又ハ其聯合會ニ對
スル貸付、保險契約者ニ對スル貸付、公債證書、勸業債券、拓殖債券、興業債券、及
農工債券ノ購入又ハ引受、是ガ放資ノ範圍デアリマス、併シ是ハ極ク粗イモノデアリマシ
テ、未ダ是ニ確定シテ居リマセヌガ、其時期ニ達シマスレバソレト決定スルコト、存ジマス

○吉植庄一郎君 尙伺ヒマス、サウシマス、其資金ノ運用範圍ハ先ヅ極ッテ居ルトシ
テ、其運用ノ方法ハ何ニモ御話ノ中ニアリマセヌガ、其方法ハ遞信大臣自カラ貸主ニ
ナッデ金ヲ貸スコトニナルカ、或ハ銀行ナリ大藏省ナリノ一ノ機關ヲ通ジテ運用スルノ
デアリマスガ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 是ハヤハリ大藏省ノ機關ヲ通ジマスケレドモ、大藏省ノ他
ノ部分トハ區別シテ、特別ノ方法ニ依ッテ之ヲ運轉スルデアリマス

○吉植庄一郎君 大藏省ノ預金部ガ之ヲ扱フモノト承知シテ宜シウゴザイマスガ

○遞信大臣(箕浦勝人君) 其邊ハ未ダ確定致シテ居リマセヌ、何レソレハ追テ極マル
コトデアリマス

○吉植庄一郎君 其中ニハ貸長屋ノコトハ這入ッテ居ナカッタ思ヒマスガ……

○遞信大臣(箕浦勝人君) 貸長屋、貸長屋ト言ハレマスガ一例ヲ舉ゲレバ斯様ナモ
ノダト云フコトヲ申シタノデ、未ダ方法ハ澤山アリマス

○委員長(山田珠一君) 是ヨリ討論ニ移リマス

○板東勘五郎君 チョット議事ノ進行ニ付テ、私ハ眞面目ニ申上ゲタイ、ソレハ私ハ
敢テ先刻來ノ如クイロノ延期ニ延期ノ討論ヲ重ネルデアリマセヌ、唯今承ハリマ
スレバ、本會議ニ於テ簡易保險特別會計法ガ常委員會ヘ併セテ審查スベク付託セラレ
タト云フコトヲ聽イタノデアリマス、是ハ元ヨリ本案ト離ルベカラザルモノデ、相共ニ審查シ
相共ニ決議シナケレバナラヌコトハ申スマデモナイ、先刻何ニカ彼ノ案ガ當委員會ヘ付託
ニナルカノ御論モアツタガ、是ハ未ダ極ッテ居ラヌ、未ダ吾々ガサウ云フコトハ窺ヒ知ルベ
カラザルコトデアリマシタ、然ルニ既ニ本會ニ是ト關聯シ相離ルベカラザル案ガ出タ時ハ、
共ニ審查決議スルハ當然デアアル、故ニ是ハ私ハ敢テ他ノ意味ヲ以テ、此コトヲ申スノデ
ハアリマセヌ、總テ從來審查ヲ致シマシタル手續ニ於テモ、斯ク離ルベカラザル二ツノ案ヲ
割イテ、以テ一方カラ決議スル、所謂一タ派ノ決議ヲスルハ、結果ニ於テ不長ナルヲ
認ムルデアリマス、何モ今日之ヲ決議シ、明日簡易保險會計法ノ審查ヲ致シマシタ
コトガ事實ニ於テ同ジデアリマス、所謂事實此時間ニ於テハ同ジデアリマス、然レバ完全
ナル本案ニ對スル決議ヲ爲サシメントスルニハ、何卒本日ハ是デ散會シ、會計法ノ質問ヲ
終ッテ、サウシテ總テ理解シマスレバ、討論ノ上ニ於キマシテモ、一瀉千里ニ目のヲ達ス
ルデアリマス、私ハ敢テ他ノ意味デモ何デアリマセヌ、此機會ニ於テ是等ノ動議ヲ提
出スルガ、當然ノコト、存ジマスガ故ニ、諸君ノ御同意ヲ求メマス

○委員長(山田珠一君) ドウデゴザイマセウ、板東君ノ御説ハ最モ眞面目ナル御趣

意カラ出タ御動議ト思ヒマスガ、此處デ之ヲ諮ルコトニナルト又紛擾スルデラウト思ヒマス、是テ討論ヲ進行シヤウト思ヒマスガ如何デアリマスカ

○板東勘五郎君 御同意ガ無ケレバ宜シウゴザイマス

○委員長(山田珠一君) 然レバ是ヨリ討論ニ入リマス、高野君

○高野金重君 私ハ本案ニ對スル反對ノ意見ヲ述ベルモノデアリマス、政府ヨリ御提出ニナリマシタ簡易生命保險法案ハ天下ノ愚案デアリマス、此案ノ愚案デアリ、而シテ無主義無方針デアルコトハ、私ノ申上ケルマデモナイコトデアリマス、大正三年ノ六月二十三日ニ今ノ同志會ノ總理片岡直溫君ガ生命保險協會ヲ代表シテ、總理大臣大隈伯始メ各大臣ニ提出セラレタル小口保險簡易保險反對ノ意見ヲ通讀シマスレバ、私ガ此案ニ對シテ反對ノ意見ヲ述ベマスノハ、決シテ私一個ノ意見デナイコトガ最も能ク分ルデアリマス、唯今モ此處ニ御出ニナリマスガ、片岡直溫君ハ其反對ノ理由ニ於テドウ云フコトヲ言ッテ居ルカ、其當時ノ案ト云フモノハ、今日政府ガ御提出ニナッテ居ルヨリハ、社會政策的ノ意味ヲ有ッテ居ルトコロノ案デゴザイマス、私ハ委員長ノ御話中ハ辯論ヲ中止シマス、御用ガ濟ミシタラ御聽キ下サイ——片岡直溫君ガ其當時提出サレマシタル簡易保險ニ反對スルトコロノ第一ノ理由ハ、斯ウ書イデアリマス、小口保險ハ社會政策ノ保險デ無イノ普通トスルデアアル、社會政策ノタメニスルトコロノ保險ハ勞動階級、即チ少額ノ勤勞所得ニ依ッテ生活スルモノヲ保護センガタメニ、コレヲ目的トシテ是ニ加入スベキモノハ勞動階級ニ限ラレベキモノデアアル、然ルニ小口保險ト云フ、即チ政府ノ提案ニ倣フトコロノ小口保險ト云フモノハ、普通死亡ノ際ニ僅少ナル保險金額ヲ給スルヲ目的トシ、又其被保險者ハ勞動階級ニ居ル者デハ無イデアッテ、現今一般ニ認メラレテ居ルトコロノ社會政策上ノ保險トハ、其目的ヲ異ニシ、從ッテ其範圍ヲ同ジウシテ居ラヌデアアルト云フコトヲ言ハレテ居ル、尙小口保險ノ本來ノ性質ハ普通ノ生命保險デアッテ、唯契約ノ締結並保險料拂込ノ手續ヲ簡易ニシテ居ルニ過ギヌデアリマス、社會保險ト云フノハ是ト違ッテ居ルデアッテ、勞動階級ノ者ヲ國家並富豪ノ力ヲ以テ救済スルニアルデアリマス、而モ強テ小口保險ヲ行ッテ、之ヲシテ社會政策的ノ意味ヲ有セシメント欲スルナラバ、勞動階級ノ人民全部ニ之ヲ強制シテ、又政府及ヒ雇主ニ於テ保險料ノ一部ヲ補助スルコトヲ、眞ニ所謂社會保險ト同一ニシテ、サウシテ其目的トスル所ノ勞動階級以外ノ者ヲバ之ニ加入スルコトヲ得ザラシムルゲケノ制限ヲ付サネバ、社會保險ニナラヌト云ッテ居ルデアリマス、尙小口保險ハ泰西ノ諸國ニ於テハ主トシテ小口保險會社ノ事業トシ、又ハ普通生命保險會社ノ一部ノ事業トシテ、之ニ加入スル者ノ身分ヲ制限スル、且其加入ヲ強制スルコトノナイ任意的生命保險デアルト云ハレテ居ル、然ルニ所謂社會保險ト云フモノハ之ト違ッテ、多クハ勞動階級ノ人民ノ爲ニ組合ヲ組織セシメテ、サウシテ加入ヲ強制シテ、之ニ國庫ノ補助ヲ與フルモノデアッテ、成ベク種類ニ依テハ之ヲ簡易トスルモノガナイデモナイ、我政府ニ於テモ社會保險ヲ始メヤウトスルナラバ、保險業者ハ之ニ對シテ何等反對ノ意見ヲ有スル譯デハナイ、唯我國ニ於テハ急ニ之ヲ實施セネバナラヌ必要ガアルヤ否ヤヲ疑フデアアル、之ニ反對シテ此富豪ノ中カラ補助金ヲ支出シテモ、小口保險ヲ實施セントスルニ至リテハ、其必要ガ何處ニアルノデアアルカ分ラヌデハナイカ、或ハ小學校ノ教員若クハ下級ノ官吏等ノタメ

ニ、補助金ヲ與ヘテ小口保險ヲ行フコトヲ説ク者ガアルケレドモ、斯ノ如キ場合ニ於テハ鐵道院ノ救済組合等ニ類スル所ノ制度ヲ行ツタナラバ、能ク其目的ヲ達スルコトガ出來ルデアアル、彼等ノ就業即チ職ニ就ク所ノ不安ニ對シテ補助ヲ與ヘズシテ、獨リ此死亡ニ對スル所ノ救済ヲ目的トスル小口保險ヲ行ハントスルノハ、誤レルノ甚シキモノデアアルト言ハネバナラヌト云ッテ居ルデアアル、是ガ同志會ノ今ノ總務部アル所ノ片岡直溫君ガ、一年以前ニ於テ發表セラレタ官營保險ニ對スル反對ノ第一理由デアリマス、第二ノ理由ハ小口保險ハ民間ノ會社ニ於テ之ヲ經營スルモノデハナイ、又之ヲ經營セントスルモノガナイト理由ヲ以テ、之ヲ官營トスルト云フ説ガアルケレドモ、從來小口保險ハ政府ガ之ヲ許可シナカッタモノデアッテ、民間會社ニ於テ或ハ之ヲ普通ノ生命保險ト兼營セントシ、或ハ小口保險ノミヲ營マントスルモ、何レモ政府ガ之ヲ許可シナカッタデアアル、或ハ又從來小口保險ハ之ヲ許可スルト云フデアアルカラ、現ニ百圓二百圓ノ契約ヲ締結シテ居ル會社ガアルデアアル、而モ兼營シテハ小口保險ハ發達シナイト説ク者ガアルケレドモ、是ガ又大ナル誤リデアッテ、從來行フトコロノ保險ト云フモノハ、實質ニ於テ普通ノ生命保險デアッテ、唯其保險金額ガ小ナルモノニ過ギヌデアアル、所謂小口保險デハナイ、所謂其手續ガ繁雜デアッテ、會社モ契約者モ共ニ之ヲ不便トシテ、更ニ其事業ノ進歩ヲ今日マデ見ルコトガ出來ナイデアアル、現今ニ在ッテハ普通生命保險ト雖モ保險金額三百圓未滿ノモノ竝ニ保險料ヲ毎月ニ分割シテ拂込マシムルガ如キ、勞動階級ニ適スベキ仕組ヲ以テスルモノトハ、政府ガ之ヲ認可シテ居ラヌデハナイカ、即チ小口保險ハ民間ノ會社ニ於テ行ハヌデアリナシデアアル、政府ニ於テ唯ツレヲ行ハシメナイデアアル、之ガ片岡直溫君ノ官營保險ニ反對セラル、第二ノ理由デアリマス、第三ノ理由トシテハ歐米先進ノ諸國ニ於テモ、小口保險ハ之ヲ官營トシテ居ルモノガ多イト云フ説ガアルケレドモ、事實ハ全ク之ニ反シテ居ッテ、之ヲ官營事業トシテ居ルモノハ、英國ニ於ケル郵便局營保險ノ外ニ著シキモノハナイデアアル、而シテ其成績ハ僅カニ民間ノ一小會社ノ事業ニ匹敵スルニ過ギヌデアアル、獨逸ニ於テ又米國ニ於テ小口保險ノ隆盛ナルニ拘ハラズ、官營トシテハ保險ハ甚ダ少ナイデアッテ、佛蘭西ノ如キ又官營保險ヲ以テ有名デアアル所ノ「ニユー・ジョーランド」ノ如キニ於テモ、一時之ヲ官營トシタケレドモ、其成績頗ル不良デアッタカラ、間モナク之ヲ止メタデアアル、先進諸國ノ實例ニ徴シテ見テモ、小口保險ハ寧ろ民營ノ事業トシテ著ルシキ發達ヲ遂ゲタモノデアアルコトヲ知ルコトガ出來ル、即チ獨占ノ官營ニスル必要ハナイト云フ意見デアリマシテ、是ガ即チ片岡直溫君ノ反對セラル、第三ノ理由デアリマス、第四ノ反對ノ理由ハ現内閣ハ官營ノ事業デアッテモ、民營ノ事業ニ適スルモノデアッタナラバ、成ルベク之ヲ民業ニ移ス方針デアアルト云フコトヲ、大藏大臣ガ政綱發表ニ際シテ説イテ居ルデハナイカ、諸外國ニ於テモ民營ノ事業トシテ成功セル小口保險ガ我國ニ於テモ民業ニ適セズト云フコトハ全ク謂ハレナイコトデアアル、普通生命保險ハ民業トシテ何等政府ノ補助ヲ待タズシテ能ク今日ノ發達ヲ致シタデハナイカ、而シテ民間ニ於テハ小口保險加入ヲ嫌フ者ガアルノデハナイカ、自カラ進シテ之ヲ營マント欲スル者ガアルノハ、數回此小口保險ノ認可ヲ政府ニ申請シタル者ノアルニ徴シテ之ヲ見ルコトガ出來ル、然ルニ何ヲ苦シテ之ヲ官營トスル必要ガアルカ、民間ノ會社ノ經營ニ任シタナラバ、保險ノ普及ノ點ニ

於テ之ヲ官營トシ、全國數千ノ郵便局ヲ利用スル者ニ比シテ到底及ハザル所ガアルト
說ク者ガアル、併ナガラ現在ノ生命保險會社ノ代理店設置ノ有様ト云フモノハ、郵便
局ニ比シテ決シテ劣ルモノデハナイノデ、又此儘郵便局ヲ利用スルノガ便利デアルトシタ
ナラバ、郵便局ヲシテ民營小口保險ノ爲ニ便利ヲ與ヘシムルノ方法ヲ採用スルコトモ出
來ルノデハナイカ、是ガ片岡氏ノ官營保險ニ反對セラル、第四ノ理由デアリマス、
第五ノ理由ハ小口官營ノ保險ハ是マデ何等政府ノ補助ヲ受ケズシテ、今日マデ發達シ
來デ居ル所ノ民營ノ生命保險事業ト云フモノヲ壓迫スル所ノ嫌ガアル、小口保險ノ
最高額ヲ被保險者ノ一人ニ就テ三百圓未満トシ、民間會社ノ契約スル金額以下トシ
タナラバ、此嫌ハナイト說ク者ガアル、ケレドモ現今三百圓以下ノ契約ヲ爲ス普通生命
保險會社ハ其數少ナイデアリマス、又被保險者ノ資力ニシテ能ク五百圓ノ契約ニ堪
フル者ト雖モ、二百圓ノ小口保險ヲシタル曉ニハ、他ノ二百圓ノ契約スルコトガ出來ヌ
コトニナル、況ヤ普通保險ニアッテ家長一人ノ生命ニ就テ一千圓ノ契約ヲナシタモノヲ、
之ヲ家族數人ニ分ツタ小口保險トシテ契約スル場合ヲ生ズルコトガ又少ナクナカラウ、斯
ノ如クンバ此民間ノ事業ヲ壓迫スル嫌ガナシト斷言スルコトハ到底出來ナイノデアアル、是
ガ第五ノ理由ニナッテ居ルデアリマス、而シテ其結論ハ政府ハ從來小口官營ノ——小
口保險ノ民營ヲ禁止シ、今日自カラ之ヲ營マムトスルニ當リテ、民間ノ保險業者ハ之ヲ
經營スル能ハザルガ故ニ、政府自カラ之ニ當ラネバナラヌト云フガ如キハ、人ヲ誣ニルノ
甚シイモノデアッテ而モ民營トシテ十分ニ發達シ得ベキ事業ヲ強イテ官營トシテ、數十年
ノ辛苦ヲ經テ漸ク發達セシメタ所ノ人民ノ事業ヲ尊重セズ、漸ク之ヲ壓迫セムト云フガ
如キハ、最モ人民ノ起業心ヲ抑壓スルモノデアッテ、甚ダ好マシカラヌ所ノ政策ト云ハネ
バナラス、是ガ同志會ノ總務片岡直溫君ノ一年前ニ於テ政府ニ建議セラレタル所ノ官
營保險ニ反對ノ意見デアリマス、デ片岡君ハ今日ニ於テハ同志會ノ總務トナラレタガ故
ニ、此立派ナル反對ノ理由ヲ拋棄セラレタカモ知レヌ、ケレドモ吾々ハ片岡君ノ御供ヲス
ル必要ハナイノデアアル、政府ハ斯ノ如キコトヲシナクテモ細民ノ救助ノシヤウハ幾ラモアル、
或ハ其必要ガアツタナラバ政府ノ御ヤリニナツタヤウニ米價調節ヲナサルモ、蠶絲救済ヲナ
サルモ宜イノデアアル、ケレドモソレ等モ失敗ニ終ツタノデアアルニ、又茲ニ斯ノ如キ提案ヲシテ
過リヲ二度セネバナラスト云フコトハ、甚ダ私ハ御念ガ入り過ギテ居リハセヌカト思フノデ
アリマス、片岡君ノ言ハレテ居ル所ノ理由ハ、私ノ反對ヲスル理由トスル所トハ、尙同ジ
キモノガ多クアルデアリマス、之ヲ今私ハ自分ノ意見トシテ更ニ申上ゲタイト思フノデア
リマス、私ノ第一ニ本案ニ反對スル所ノ意見ハ、此案ハ無主義無方針ノ提案デアルト
信ズルノデアリマス、苟モ國家ガ補助ヲ支出シテ斯ノ如キ大仕組ノ仕事ヲスルノデアッタ
ナラバ、モウ一層主義ノアル方針ノアル所ノ、勞働階級ノ疾病、失職、老廢等ニ關スル
所ノ保險、即チ政府理由書ニ書イテアルヤウナ工場法モ行ハナイデ、斯ノ如キ心配ヲス
ルナラバ工場法ニモウ少シ縁ノ近イ所ノ勞働ノ強制保險ヲナサツタガ宜イノデアアル、然ル
ニ大臣ハ此簡易保險ト云フモノハ民間ノ普通保險トハ違ツタル保險デアアル如ク言ハレマ
スケレドモ、學問上ニ於キマシテ同一ノ保險デアリマシテ、唯其加入ノ手續、保險料及
無診査ト云フヤウナ保險契約者ヲ呼ブ所ノ事實ガ違フノミデアリマス、保險學上何モ
違ツタル保險ハナイノデアアル、違ツタル保險デアルト云フナラバ呼ブ御客様ガ違ハナケ

レバナラナイノデアリマス、現ニ民間ノ三百圓ノ保險ニ入ル所ノ御客様モ、政府ノ
簡易保險ニ入ル所ノ御客様モ、同ジ人ガ入ルコトニナラナケレバナラナイ
ノデアアル、即チ勞働者ノミヲ入レルトカ細民ノミヲ入レルト云フコトハ出來ナイ
ノデアリマス、三井デモ岩崎デモ此簡易保險ニ入ラウト云ツタナラバ、拒絶スル權
利ハナイ、何所ニ違ヒガアルノデアアルカ、民間ノ普通保險ト全ク仕組ノ違フ別ノ仕方ノ
區別アルガ如キ說ヲナサルニハ、簡易保險ニ對スル大體ノ區別ヲ決定セネバナラヌノデア
アル、又先刻來吉植君ト大臣トノ御問答ヲ聽イテ居リマシタケレドモ、此保險ハ社會政
策的ノ保險デアハナイノデアアル——アルヤラナイヤラ分ラナイガ先ツナイノデアアル、而シテ其
唯集マツタル金ヲ一例トシテ言ハレル、貸長屋トカ其他ノ事ニ使フノガ是ガ社會政策的
ノ意味ヲ有スルト云ハレマスガ、元來社會政策ト云フモノハ政府若シクハ富豪ノ力ニ
依リテ細民ヲ救フト云フノガ普通デアアル、然ルニ貧乏人ノ細民ノ金ヲ集メテ事業家ニ、
即チ社會政策的ノ事業ヲスル者ガアツタナラバ、其事業ヲスル人ニ金ヲ貸サウト云フヤウ
ナ、即チ貧乏人ノ金ヲ集メテ金持ニ金ヲ貸サウト云フヤウニ社會政策ハアリマス、現
内閣ノ新發明ノ社會政策デアアル、ソレデアリマスカラ 此保險ノ趣意ガサツバリ分ラナイ、
全體何人ノ利益ノタメニ此保險ノ經營ヲスルノデアアルカ、社會政策的ノ意味ヲ帶ビ細
民ノ安全幸福ヲ祈ルト云フナラバ、保險ニ依テ得タル利益ト云フモノヲ保險契約者ノタ
メニ使ハナケレバナラヌ、然ルニサウデナイ貧乏人ガ金ヲ出シテ貧乏人ガ金ヲ使フノデハナ
イ、唯松本政府委員ノ言ハレヤウニ問接ニ貧乏人ノ利益ニナルヤウナコトガアルカモ知
レヌガ、斯ノ如キハ社會政策デアハナイ社會政策ト云フモノデナクテモソナ事ハ幾ラモアル、
例ヘバ金持ガ鐵道ヲ敷キ政府ガ鐵道ヲ敷キ若クハ電車ヲ經營スルト云フ場合ニ、
貧乏人ガ其汽車ニ乘リ電車ニ乘ルト云フコトハアルケレドモ、ソレハ社會政策トハ云ヘ
ヌ、斯ノ如キ問接ニ細民ガ利益スルト云フコトヲ以テ、社會政策ノ一端ト云ハレルノハ
牽強附會モ甚シイノデアリマス、第二ニ私ノ反對ヲスル理由ハ、民業壓迫ト云フコトデ
アリマス、是ハ政府ニ於キマシテモ唯今吉植君ト大臣トノ御問答ニ依テモ、民業ヲ壓迫
シナイト斷言スルコトハ出來ヌ、出來ナイノガ本當デアアル、松本政府委員ノ先日來ノ御
答辯ニ依テモ、政府ハ民業ヲ壓迫スル意思ハナイト云ハレル、又壓迫スルヤウナ結果ヲ
生ジハシマイト信ズルト云ハレルノデアリマス、無論ノ話デアリマス、政府ガ民業ヲ壓迫シ
ヤウト云フヤウナ考ガアツタナラバ大變ナ話デアアル、勿論左様ナコトハ政府ニ御考ガアリマ
スマイ、ケレドモ同ジ御客サント呼ブコロノ保險デアリマスカラシテ、唯無診査ト云フヤ
ウナ手續ノ簡易ナ所ハアリマスケレドモ、總テソレガ御客様ヲ呼ブコロノ口實トナツテ、
官營保險ニ這入ル者ノ多イコトハ無論デアリマスカラシテ、現今ノ私設會社ト競争シナ
ケレバナラヌ、政府ハ競争シナイ積リデアッデモ 民營ノ會社ガ百圓ノ保險ヲ募集シ三百
圓ノ保險ヲ募集シタラドウデアアルカ、其處ニ一ツノ衝突ガ起ルデアリマセヌカ、殊ニ此
無診査ト云フモノヲ以テ一ツノ旗幟トセラレテ、無診査ト云フコトガ保險契約者ノ若ク
ハ被保險ノ利益デアアル如ク考ヘラレテ居ルノハ、全ク大問違ヒデアッテ、無診査ト云フコ
トハ非常ニ被保險者ノ不利益ヲ來スモノデアリマス、昨日質問ノ時ニモ申シマシタ通り
ニ、保險金支拂ノ事ニ付テ訴訟ガ起ル場合ニ、民營會社ニ於キマシテハ診査ヲスルガ
故ニ被保險者ノ既往ノ疾病病症等ニ對シテ民營會社ハ診査ヲスルガ故ニ、知り得ベ

キ機會ヲ有シテ居ル、ソレデアルカラ訴訟ニナツタ場合ニ既往症ノ告知ヲシナカッタト云ツテモ、保險者ハ被保險人ノ身體ヲ診査シテ居ルデハナイカ、ソレニ其病氣ガアツタカラト云ツテソレヲ告知シナカッタカラト云ツテ保險者ノ責任ヲ免ル、コトハ出來ナイ、斯ウ云フコトニナリマス爲ニ被保險人ノ利益ニナツテ、即チ民營ノ保險會社ハ支拂ノ請求ニ應ジナケレバナラヌコトニナルデアル、然ルニ簡易保險ニ於キマシテハ診査ヲシナイデアル、診査ヲシナイ代リニチャント通達ヲ政府ハ指ヘテ置イテ、保險契約申込書ト云フモノヲ徴シテ、其保險契約申込書ニ、被保險人ノ既往ノ疾病病症並ニ其經過ヲ記載セシメラレアル、ソレデアルカラシテ役人ガ保險金支拂ノ場合ニ苦情ヲ付ケヤウト思フタナラバ——付ケヤウト思ハイデモ其死シタ時ノ死亡診斷書ナドヲ見テ、診斷書ニハ醫者ガ既往ノ疾病ヲ書キマスカラ、斯ノ如キ既往ノ疾病ガアツタデアルノニ、保險申込書ニ書イテ居ラナイ、斯ウ言ウテ保險金支拂ノ請求ヲ拒絕シタナラバ、保險契約者ハ何トモ仕様ガナイ、民營ノ會社ノ如クニ即チ診査ヲシナイデアルカラシテ、知り得ベキ場合ハ政府ハ有ッテ居ラヌデアル、ソレデアルカラシテ此簡易保險ニ這入ッタコロノ細民ト云フモノハ保險金請取ノ場合ニ於テ、小サイ役人ニ苛メラレテ大變ナ不幸ヲ來スコトデアルト私ハ確信スルノデアリマス、遞信大臣ハ三百圓以下ト云フ保險デアルカラ民營ノ會社トハ少シモ衝突スルコトガナイヤウニ御言ヒニナリマスケレドモ、我國ニ於キマシテ民營保險ニシテ三百圓以下ノ保險契約ヲ爲シ得ル處、即チ三百圓マデノ保險契約ヲ爲シ得ルコロノ會社ト云フモノハ三十五社アルノデアリマス、日本全體ノ保險會社ノ數ト云フモノハ四十四社デアル、而シテ三百圓ノ保險契約ヲ締結スルコロノ出來ナイトコロノ會社ト云フモノハ、帝國生命、明治生命、日之出生生命、千代田生命、中央生命、第一生命此六ツノ保險會社ニ限ラレテ居ッテ、其他ノ三十五社ハ三百圓ノ契約ヲ爲シ得ルノデアリマス、其中ニハ三百圓ノ契約ヲ爲シ得ル保險會社モアリマセウシ、又百圓ノ保險契約ヲ爲シ得ル保險會社モアルノデアリマス、而シテ大臣ノ御述べニナリマシタ通り、今日我國ニ於ケル保險加入者ノ平均保險額ハ七百三圓デアリマス、數方圓ノ保險ヲ付ケル人モ多イノデアリマスガ、平均七百三圓デアリマス、唯今申シマシタ理由ニ依リマシテ三百圓ノ保險ト、即チ民營ノ保險ト官營ノ三百圓ノ保險ト衝突スルコトハ無論デアリマス、ケレドモ更ニ大臣ノ御演說ノヤウニ官營保險ノ效能ヲ述ベ立テ、政府ノ保險ハ基礎ガ鞏固デアル、民間ノ保險ハ微弱デアル殊ニ保險料ハ廉イ、診査ハ要ラヌデアル、保險料ハ月拂デモ週拂デモシテヤル、斯様ニ言ッタナラバ被保險者ハ七百圓ノ保險ヲモ止メテ、政府ノ三百圓ノ保險ニ這入ルコトハ事理明白デアリマス、政府ノ保險ヲ募集スル郵便局員若シバ其他政府ノ保險ノ募集ニ從事スルコロノ者ハ、民間ノ七百圓ノ保險ニ這入ルヨリハ政府ノ三百圓ノ保險ニ這入ル方ガ安全デハナイカ、何トナレバ如何ニ金高ガ七百圓デモ基礎ガ民間ノモノハ弱イ、民營ノ會社デハ死シタ時若クハ滿期ノ時ニ七百圓ハ取レナイ、政府ノ保險ニ默テ這入ッテ置ケバ其金ハ確ニ取レルカラ、七百圓ハ止メテ三百圓ノ政府ノ保險ニ這入ッタ良イヤナイカト、斯様ニ申シマスレバ日本ノ人民即チ官尊民卑ノ我國民性ノ此細民ハ、悉ク民營ノ保險會社ニ這入ッテ七百圓ノ保險ヲ附スル者ハ、悉ク三百圓ノ保險ニ這入ルニ違ヒナイ、斯ノ如キ結果ヲ生ズルコトハ當然デアリマスノニ、民業ヲ壓迫シナイトハ如何ナル見地カラ言フノデアルカ、其不明ニ驚カザ

ルヲ得マセヌ、殊ニ先刻申シマシタ通り、同志會ノ總務片岡直溫君ガ小口保險官營ニ對スル反對ニ付テ言ハレタトコロニ依ルモ、民業壓迫ノコトハ頗ル詳細ニ書イデアリマス、御承知ノ通りニ民間ノ保險ハ我が國ノ民間事業トシテ發達シタルモノ、最モ大ナルモノ、一ツデアリマス、然ルニ此保險ヲ亡ボスヤウナスル計畫ヲ爲サレマスレバ、保險會社ノミナラズ總テノ民間ノ事業ニ惡影響ヲ及ボスコトハ申スマデモナイコトデアリマス、ソレ故ニ民業ヲ壓迫シナイトカスルトカ云フ大臣ト吉植君トノ御問答ガアリマシタガ、壓迫ヲシナイト云フコトハ斷言ガ出來ナイノミナラズ、壓迫セラル、コトハ誠ニ明白ナルコトデアリマス、第三ノ反對ノ理由ハ、民營保險ト官營保險ハ非常ナル競争ヲ來タスコトニナルコトデアリマス、唯今申シマシタ通り同一性質、同一種類ノ事業ヲ政府ハ爲スノデアリマスカラ、政府ガ營ムト云フコトハ我國情ニ於テ既ニ一ツノ強味デアリマス、英吉利ノ如キ亞米利加ノ如キ國ニ在ッテハ昨日迄煙草屋ノ主人デアッタ者ガ、大臣ニナツテ居ルヤウナ國デアリマスカラ、官尊民卑ノ弊ハ甚ダ尠ナイノデアリマス、然ルニ日本人ハサウデナイ、役人ヲ有難ガリ勳章ヲ有難ガル國民デアリマスカラ、政府ノ爲サル事柄ハ惡クテモ善イコト、信ジテ政府ヲ信賴スル、是ハ我國國民ノ美德デアリマス、ケレドモ斯ウ云フ業ヲ爲スニ付テハ、民間ノ保險會社ヲ壓迫スル上ニ於テ大ナル惡影響ヲスルノデアリマス、又募集ニ付テモ競争ハシナイト云ハレル、又サセナイト云ハレルスケレドモ、郵便局ガ保險ヲ募集スルコト言ッタコロデ郵便局長ガ郵便局ニチャント坐ッテ居ッテハナカナカ保險ニ這入リニ來ルモノデナイノデアアル、ソレデアリマスカラ民營同様にヤハリ募集員ヲ使ハナケレバナラヌ、名ハドウ云フカ知りマセヌケレドモサウ云フ者ヲ使ハナイケレバナラヌ、ソレ故ニ政府モ此募集費ニ千分ノ六ノ手数料ヲ拂フコトニナツテ居ル、即チ民間保險會社ノヨリモ多イ募集費ヲ費ヤスコトニナツテ居ルノデアリマス、サウデアリマスカラシテ募集ニ關スル競争ノ弊害ハ頗ル多イ、又日本保險會社ハ全體デ四十一社アル中デ、三十五社マデハ三百圓ノ保險契約ヲ爲シ得ル會社ガアリマスカラ、殆ド全體ト云ッデモ宜シイトコロノ二十五社ト、政府ハ競争セネバナラヌコトニナルノデアリマス、政府ハ競争シナイト云ッデモ、既ニ許シテアル民間保險會社ノ三百圓以下ノ保險契約ヲ禁ズル譯ニハ往キマセヌカラ、民間ノ會社ガ三百圓以下ノ募集ヲスルナラバ、政府ト競争シナケレバナラヌデアル、政府ハイヤデモ民營ノ保險會社ハ競争スルノデアリマス、若シソレデモ政府ハ競争ヲスルノガイヤト云ヘバ、此簡易保險ヲ止メルヨリ外ニ仕方ガナイノデアアル、殊ニ此保險料ノ點ニ付テモ終身保險ハ政府ノ方ガ廉クナツテ居リマスケレドモ、養老保險ハ高イ、ソレガ寧ロ民營會社ニ多イノデアリマス、今日民間保險會社ニ於テモ終身保險ヲ附ケルノハ甚ダ尠ナイノデ養老保險ノ八分ノ一ヨリナイノデアリマス、ソレ故ニ民間ノ利ノ安イ所ノ保險料ヲ以テ、此養老保險ハ政府ハ民間ノ保險會社ト競争ヲナサント云フ御考デ、此法案ハ出來テアルモノト私ハ確信スルノデアアル、而シテ此他ニ大臣ノ言ハレル通り、保險料ガ低廉デアリ手續ガ簡易デアルト云フコトデアリマシタナラバ、水ノ低キニ就クガ如ク保險ヲ附ケントスルモノガ、官營保險ニ入ッテ民營保險會社ニ行カナイト云フコトハ當然、論結デアリマス、即チ此簡易保險ト民間ノ保險會社ガ競争ヲスルト云フコトニナツタナラバ、即チ政府ハ國民ノ利益ヲ爭フコトニナルノデアアル、大隈伯爵ハ嘗テ官利ヲ爭フノハ亡國ノ兆デアルト云ハレタサウデアリマスガ、此簡易保險ノ計畫ト云フモ

ノハ全ク人民ト利ヲ争ツテ國ヲ亡サントスルモノデアルト私ハ極言ヲスルコトヲ憚カラヌノデア
アル(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)第四ハ政府ハ官營獨占ニセバ普及ヲスルコトが出来ナ
イト云ハレルノデアアルガ、私ハ之ニ反對スルノデアアル、先刻讀ミマシタ此片岡直溫氏ノ意
見ニ依リマシテモ、民業ヲ普及シナイノデアハナイノデアアル、政府ガヤラシテ見ナイノデアアルカ
ラ、普及スルカシナイカ分ラヌノデアアルト云ハレテ居ルノデアアル、其通りデアリマス、小口保
險ヲ普通民營ノ會社ニ許サレタル例ハ一モナイノデアリマス、又政府ハ二百圓以
下ノ保險ヲ經營セラルノデアアル、細民ヲ對手ニスルト云ハレルノデアアルカラシテ、
二十圓三十圓ト云フヤウナ小口ノ保險ヲ多ク募集ナサラウト云フノガ政府ノ目的
トセラル、所デゴザイマセウ、併ナガラ此募集ヲスルノハ手數料ガアルノデアリマシテ、即
チ千分ノ六ノ手數料ガ付テ居ルノデアアル、サウスルト二十圓ノ保險ヲ募集シタ所ガ、僅ニ
六錢ノ手數料ヲ得ルニ過ギナイノデアアル、又三十圓ノ保險ヲ募集シタ所ガ、九錢ノ
手數料ヲ得ルニ過ギナイノデアリマス、ソレデアリマスカラ募集員ノ如キモノハ唯自分ノ
金ヲ得シコトニノミ努メルノデアリマシテ、大臣ヤ政府委員ノ有セラル、カ如キ立派ナ考
ハ有テ居ラスノデアリマスカラ、二十圓三十圓ノ保險ヲ募集スルコトニハ、手ヲ著ケ
ズシテ、成ベク多イ所ノ二百圓三百圓ト云フ大ナル保險料ヲ募集スルコトハ當然デアリマ
ス、サウスルト政府ノ目的トセラル、トコロノ二十圓、三十圓、四十圓、五十圓ト云フヤウ
ナ、小サイ澤山ノ保險ヲ募集シヤウト云フ計畫ハ、不成功ニ終ルコトハ論ヲ俟タヌノデア
アル、英吉利ニ於キマシテモ亞米利加ニ於キマシテモ、獨逸ニ於キマシテモ、小額保險ノ發
達ト云フモノハ、民營ノ會社ノ力ニ依テ出來テ居ルノデアアル、今ノ英吉利ニアリマス郵
便局營ノ保險ト云フモノハ失敗シテ居ルノデアアル、官營獨占ナドト云フヤウナ小口保險
ト云フモノハ、世界一ト雖モアルコトハナイノデアアル、斯様ナ次第デアッテ政府ハ保險ノ普
及ヲ圖ルト仰シヤルガ、普及ヲ圖ルコトハ民間デモ獎勵ノ方法ニ依テハ出來マセウシ、又
政府ノ言ハレルヤウニ小額ノ保險ヲ募集スルコト云フ目的ハ達スルモノデナイト私ハ堅ク信
ズル、反對ノ第五ノ理由ハ、小口保險ハ基礎ガ鞏固デナクテハイカヌノデアアルカラシテ、
政府ハ官營獨占ヲスルノデアルト云ハレルノデアアルガ、私ハ其理由ナキコトヲ言ッテ見タイ
ノデアアル、元來此民營ノ保險會社ノ基礎ガ鞏固デアルトカナイトカ云フコトハ、政府ノ口
ニスベキコトデナイトデアアル、斯様ナル一言ニ依テ既ニ民營ノ保險會社ト云フモノハ、大
ナル打撃ヲ與ヘラレテ居ルノデアアル、又政府ハ保險料ニ關シテハ此營業ヲ許可スルニ當
リマシテ、種々ナル統計表其他必要ナル書類ヲ徴シテ、保險料其他一々認可ヲ與ヘテ
保險業ヲ以テ此業務ヲ取締シテ居ラレル、積立金ノ使用方法マデ制限ヲ設ケマシテ
此事業ヲ監督シテ居ラレルノデアアル、ソレ故ニ民營ノ保險業者デアッテ、基礎ノ鞏固ナモ
ノガナイト云ツタナラバ、政府ノ責任デアリマス、又此小口保險ニハ基礎ノ鞏固デアルコ
トヲ要スルト云ハレルガ、基礎ノ鞏固ナルヲ要スルハ小口保險バカリデハナイノデアアル、普
通保險ニモ必要デアルノデアアル、百圓ノ保險ヲ附ケルトコロノ人ハ大體ヨリ申シマスレバ、
百圓ノ保險金ヲ付ケルゲケノ資力ガナイ人ガ附ケテ居ルノデアアル、又千圓ノ保險ヲ附ケ
ル人ハ千圓ゲケヲ附ケル、即チ千圓相應ノ資力ヲ有シテ居ル人ガ附ケルノデアアル、五千
圓一万圓又同ジ理屈デアリマス、ソレ故ニ此保險會社ガ破綻シタナラバ破綻スルト云フ
虞ガアタナラバ、此小口保險ノミナラズ民營ノ保險會社ノ破綻ト雖モ社會ニ對スル、惡

影響ヲ及ボスノデアアル、即チ貧乏人ガ百圓損スルノト同ジ貧乏デナイト人ガ千圓損スルノト
ハ、同一ノ苦痛ヲ感ズルノデアリマスカラ、其害惡ノ及ブ所其苦痛ノ及ブ所ハ、小口保險
ト雖モ或ハ大口保險ト雖モ其間ニ少シノ差異ハナイノデアリマス、ソレデアリマスカラ小口
保險ハ基礎ノ鞏固ナルヲ要スルコト云フヤウナコトヲ言ハレルナラバ、保險會社ノ全體ノ基
礎ノ鞏固ナルコトハ言ハネバナラヌノデアアル、即チ元來此保險事業ト云フモノハ政府ノ爲
スベキモノデアアル、民間ノ事業トシテ爲スベキモノデナイト云フ政府ノ意見ヲ有シテ居ルナ
ラバ、別問題デアリマスカ、既ニ民營ノ保險會社ヲ許シテ居ル以上ハ、小口保險ノミニ
就テノ基礎ノ鞏固ナルコトヲ揚言シテ、小口保險ヲ以テ官營獨占トスルコトコロノ理由ト
云フモノハ少シモナイノデアリマス、大體私ノ反對理由ハ今ノ五ツノ理由ニ依テ盡キテ居
ルノデアアル、マダ他ノ人モ述べタルコトデアリマセウカラシテ、私ハソレゲケ止メテ置クノデアリ
マス、即チ私ノ結論トシテハ斯ノ如キ保險ヲ政府ガセラレト云フコトハ、國家事業デモ
何デモナイノデアアルカラシテ、又社會政策ノ意味モ何モ有シテ居ラスノデアアルカラシテ、此
貧乏ナル財政カラ補助金マデ出シテ無主義無方針ナル保險ヲ經營スル必要ハナイノデア
アリマス、殊ニ製鐵所ノ如キ軍備ノ必要ノアルコトコロノ事業デモ、之ヲ半官半民ニスベシ
トカ、或ハ之ヲ民營ニ移セト云フ様ナ議論ガ現ニ今日行ハレテ居ル、ソレニ付キマシテモ
何ヲ苦シテ之ヲ官營獨占ノ經營ニシヤウト云フノデアリマスカ、甚タ辻褄ガ合ハヌノデア
リマス、要スルニ冒頭ニ申シテ置キマシタ通りニ、本案ハ天下最惡ノ愚案デアリマシテ、
國庫ノ金ヲ以テ民業ヲ壓迫シ若クハ民業ヲ拂ヒ去ッテ我が經濟界ノ基礎ヲ破壞スルモ
ノデアルト云フコトハ、私ハ茲ニ斷言ヲシテ私ハ反對ノ意見トスルノデアリマス
○高橋光威君 議事ノ進行ニ付テ一言申シマス、モウ時間モ隨分長クヤリマシタシ、各
員ノ疲勞ト云フ事ハ是ハ國家ノ爲ニ忍ブト致シマシタコロデ、大抵時間ト云フモノモ
略、アルノデアリマスカラ、一應コ、デ休憩シテ、尙休憩後引續キ本會ヲ繼續セラレンコ
トヲ希望致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) ドウデスカ、唯今高橋君ノ動議ニ……

○黑須龍太郎君 高橋君ノ說ニ贊成シマスガ、後ハ何時カラ始メルト云フコトヲ、キチ
ント宣言シテサウシテ休憩シテ戴キタイ

○委員長(山田珠一君) ソレナラ午時七時カラ繼續シテヤルコトニシマス、暫ク休憩
致シマス

午後五時四十三分休憩

午後六時五十八分開議

○委員長(山田珠一君) 休憩前ニ引續キ開會ヲ致シマス——齋藤君

○齋藤隆夫君 休憩前ニ於キマシテ、高野金重君ガ反對ノ理由ヲバ縷々數千言述ベ
ラレタノデアリマス、併シ其事柄ガ多岐多様ニ涉リマシテ、一々記憶モ致シテ居リマセヌ
シ、又是等ノコトニ就テ逐一此席ニ於テ辯駁ヲ加ヘルコトハ頗ル面倒デアアル、ミナラズ、
其必要ヲ認メヌノデアリマス、ソレ故ニ私ハ時間モ餘程遅クナッテ居リマスカラシテ、極メ
簡單ニ贊成ノ理由ヲ述ベテ置キタイト思ヒマス、先ツ最初ニ一言致シテ置キタイコトハ、

高野君ハ此議案ハ天下ノ愚案デアルト云フコトヲバ明言セラレマシタガ、人各々見ル所ガ違ヒマシテ、私ハ天下ノ明案デアルト思フ居ルデアリマス、今期議會ニ於テ現内閣ガ提出致シマシタ所ノ議案ハ數多ゴザイマスガ、其議案ノ内ニ於テ、幾ラカ新シキ政策ヲ意味シ、人目ヲ新タニスルモノアリトセバ、此議案ハ確ニ其一ツデアルト斯ウ私ハ思フ居ルデアリマス、次ニ高野君ガ片岡直溫君ガ一年以前ニ發表セラレマシタ所ノ小口保險反對理由ト云フモノヲ、一ヨリ五マデ茲ニ紹介セラレタデアリマス、私ハ始めテ片岡君ノ反對理由ト云フモノヲハ聽キ得タゴザイマスガ、是ハ一年前ノコトデゴザイマシテ、一年後ノ今日ニ於テハ、片岡直溫君ハ此議案ニ於テハ非常ナ熱心ナル贊成者デアリマス、惟フニ一年前ニ於テ已レノ反對理由ノ誤テ居ルト云フコトヲバ自覺セラレタコトデアラウト思フ、此事ハ高野君ガ居ラレラバ私ヨリ高野君ニ報告ヲ致シテ置クガ最モ適當デアルト考ヘルノデアリマス、此簡易保險ノ性質、竝ニ是ガ普通保險ト異ツテ居リマス所ノ得失何處ニアリヤト云フコトハ、最早私ガ申スマデモナク、皆サンハ御承知ノコトデゴザイマス、又此簡易保險ヲバ今日我國ニ行フト云フコトガ最モ必要デアルト云フコトモ、恐ラクハ諸君ノ中ニ於テ一人ノ御異議モナイト思ヒマス、固ヨリ必要ト云フタ所デ、必要ノ程度ガアリマシテ、今日俄ニ之ヲ行ハナケレバ國家ガ滅ビルカ、國民ガ死ヌルカ云フ此必要デハナイノデ、併ナガラ少クモ之ヲ實施致シマシタナラバ、幾百万人ノ下級人民ガ保險ノ效果ヲ得ルコトガ出來テ、非常ナ幸福ニナルト云フコトニ就テハ、別ニ反對者ハナイト思ヒマス、ソコデ私ノ見ル所ニ依レバ、反對ヲ稱ヘラレル所ノ方々ノ趣旨ト云フモノハ、簡易保險其モノニハナイノデアアル、若シ簡易保險其モノニ反對スルト言ハル、方ガアルナラバ、非常ナ心得違ヒラシテ居ラレルノデアラウト思フ、唯問題ハ如何ニシテ之ヲ行フガ適當デアルカ、此法文ニ明記セラレテ居ルガ如キ方法ヲ以テ此保險ヲ我國ニ行フノガ、果シテ今日我國ノ實狀ニ照シテ適當デアリヤ否ヤト云フコトガ爭ノ點ニナツテ居ルト考ヘルノデアリマス、ソコデ爭點ハ簡易保險其モノニ非ズシテ、之ヲ行フ所ノ方法デアアル、而シテ此方法ニ就テ爭點ガ分レテ居ルコトハ、多岐多樣デゴザイマスガ、過日來私ガ政府委員ト諸君トノ間ノ質問應答ヲバ靜カニ傾聽シテ居ルト、大體爭點ハ分レテ三ツニナツテ居ルヤウデゴザイマス、第一ハ之ヲ官營獨占ニスル必要ガアルカナイカト云フコトデアアル、第二ハ果シテ社會政策ト云フモノニ適合スルヤ否ヤ、少クモ社會政策ノ一部ヲバ之ニ依テ實現スルコトガ出來ルヤ否ヤ、ソレカラ第三ニハ民業ヲ壓迫スルコトガアルヤ否ヤト云フ、以上ノ此三點ガ主ナル爭トナツテ居リマシテ、其外細目ニ互リマシタナラバ種々ゴザイマスガ、ソレ等ノ點ハ或ハ條文ノ改正ニ依リ、或ハ此法律ヲ運用スル政府ノ當局者竝ニ未メノ役人ノ手心ニ依ッテ決スルコトデゴザイマスルカラシテ、斯カル詳細ノ點ニ付テハ私ハ一切論述スルコトヲ止メマシテ、以上述ベマシタ所ノ三箇ノ爭點ニ付テ極ク簡單ニ私ノ見ヲ述ベマシテ、諸君ノ御判斷ニ訴ヘテ見タイト思フデアリマス、第一ハ是ヲ官營ニシ且ツ獨占ニスルノ必要ガ何處ニ在ルカト云フコトデアアル、是マデ諸外國ニ於テ官營獨占ヲヤツタ所ノ例ハ幾多モアルガ、悉ク失敗ニ歸シテ居ルノデアアル、官營小口保險ノ失敗ハ諸外國ノ例ニ照シテ明カデアラカラシテ、今日新ニ此保險ヲ我國ニ行フニ方テ、之ヲ官營獨占トシテ失敗ノ歴史ヲ繰返ス所ノ必要ハナイデハナイカト云フノガ反對論ノ要旨デアルヤウニ承ツテ居リマ

ス、私ハ此保險ハドウシテモ官營ニシテ獨占ヲシナクテハナラヌモノデアアル、諸外國ニ於テ失敗シタ歴史ハ澤山ゴザイマスルガ、ソレハ各々其原因ガアルノデゴザイマシテ、其原因ヲバ能ク諸君ガ御調べニナリマシタナラバ、外國ニ失敗ノ例ガアルカラト云フテ、直チニ之ヲバ我國ニ引用スルコトガ出來ナイト云フコトハ御承知ニナルデアラウト思フ、私ハ今日我國ノ狀態ニ照シテ、官營ニシテ且ツ獨占デナケレバ、簡易保險ノ目的ト云フモノハ決シテ達スルコトガ出來ナイト云フコトヲバ確信シテ居ルデアリマス、此事ニ付キマシテモ過日來委員會ニ於テ政府當局者ト諸君トノ間ニ於テ屢々質問應答ガ重ネラレテ居リマスカラシテ、詳シク述べル所ノ必要ハ感ジテ居リマセヌ、唯大略申シテ置キマスルコト云フト、之ヲ民營ニ假ニ移スト云フコトニナリマスルコト云フト、ドウ云フヤウナコトニナリマスカト云フト、民營ニ移スト付テモ、唯一ツノ會社ニ獨占セシムルカ、若クハ數多ノ會社ニ之ヲ許シテ競争ニ委ネルカト云フコトガ問題トナルデアラウト思フ、若シ之ヲバ競争ニ委ネマシタナラバ、遂ニ優勝劣敗自然淘汰ノ原則ニ依ッテ、弱イモノハ倒レテシマツテ、強イモノガ一人殘ルト云フヤウニナツテハ、結局獨占トナルベキ性質ノモノデアルト云フコトニ付テハ、恐ラク反對ヲセラル、方モナイト思フ、而シテ之ヲバ民業ニ移シテ獨占スルト假定致シマシテ、果シテ其簡易保險ノ目的ニ達スルコトガ出來マスルカ、簡易保險ノ特質トシテ指摘スベキ事柄ハ數ミゴザイマスルガ、其中ノ主ナルモノハ營利ヲ目的トシナイト云フコトデアアル、營利ヲ目的トシナイカラシテ、隨テ此保險料ト云フモノモ比較的安クナルト云フ結果ヲ來スデアリマス、併ナガラ之ヲバ民間ノ會社ニ委ネマシタナラバ、營利ヲ目的トシナイト云フ所ノ此簡易保險ノ特質ト云フモノハ、ドウシテモ維持スルコトガ出來ナイノデアアル、ソレカラシテ基礎ノ鞏固デアルコト、或ハ國家ノ既設機關ヲ巧ミニ運用スルコトガ出來ルト云フヤウナ、此簡易保險ノ特質ト云フモノハ、之ヲ民業ニ委ネテハ到底發揮スルコトガ出來ナイト思ヒマスルカラシテ、今日我國ノ狀態ニ於テハ之ヲバ民業ニ移スト云フコトハ、甚ダ不適當デアルノミナラズ、民業ニ移シテハ到底此保險事業ノ發達ヲ圖ルト云フコトハ出來ナイト思フテ居リマスルカラシテ、第一點ノ官營獨占ト云フコトニ反對ヲセラル、所ノ論旨ニ付キマシテハ、此以上私ガ申述ベルノ必要ハ更ニナイト認メテ居リマス、次ニ此簡易保險ガ果シテ所謂社會政策ノ一斑ト云フモノヲバ、行フトコトガ出來ルカ出來ヌカト云フノデゴザイマスガ、私ハ些末ナトコロノ理窟ハ全ク除外致シマシテ、廣ク常識ノ上ヨリ考ヘマシタナラバ、何人ト雖トモ此保險ニ依ッテ確ニ社會政策ノ一部ヲ實行スルコトガ出來ル、斯ウ思フノデアラウト思フ、此保險ガ實行セラレマシタ曉ニ於テハ、幾百万人ノ下層社會ハ喜ンデ此保險ニ加入スルニ相違ナイノデアリマス、今日我國ノ保險業ガ比較的甚ダ振ツテ居ラヌ、諸外國ノ例ニ較ベテ甚ダ振ツテ居ラヌ其原因ハ何處ニ在ルカト云ヘバ、一ニシテ止ラヌデゴザイマセウガ、其最モ大ナルモノハ保險會社ノ不信用ト云フコトニアルノデアリマス、若シ是ヲバ信用ノ鞏固ナル政府ノ事業ト致シマシテ、殊ニ簡便ナル方法ヲ以テ契約ニ加入スルコトガ出來ルトナリマシタナラバ、幾百万ノ實ニ人民ト云フモノハ喜ンデ之ニ加入ッテ保險ノ效果ヲ得ルニ相違ナイ、若シ其成績ヲ舉ゲルコトガ出來マシタナラバ、所謂社會政策ヲバ實行スル助ケニナルト云フコトハ、是亦爭フベカラザル事實デアリマス、或ハ此保險ニ依ッテ集メタコロノ金ヲバ如何様ニ使用スル目的デアルカト云フヤウナ點ニ付テ、イロ／＼是迄御議論ガ出テ

居リマスガ、政府ノ言明スルトコロニ依レバ、主トシテ社會政策ノタメニ使フ目的デア、斯ウ云フコトヲ表明致シテ居リマスノミナラス、又ソレデナクテハナラヌデア、唯今日ニ於テ具體的ニ如何ナル事業ニ使用スルカト云フコトハ、何人ト雖モ確言シ得ルト云フコトハ出來得ベキ性質ノモノデナイ、十年先キ二十年先キト云フコトノ年月ノ進ミ、社會ノ狀態ガ遷リ變ルニ從ッテ、ソレニ適應スル社會政策ヲ行ッテ往カナケレバナラヌデアリマスカラ、今日はラノモノニ使フ、是以上ノモノニ使フタト云フコトハ、如何ナル人が局ニ當ッタトコロガ、到底明言シ得ベキ性質ノモノデナイデアリマス、又之ヲ政府ニ任シテ置ッタラ、政府ハ今日サウ云フコトヲ言ッテモ、將來如何ナルコトヲスルモノカ、甚ダ危險デアルト云フ御議論モ出テ居リマスガ、是ハ政府ノミニ任シテ置クベキデナイ、政府ハ簡易保險ニ依ッテ集メタ金ヲ使フニ付テ、如何ナル特別會計ト雖モ年々ニ豫算ニ計上シテ、議會ノ審議ヲ經ベキモノト思ヒマス、若シ政府ガ獨斷ニ使用スベキモノナラバ、濫用ノ虞ガゴザイマセウガ、逐一豫算ニ計上シテ立法議會ノ協賛ヲ得ナケレバ、一厘一毛モ使フコトガ出來ナイト云フ性質ノモノデアリマスカラ、專斷ナル政府ガ將來現レテ之ヲ濫用スルト云フコトヲ氣遣フ必要ハ今日ナイト思フデアリマス、既ニ幾百萬ノ下級人民ヲシテ保險ノ恩澤ニ浴セシメ、竝ニ其集メタ所ノ金ハ更ニ社會政策ノタメニ利用スルコトガ出來ルト致シタナラバ、是ハ一舉兩得ノ案デゴザイマシテ、確カニ社會下層人民ヲハ此保險ノ利益ニ浴セシムルト云フ所ノ効果ハ、十分認メテ差支ナイト思フデアリマス、次ニ民業ノ壓迫ト云フ事デアリマス、即チ若シ此法律ガ實施セラレマシタナラバ、既設會社ガ非常ナ打撃ヲ受ケル、此事ニ付テモ屢々質問應答ガ重ネラレマシテ、或ル人ハ非常ナ壓迫デアリト云ヒ、又或ル人ハ左程ノ事ハ無イト云ッテ居ル、是モ實施シテ見ナクテハ到底確カナ事實ハ得ラルベキモノデナイト思フ、併シ此制度ガ行ハレタカラト云ッテ、既設會社ニ對シテ非常ナ壓迫ヲ加ヘテ、既設會社ノ四十幾ツノモノガ過半モ直チニ倒産シテシマウト云フガ如キ事ハ、是ハ頗ル誇大ニ失スル言デアルト私ハ思ヒマス、若シ斯ウ云フヤウナ法律ガ實施セラレテ、ツレガ爲メニ許多保險會社ガ將倒シニ仆レルト云フコトデアリマシタナラバ、此一事ヲ以テモ今日我邦ノ保險會社ノ基礎ガ如何ニ薄弱デアルカト云フコトハ分ルデアリマス、斯様ナ基礎ノ薄弱ナ會社デアリマシタナラバ、此法律ガ實施セラレズト雖モ、早晚倒産スル所ノ運命ヲ有ッテ居ルデア、直チニ倒産ヲセネバ五年若クハ十年後ニハ必ズ倒産スルデアリマス、往クノ倒産スベキ運命ヲ有ッテ居ルナラバ、寧ロ早ク倒産シタ方ガ國家社會ノ利益ナデアリマス、今日保險會社ガ倒産致シマシタナラバ、假リニ一萬人ノ被保險者ガ損害ヲ受ケル、斯ウ假定致シマシタナラバ、十年後ニ是ガ倒産致シマシタナラバ、少クトモ數萬人ノ被保險者ニ損害ヲ加ヘルデアリマスカラ、斯様ナ基礎ノ薄弱ニシテ危險病ヲ帶ビテ居リマス所ノ保險會社ハ、此法律ニ依テ速ニ倒シタ方ガ國家社會ノ利益デア、デアリマス、私ハ斯ル事實實現セザルコトハ確カニ信ジテ居リマスガ、併シ一方ヨリ考ヘマシタナラバ、之ハドウモ多少ノ影響ヲ受ケルカモ知レヌ、併シ此既設會社ガ多少ノ影響ヲ受ケルト云フ此一事實ヲ以テ、此議案ニ反對スルト云フコトハ、思ハザルノ甚シキモノデアラウト思フ、若シ吾等ガ少數ノ保險會社ノ代表デア、ラバ、ソレハ致方アリマセヌ、苟モ多數ノ國民ヲ代表シテ國家ノ政治ヲ論議スル職責ヲ持ッテ居リマス以上ハ、國家ノタメニハ事ニ依レバ少數者ノ利益ヲ害スルト云フコトモ是ハ致方ナ

イ事デア、今日文明ノ利器ヲバ應用スルニ當ッテ、多少民業ヲハ壓迫セザルモノガ何レニ在ルカ、汽車ヲ拵ヘハ或ハ汽船ヲ拵ヘル、郵便、電信、電話、電燈、瓦斯ニ至ルマデ、是等ノ事柄ヲ政府自ラ經營スル、若クハ民業ニ委ネルト云フコトニナリマシタナラバ、其一方ニ於テ必ズ民業ノ或者ハ壓迫サレテ居ルデアリマス、併ナガラ汽車ガ出來タカラト云テ、人力車夫ガ民業ノ壓迫ヲ受ケタト云フコトハ聞カヌデア、又汽船ガ出來タカラト云ッテ船頭ガ民業ノ壓迫ヲ絶叫シタコトヲ聞カナイデアリマス、然ルニ此關係ヲ知ラズシテ、唯少數保險會社ノ利益ヲ幾ラカ傷ケラレト云フ此一點ニ非常ニ重キヲ置イテ、此議案全體ニ對シテ反對セラルト云フコトハ、私ハ甚ダ諸君ノ爲ニ惜マザルヲ得ナイデアリマス、近來保險會社ハ一種ノ恐慌ヲ來シテ居ルヤウデア、恐惶ヲ來シテ居ルデアリマス、多年保險業ヲ營テ居ル人ハ多クハ其社會ノ上流ニ位シテ居ル紳士ノデアリマス、是等ノ人々ガ己ノ會社ニ少シ計リ影響ヲ及ボスカト云フヤウナ事ヲ懸念シテ、此國家ノ事業ニ向ッテ大反對運動ヲ始メルト云フコトハ、私ハ實ニ保險業者ノ爲メニ取ラヌデアリマス、固ヨリ此處ニ居ラレマス所ノ方々ハ、是等ノ事ニ耳ヲ假サル方ハ一人モナイト思フ、併ナガラ數日以前ヨリ保險會社ノ運動ハ猛烈ニナッテ居ルデアリマシテ、現ニ私ノ所ニスラ數日以前ヨリ日々二百三百、昨日ノ如キハ八百以上ノ電報ガ舞込ムデアリマス、今朝迄ニ受取リマシタ所ノ電報ハ少クトモ千五百以上ノ電報ガ舞込ムデアリマス、何處カラシテ電報ガ來テ居ルカト云フト、悉ク選舉區デアリマス、兵庫縣ノ各地カラ電報ガ來テ居ル、如何ナル事ガ書イテアルカト云フト、千篇一律ニ、保險官營反對頼ムト云フデアリマス、如何ニ中央ニ居ル所ノ保險業者ガ此議案ノ成立ヲ妨グルガタメニ熱狂シテ運動シテ居ルカト云フコトハ一班ハ、此事實ヲ以テモ推知スルコトガ出來ルデアリマス、私ハ民業ノ壓迫ト云フコトハ認メマセヌガ、假ニ壓迫ガアルト致シマシテモ、ソレハ致方ノナイコトデア、此ニ數百人若クハ數千人ノ利益ヲ幾ラカ傷ケテモ、數百万人ノ利益ヲハ増進スルト云フ途ガアリマシタナラバ、國家ハ此途ヲ取ラネバナラスデア、人ヲ傷ケテ人ヲ救フコトヲ得マシタナラバ、人ヲ傷ケルモ已ムヲ得ナイデア、一人ヲ殺シテ萬人ヲ救フコトヲ得マシタナラバ、一人ヲ殺スト云フコトハ國家ノ權利デアリマス、國家ノ權利デア、又行ハネバナラス所ノ義務デア、此道理ヲ辨ヘザル所ノ者ガ全國民ヲ代表シテ議政壇上ニ於テ國家ノ政治ヲ論議スル所ノ資格ハナイト思フデアリマス（名論々々）ト呼フ者アリ）ソレ故ニ細カキ點マデ立入リマシタナラバ種々ノ議論モアリマセウガ、左様ナコトハ此法律ヲ運用スル所ノ當局者ニ委シテ宜デアリマス、此大體ノ性質ニ於テ此法律ガ多數國民ノ爲メニ利益ヲ與ヘルト云フ此事實ガ分リマシタナラバ、其他ノ微々タル項目ニ付テハ總テ之ヲ運用スル所ノ人ニ委シテ置イテ、吾等立法議員ハ之ニ贊成スベキ性質ノモノデアラウト斯ウ思フテ居ルデアリマス、即チ官營ニ獨占シナケレバナラヌト云フコト、及ヒ社會政策ノ一部ヲ實行スルノ益アルト云フコト、及ヒ民業壓迫ノ議論ノ甚ダ値打ナイコト、尙詳細ニ論ジマシラズバベキ點ハ澤山ゴザイマセウガ、斯ル事ニ付テ餘リ詳シク綿密ナル議論ヲ費スノ必要ハゴザイマセヌ、或ハ被保險者ノ資格ヲ制限スルガ宜イトカ、或ハ保險金額ヲ尙減少スレバ宜イトカ云フコトハ、是ハ條文ノ修正ニ依テ何方ニデモ出來ルトデアリマスカラシテ、各條ヲ審議セラル、際ニ

於テ諸君が相當ニ其意見ヲ吐露セラル、コトが宜カラウト思ヒマス、本案ノ大體ノ性質ニ付キマシテハ、以上私が述べた所デ一班ノ理由ハ略々盡シテ居ルモノト認メルノデアリマス、高野君が申サレマシタ所ノ詳細ノ事ニ付キマシテハ、一、私が辯駁ヲ加ヘズトモ、諸君自ラ胸中ニ賛否ヲ表セラル、所ノ御考がアルデアラウト思ヒマスカラ、私ハ甚ダ不完全ナガラ唯是デケノ理由ヲ述ベマシテ賛成ノ意思ヲバ此ニ表明シテ置クノデアリマス

○委員長(山田珠一君) 吉植庄一郎君

○高野金重君 私ハ齋藤君ノ演説ノ言葉ノ中ニ取消シテ貫ヒタイ點ガアルノデアリマス

○委員長(山田珠一君) チョット御待チ下サイ、吉植君ノ通告ガアリマス

○高野金重君 緊急ノ事デス、齋藤君ノ演説ノ中ニ意見ノ相違ハ仕方ガナイノデアリマスガ、斯様ノ御考ヲ持ッテ居ル——即チ一人ヲ倒シテモ多クノ人ヲ助ケンナラヌ、サウ云フヤウナコトガ分ラヌヤウナ者ハ議員ノ資格ガナイト云フ言葉ガアッタ、是ハ議員ヲ侮辱スル言葉デアッテ、議院法ノ禁ジテ居ル言葉デアリマス、故ニ齋藤君ノ言論ノ權威ノタメニ之ヲ取消サレンコトヲ希望致シマス

○齋藤隆夫君 私ハ申シマシタ、ソレガ何デ議員ヲ侮辱スルコトニナリマスカ

○高野金重君 私ハ議員ヲ侮辱スルモノト認メマス

○委員長(山田珠一君) 互ヒノ私語ハ禁ジマス

○齋藤隆夫君 私はハ議員ノ諸君ニ對シテ少シモ侮辱ニハナラヌト思フ、又議員諸君ヲ目指シテ言ウテ居ルコトデハナイ

○高野金重君 ソンナ議員ハナイ

○齋藤隆夫君 無論議員ノ資格ハナイト思フノデアリマス、國家ノ爲メニ一人ヲ殺シテ万人ヲ救フト云フコトが出來マシタナラバ、是ハ一人ヲ殺スコトハ當リ前ノコトデアアル

(前川虎造君「委員長ドウナッタノデスカ、互ヒノ私語ヲ許スノデスカ」ト呼フ)

○委員長(山田珠一君) 吉植君ニ許シマス

○吉植庄一郎君 唯今政府與黨ヲ代表シテ尊敬スベキ齋藤君カラ段々ノ御説ヲ拜聴致シマシタ、實ハ本案ニ賛成スル所ノ政府與黨諸君ノ御意見ガ、今少シ確ナ御議論ガアルノカト思ッテ拜聴シマシタガ、洵ニ案外ナル思ッテ致シタコトヲ遺憾トスルノデアリマス、殊ニ驚クベキハ此簡易保險ヲ實行スル結果トシテ保險業者ガ影響ヲ受クルナラバ、其罪ハ保險會社ニアルノデ、ソンナ保險會社ハドンノ潰レルガ宜イ、自滅スベキ運命ヲ持ッテ居ルナラバ早イ方が宜イノデ、殆ド保險會社撲滅論ノ如キ大膽極マル所ノ御論斷ガアッタノデアリマス、先刻來政府當局者ガ民間ノ營業者ニ對スル影響ガ多少ハアルダラウカト云ツタ、此多少ノ意味ガ政府與黨カラハ斯ノ如キ意味ニ解釋セラレテ居タト云フコトヲ見マシテ、愈々不安ノ念ヲ私ハ持ッタノデアリマス、殊ニ同君ハ保險業者ガ何カ大變猛烈ノ運動ヲシテ自存ノ爲メニ急ナルコトヲシテ居ル、此運動ガアルカラシテ議員ハ氣ヲ付ケタラ宜カラウト云フヤウナ御議論デアリマスガ、齋藤君ノ如キ天下ニ名聲甚籍ナル所ノ方ニハ、千通千五百通ノ電報ガ參ッテ居ルカ知リマセヌガ、我等ノ如キ無名ノ陣笠ニハ、未ダ一通ノ電報モ參ッテ居リマセヌ(「ヒヤ」ト呼フ者アリ)ソレデ是等ノ事ハ御自分デケ一万通ノモノガ來テ居ラデモ、全部アナタノヤウナ名士ノ方バカリハ摘ッテ居リマセヌ、デ是ガ果シテ全部ノ議員ニ左様ナコトガ行ハレタト云フ御鑑定ハ甚ダ誤ッテ居ル、

サウシテ假ニ齋藤君ノ言フガ如ク全國ヨリ多數ノ電報ガアッタト云フコトヲ以テ運動ノ效果ナリト致シテ居リマスケレドモ、此運動ナルモノガ假アッタトシテモ、サウノ自分ノ利害ニ關係ノナイ事ニ左様ナ運動ヲ爲ス必要ハ是ハ常識デ考ヘテモ誰デモ分ルノデアリマス、無用ノ手數ヲ掛ケ齋藤君一人ニ千五百通ノ電報ヲ打ツヤウナリ方スレバ、是非ハ非常ナ手數ト非常ナ費用トヲ要スル、斯ウ云フコトハ自分等ガ影響ナイモノヲ裝フテサウ云フコトヲスル必要ハ、一體ソレハ常識ヲ推測ノ出來ヌコトデアリマセヌカ、ツマリ彼等モ自分ノ會社ノ存廢如何ニ關スルト思フ觀察ノ議論ガ誤ッテ居ル、或ハサウ思ッテ居ルコトガ間違ッテ居ルカモ知レヌケレドモ、彼等ノ業者ハ自己ノ生存問題ナリトシテ熱血ヲ灑イテ居ルコト云フ此一事ヲ以テ見デモ、如何ニ此營業者ガ甚大ノ影響ヲ受クベキカラ豫想シテ、此影響ノ少ナカラヌコトヲ希望スルニ熱切ナルコト云フコトデケハ了解セラル、デアリマセウ、必シモ斯ノ如キ問題ノ現ハレルコトニ於テ營業者若クハソレニ關係アル者ガ運動ヲスルコト云フコトハ、必ズ是ハ否認スベキコトデアリ、殊ニ立憲國ニ於テハ當然ナコトデアル、自己ノ權利ヲ主張シ、早ク云ヘバ自己ノ權利ヲ主張シ、自己ノ權利ヲ保護スルト云フコトハ、立憲治下ニ於テ國民當然ノ權利デアアル、サウ云フコトヲ國民ガスルカラ惡イ、是ハ專制政治家ノ言フコトデアリマス、反對ノ者ハ反對ノ運動ヲ盛ニシテ宜イ、賛成ノ者ハ賛成ノ運動ヲ盛ニシテ、サウシテ始メテ此ニ中正ナル歸著點ヲ見出スト云フコトハ、是ハ立憲治下ニ於ケル當然ノ事柄デアアル、此運動ヲマルコトガ彼等ガ害ヲ受ケハセヌヲ受ケタル如ク裝フテ左様ナ手數ヲスルト云フコトハ、保險業者ト雖モ算盤ハ知ッテ居リマセウカラ、裝フニ體裁ヲ造ルタメニ左様ナ馬鹿ナコトヲスルヤウニ御論斷ニナルノハ苛酷ナル檢事ノ論デアアル、憲政ヲ料理シ國民ニ代ッテ立法院ニ參與スルモノハ、善意ヲ以テ國民ノ行動ニ對シテハ極メテ親切ナル解釋ヲシタルノガ當然デアルト思フ、罪人扱フシテ、人ヲ見レバ泥棒ト論斷スル如キハ、常識ヲ失ッタ檢事ノスルコトデアリマス、立法院ニ參與シ國民ヲ代表スル一人トシテ、斯ノ如キ苛酷ナル苛察ナル惡意ヲ以テ最初カラ御論斷ニナルノハ、議員ノ名譽ノタメニ慎ミタイト思フノデアリマス、且又同君ノ御引用ニナッタコロ、片岡君ノ御議論、之ヲ高野君ガ一年前ニ片岡君ガ反對意見ヲ出シタノヲ、一年經ッテ片岡君ガ非常ニ進歩シテサウシテ今度ハ本案賛成ノ熱心者ニナラレタト、此一年前ノ議論ヲ引用スルガ如キハ迂闊極マルト仰シヤッタケレドモ、吾々ノ机上ニ横ハル書類ニハ、片岡君ノ如キハ各保險會社ノ重役其持主等ト連署シテ、此法案ニ反對ノ意見書ヲ本年モ配ラレテ居ルノデアリマス、是ハ衆議院ノミナラズ貴族院ニモ配ラレテ居ルノデアリマス、政府ニモ出サレテ居ルノデアリマス、片岡君ガ之ヲ知ラザルノ理ハナイ、サウシテ見ルト片岡君ガイッ變説サレタカ知ラヌガ、イツ共意見ヲ取變ヘラレタカ知ラヌガ、「奉懸願候也」ト云フ末文ヲ附ケテ政府ニモ出シ、貴族院ニモ衆議院ニモ出シテ居ル、此事ヲ御否認サルト云フコトハ、御本人デナケレバ恐ラハ齋藤君ニハ出來ナイト思ヒマス、同志會ノ總務、決シテ一年前ノコトデアリ、一年前ニモ痛切ナル反對ノ意見ヲ出シ、本年モ亦左様ナ反對意見ヲ出サレテ居ル片岡君ガ、何故ニカ變説改論シタト云フナラバ、是ハ實ニ私共驚カザルヲ得ヌ、之ヲ驚カナイト云フコトハ、與黨一派ノ諸君ハサウ思フカ知ラヌガ、ドウモ吾々ハ驚クノデアアル、寧ろ本案ニ對シテ片岡君ノ如キ有力ナル議員ガ反對ナルノミナラズ、アナタ方ノ中ニモ鈴

木萬次郎君ノ如キ、淺野陽吉君ノ如キ、與黨中ニモ任意ニ自分ノ意思ヲ告白セシメ
タナラバ、本案ニ反對者ノアルト云フコトヲ否定スルコトハ出來マス、ト云フモノハ又
本案ニ對シテ衷心ヨリ思フテ居ル人ノ數ハ少イカ、黨議ニ依テ決セラレテ、御
互ニ議員ハ其黨議ノ拘束ヲ受クル故ニ、不本意ナガラ賛成スルコト云フヤウナ場合ハ、今
日ノ議院政治ノ上ニ於テハ殆ド慣例ニナツテ居リマス、是ハサウ云フ方ニ對シテ衷
情御察申シマスガ、黨議デ極々モ一個人ノ心ノ底ノ底マデ絕對ニ贊成ヲ表シテ
居ル人ハ極メテ少イと思フデアアル、デアリマスカラ左様ナコトハ議論ニナラナイ、片岡君
ハ急ニ變説改論シタカラト云フテ、ソレガ爲メニ本案ノ價ガ減ルト云フ譯デハナイ、反對ス
ルカラ本案ノ價ガ無イトモ言ヘヌデアリマス、此等ノ問題ハ枝葉ナル問題デアリマスカラ、左
様ナコトハ互ニ言ヒコナシニシテ方ガ得策ト思ヒマス、私ハ斯様ナル末節枝葉ノ御議論ハ
本案ニ何等ノ價値ハナイト信ジテ居リマスカラ、直ニ本論ニ這入ッテ先ヅ此案ニ對スル自
分等ノ同志ヲ代表スル意思ヲ最初ニ表明シタイ、而シテ順次其說明ヲ致シタイト思ヒ
マス、本員等ハ議院法第二十五條ニ依リ繼續委員ヲ設ケテ本案ニ對スル十分ナル調
査研究ヲ遂ゲンコトヲ要望ス、此本案ノ說明ニ對シテ考ヘ左様デゴザイマス、ソレハ
ウ云フ理由デ斯様ナル提案スルカ、ソレハ順序ヲ追フテ説明ヲ致シマスガ、社會政策
ノ實行ニ對シテハ固ヨリ吾々ハ異議ヲ挟ムモノデモナイ、然レドモ政府ノ提案ニ係ル簡易
保險ハ社會政策ト殆ド關係スル所ナシ、是ガ第一ノ理由デアリマス、第二ノ理由ハ簡
易保險ヲ政府ノ獨占シテ絕對ニ民業ヲ杜絶スルコトハ大ニ考慮ヲ要ス、是ガ第二點デ
アリマス、第三點ハ政府ノ提案ハ甚シク民業ヲ壓迫シ、經濟界ニ惡影響ヲ及ボスノ虞
アリト認ム、是ガ第二、第四ハ政府ノ調査頗ル杜撰ナリ、第五ハ本案ノ實施ハ期月ヲ
爭フベキ問題デハナイ、而モ一度之ヲ實行セシカ、其影響ハ甚大ナルモノガアルデア
ル、第六ハ社會政策ノ目的ヲ達スルニ適當ノ方法ヲ案出センガ爲メニ更ニ慎重ナル調
査ヲ必要トスル、大體自分共ガ本案ニ對シテ之ヲ繼續委員ニ付託シヤウト云フノ理由
ハ、此箇條ノ中ニ含マルト信ジマスガ、之ニ付テ順次見テ述ベタイト思ヒマス、先刻來
遞信大臣ニ向ッテ様々ノ質問ヲ試ミマシテ、是ハ此間カラ數日來ノ質問應答ノ結論
トシテ質問シタルデアアル、總勘定ヲシテ置タルデアアル、政府委員ノ答辯區々ニシテ其適從
スル所ヲ知ラヌヤウナコトデアリマスカラシテ、其幾多ノ質問應答ヲ約メテ、最終ノ確定
シタル答辯ヲ得タイト思フテイロノ苦心ヲシテ、漸ク滿場ノ容ル、トコロナツテ、遞信
大臣閣下ヲ煩ハシテ、是マデ過去ニ於ケル政府委員ノ答辯ハ此遞信大臣ノ答辯ニ違
タル意味ノモノハ全部無効ノ答辯ト思ヒマス、其無効無効ノ答辯ニ對シテハ
私ハ論駁ヲ加ヘマセヌガ、先刻來遞信大臣ノ述べた最終ノ答辯ヲ標的トシテ意見ヲ述
ベタイト思ヒマス、政府ハ社會政策ノ實行上、社會政策ノ一端トシテ本案ヲ出サレタ、
此意味ガ明瞭デナカッタカラ、本案ノ目的ハ政府ノ懷抱スル社會政策ノ全部デハナイガ、
其一部ヲ實現セシムル法案デアルカ、其外ノ目的ハ何ガアルデアアルカ、他ノ目的ニ之ヲ
附加ヘタモノデアアルカ、全部是ガ目的デアアルカト云フコトニ對シテ數回ノ質問應答ノ末ニ
社會政策ノ一端ヲ行フガ爲メニ出シタ、其以外ニハ何等ノ目的ハ無イト、斯ウ云フ最
終ノ御答辯デアッタヤウニ記憶シテ居リマス、政府ノ斯様仰セラレル所ノ社會政策ノ一
端ナルモノハ、是ニ依テ吾々モ窺フコトガ出來テ洵ニ有難イ、學者ノ唱ヘル所ノ社會政

策ナルモノハ種々万端アルサウデアリマス、私無學ニシテソレヲ詳シク存ジマセヌガ、併
ナガラ爲政者ガ一國ノ政府ヲ代表スル所ノ者ガ懷抱スル所ノ政策トシテ、如何ナル
ルモノガ社會政策ダト云フコトニ付テ一ノ解釋ヲ御立デニナツテ、此事ガ即チ政府ノ懷
抱スル社會政策ノ一端ナリト御斷言ニナツタ以上ハ、是ニ於テ現内閣ハ紛々タル
社會政策ト云フモノニ向ッテ、少クモ大限内閣一流ノ解釋ヲ與ラレタルモノト私
ハ思フカラ此點ニ於テハ感謝致シマス、極メテ其大膽ニシテ憚ル所ナキコトニ恐
入ルデアリマス、然ルニ此内容ヲ調査致シテ見ルト、先日來屢、他ノ同僚ヨリ質問
應答ガアリマシタガ、若シ此法案ノ實行ガ社會政策ノ一端デアルト云フコトニナリマス、
吾々ノ懷抱スル所ノ社會政策トハ全然根柢ヲ異ニシタモノデアルト云フコトヲ茲ニ明言
セネバナラス、政府ハ多數ノ下級階級ノ金ヲ集メ、此零碎ナル憫ムベキ細民ノ金ヲ集メテ、
サウシテ之ヲ低利ニ運用スルト云フ、若シ彼等カラ集メタル金ヲ成ルベク有利ニ運轉シ
テ、而シテ之ヲ有利ナル狀態ニ導クト云フデアッタナラバ、或ハ社會政策ノ意味ニ多少
觸レルカモ知レナイ、然ルニ是等ノ人々ノ資本ヲ集メテ、貧民ダケノ金ヲ集メテ、此集メ
タル金ヲ低利ニ運用スルト云フコトニナリマス、其事即チ彼等ノ利益ハモット多クナル
ベキ筈デアリマス、有利ニ之ヲ回轉シタナラバ手数料モ廉クスルコトガ出來ルデアラウ、拂
込モ少ナクスルコトガ出來ルデアラウ、モット彼等ハ有益ナル配當ヲ受ケルコトガ出來ル
デアアル、是ガ非常ニ國家ノ大ナル資本ヲ加ヘル有用ナ事デアリマシタナラバ免三角、
國家カラ一年ニ支出スル所ノ金ハ僅ニ二十萬圓、斯様ナコトノ程度ニ於テ貧民ノ金ヲ
集メテ、サウシテ之ヲ低利ニ運轉スルト云フコトハ、彼等自身ノ利益ニナラナイデアアル、
而シテ遞信大臣ハ曰ク、直接彼等ニハ利益ガ少ナイカモ知レナイガ、此事業ニ依テ集メ
タル所ノ金ヲ社會的事業ニ使フカラシテ、廻リ廻ッテ間接ニヤハリ社會政策ノ助ケニナルデ
ハナイカ、貧民ノ助ケニナルデアリナイカ、斯ウ云フ御趣意ニナツテ居ル、先刻モドナカガ
仰セラレマシタガ、若シ左様間接ナル利益ヲ舉ゲルナラバ、獨リ政府ト云ハズ、民間ニ於
ケル總テノ事業ハ、皆ナ社會政策ト云ハネバナラス、何トナレバ如何ナル事業デモ、其關
係スル所ハヤハリ利益ハ下級細民ニモ及ンデ居ルデアアル、殆ド此多數ノ國民ニ沒交渉
ナル事業ハ殆ド無イ、或人ガ新事業ヲ——大資本ヲ投ジテ三菱三井ガ企テ、彼等ハ
直接ニ利益スル、併ナガラ新事業ヲ起シテ多クノ人夫ヲ使フ、新事業ヲ起シテ是等ノ勞
銀ガ騰貴スルナラバ、是ニ於テ下級社會ノ多數ノ勞働者ハ、新ナル事業ガ起レバ彼等
ノ賃銀ハ高クナルデアアル、何ヲ起シテモ間接ノ利益ガ若シ社會政策ナリトスルナラバ、
凡ソ世界ノ事、社會政策ナラザルハ無イ、製鐵所ヲ置クモ社會政策デアアル、海軍擴張モ
社會政策デアアル、二個師團増設モ社會政策ナリト言ヒ得ルデアアル、凡ソ此ノ如キ沒常
識ノ社會政策アリトスレバ、此ノ如キ社會政策ニ支配セラル、國民ハ禍ナル哉ト云ハナ
ケレバナラス、私ハ不幸ニシテ此ノ如キ見地ニ立ッタル所ノ社會政策ヲ有スル現内閣ノ爲
ニ甚ダ之ヲ遺憾ナリト致シテ、殊ニ第二ノ目的トシテ居ル所ノ資本運用ノ點ニ於テ、社會
政策ヲ果シテ實行ナサルト云フナラバ、マダ議論ハ曲リナリニモ筋ガ通ッテ居ル、然ルニ何ッヤ
先刻來私ノ質問ニ對シテ、過日ハ遞信大臣ハ先ヅ貸長屋ヲ建テ積リデアアル、併シ貸長屋
ハサウ際限ナク澤山増ヘテモ困ツタモノデアアル、モット金ガ集ッタラ何ニナサルト云フ質問ニ對
シテ、此間ハ先ヅ低利資金ヲ町村ノ團體ニ貸付ケル、産業組合ニ貸付ケル、是ダケ言ハレタ

更今日私が又ソレダケカモットアリサウナモノダト質問致シマス、今度ハ公債ヲ買入レル、國庫債券、勸業債券ヲ買入レル、是ガ何デ社會政策ニ交渉ガアリマセウカ、凡ソ此ノ如キ支離滅裂ナル社會政策ト云フモノハ、實ニ古今東西ニ未ダ曾テ有ルコトヲ聞カヌト云フモノハ、即チ之ヲ以テ見テモ政府ガ此集計所ノ金ノ運用ニ付テ未ダ成算ナシ僅ニ唯ダ名ヲ社會政策ニ藉ルノミデアツテ、未ダ確乎タル成算ヲ持ッテ居ラヌト云フコトガ是ニ依テモ分ルノデアアル、將來ノ事ハ分ラヌト云フ、併ナガラ立法ハ將來ノ豫期シテスルモノデアアル、何等ノ立法ト雖モ將來ヲ豫期セザル立法ナルモノガ一ツモアリマスカ、法律ハ既往ニ遡ラズ、將來ニ效果ヲ有セシムルモノデアアル以上ハ、立法ナルモノハ必ズヤ將來ニ對シテドウスルコト云フコトヲ規定スル、此將來ニ對シテ如何ニスルコト云フ規定ヲ定ムルニ方デ、此結果トシテ集計所ノ金ヲ社會政策ニ使フコトヲナラバ、如何ナルモノニ使フコト云フコトヲ限定的ニスルコトガ、是亦立法ノ上ニ於ケル當然ナル事デアリマス、此思慮ガ無い、考ヘテモ分ラヌ、ソレカラ先キハ一切分ラヌト云フニ至ッテハ、立法ノ能力無シト云ハナケレバナラヌ、斯ル寸前闇黒ナル見地ニ立ッテ、百年ノ計ヲ定ムベキ此立法ヲ爲スト云フニ至ッテハ、杜撰至極極マレリト云ハナケレバナラヌ、此點ニ於テ最モ危險ヲ感ズルデアリマス、先刻私が遞信大臣ニ御尋シタ現在ハ——成程大正五年度六年度ニハ二萬人三萬人十萬圓二十萬圓ノ金ヲ集メルト云フコトデアアルガ、政府ノ御希望ハ決シテサウデナカラウ、苟モ此法ヲ實行スル以上ハ、將來國民ノ多數ノ貧民階級ノ大部分殆ト全部ヲ網羅セネバ、殆ト目的ノ貫徹ニナラヌ、國民一部ノ爲ニ恩惠ヲ與ヘル、國民下級ノ大多數ニ之ヲ及ボシテコソ、政府立法ノ趣旨ヲ貫徹シタリト云フモノデアアル、又當然サウナケレバナラヌ、現ニ唯今齋藤君ノ如キモ、之ヲヤレバ何百萬ト云フモノガ段々這入ッテ、其多數ノ者ガ恩惠ニ浴スルコトヲ與黨ノ代議士諸君モ明言サレテ居ル、サウナケレバナラヌ等デアアル、サウナッタ場合ニ集メタル金ハ數千萬圓乃至數億萬圓——齋藤君ハ微々タル吹ケバ飛ブヤウナ保險會社モ保險契約ガ十一億ニ達シ、現在集メルトコロノ金ガ三億四億ニ達シテ居ルト云フ、況ヤ基礎ガ堅牢デアリ、整備ヲ誇リ、而シテ是ト誰モ競争スル者ハナイ獨占的ノ即チ政府ノ御威光ヲ以テ全國ニ之ヲ行フト云フニ於テハ、他日必ズ十數億圓ノ金ヲ集メ得ルモノデアアル、其場合ニ於テ長屋ハ何軒建テ貸長屋ハ何軒建テ、社會事業ト云フモノハ一體ドウ云フ所ニドウ投資シマスカ、此ニ至ッテ此金ノ大部分ト云フモノ、運用ノ途ヲ考ヘテ置カナケレバナラヌ、之ヲ若シ杞憂ナリトスルナラバ、天下ノ前途ヲ按ズル者ハ總テ杞憂ト言ハナケレバナラヌ、親切ニ國家ノ前途ヲ考慮スル者ニ對シテ、盡ク之ヲ杞憂ト言ハナケレバナラヌ、天ノ落ルノヲ恐レルト云フノモ杞憂デアリマセウカ、當然歸著スベキ此運命、當然推測シ得ベキ所ノ此問題ニ付テ、當然ノ考慮ヲ爲ス者ヲ捕ヘテ之ヲ杞憂ナリト一笑シ去ルニ至ッテハ、餘リニ妄斷モ甚シイト言ハナケレバナラヌ、是等ノ點ヨリ考ヘテ見マスルト、政府ハ他ニ目的ガアル、名ヲ社會政策ニ藉リテ居ルノデアッテ、他ニ深キ目的ヲ存シテ居ルト云フコトヲ推測シ得ルノデアアル、極メテ善意ニ了解シテモサウ云フ推測ハ起ルノデアアル、政府ハ國庫運用ノ爲ニ之ヲ使ハントスルノ意思ハナイトシテモ、結果ハ必ズサウシナケレバ此運用ノ始末ガ付カナイト云フコトニナルダケハ否定スルコトガ出來ヌ、遞信大臣ノ如キ人格ノ方ハ言フタコトニ間違ハアリマスマイ、併ナガラ此金ガ澤山集ッテ來

タトキニ於テハ、惡用スルト云フヤウナ頭ハナクテモ、結果ハ財政運用ノ用ニ使ッテモ行ク外ニハ、此金ハナカノノ使ヒ途ガナイト云フコトニナル、社會政策ノ實行ト云フタトコロガ何ガアル、ソレ故ニ私ハ社會政策ニ使フコトヲナラバ、ドウ云フ事業ハ凡ソノ位ノ經費ガ差向キ全部トハ言ハナイ、少クとも之ニ對シテノ位ノ金ヲ使ッテ行ク是ニ對シテ是位ノ金ヲ使ッテモ宜イト云フ、斯ウ云フ腹案ト云フモノガナケレバ、此金ノ始末ニ付テ必ズ憂フベキトコロノ問題ガ起ルト云フコトヲ豫期シナケレバナラヌ、是ハ私ナドガ敢テ信ズル譯デハナイガ、齊東野人ノ言デアアルカラ（笑聲起ル）信ズル譯デハナイガ——是ハ齋藤君ノコトヲ云フノデアアリマセヌ、齊東野人ノ言ヲ信ズル譯デハアリマセヌガ、同志會總務ノ立案ニ係ッテ——保險法ノ如キハ松本博士其他長イ歴史ヲ以テ出來テ居ルノデアリマスガ、現内閣ガ採ッテ以テ活用セント試ミタコロノ動機ハ、現内閣ハアラユル金ヲ使ヒ果シテ、本年ノ大正五年度ノ總豫算ニ對シテモ財源ニ窮シ、戰爭ノ如ク非常ナル場合デナケレバ使フコトノ絕對ニ許サレザリシトコロノ貨幣整理基金ニマテ手ヲ著ケ、森林基金ニマテ手ヲ著ケ、斯ノ如ク國家非常ノ場合ニ使フベキトコロノ基金マデモ擔ギシテ、經常歲出ノ財源ニ使ハント云フガ如キ、實ニ憐レムベキ誠ニ御氣ノ毒トモ何トモ申上ケラレナイ不様ナル財政ノ狀態ニナッテ居ル、海軍擴張ノ資金ヲ如何ニスルコト云フ問題ニ付テハ、衆議院ニ於テハ與黨ノ多數ヲ頼ンデ吾々ノ言論ヲ壓迫シ去ッテ揚々トシテ此問題ヲ通過シタケレドモ、貴族院ニ至ッテ、此財源如何ノ追窮ニ逢ウタトキニハ、厚顔ナル藏相モ殆ト是ニハ御困リニナッタラシイ、斯ウ云フ財政ノ窮迫ノ狀態、來年ハドウスル最善ノ努力——最善ノ努力ト云フテモ無イ袖ハ振ラレマセヌ、此ニ於テ無ヨリ有ラズ生ズベキ工風ガナケレバナラヌ、此内閣ヲ維持スル爲メニ次ノ豫算案ヲ編成スル時期モ段々近寄ッテ來テ居ル、何ヲ將來ノ財源トシテ豫算ノ辻褄ヲ合セルカト云フコトハ、少シ財政ノコトニ付テ考ヘテ居ル者ハ皆疑問トシテ居ル、剩餘金ノアル時分ニ無暗ニ剩餘金ヲ使フコトモ出來ヌ、議會ヲ無視シテ緊急處分テモ何デモヤッタケレドモ、最早使ヒ果シタ、使ヒ果シテ合ヤ餘ス所ナシ、今度基金ニ手ヲ著ケヤウト思ッタナラバ、貴族院ハ到底承知サルモノデアリ、斯ウ云フ財政窮迫ノ狀態ニ陷ッテ居リマスルト云フコトハ財政ノ現狀デアアル、此ニ於テ同志會ノ濱口君ト聽キマシタガ、智囊ヲ振ッテ此ニ名案ヲ案出シ、幸ニ此保險法ナルモノハ二年ノ懸案トナッテ、調査モ進ンデ居ラシイカラ、之ヲ取ッテ社會政策ヲ實行スルト云フ我黨ノ旗幟ヲ明カニシテ、而シテ其裏面ニ於テ集計所ノ金ヲ國庫運用ノ用ニ供スル、實ニ是ハ智謀孔明ヲ欺クトコロノ名案トシテ持出シタト云フコトデアアル、是ハ間違デセウケレドモ、斯ノ如キ噂ガ世間ニバツト立ット云フコトニ付テハ、御氣ノ毒ナガラ政府ノ財政窮乏ニシテ、ドウシタナラバ此遺縁ガ付クデアラウカト云フコトヲ、餘計ナコトナガラ皆心配致シテ居ルモノデアアルカラシテ、ソコサウ云フ噂モ自然ト立ッテ來タノデアアラウト思フ、吾々ハ左様ナ噂ハ聽カナイデモ、初メヨリ此問題ニ付テハ此資金運用ヲ如何ニスルカト云フコトヲ非常ナル大事ナ問題ナリト顧慮シテ居ッタノデアリマスガ、斯様ナ噂ヲ耳ニスルニ及ンデハ、愈ドウモソレニ違ヒナイデアナイカト云フ疑ヲ持ッノデアアル、之ニ對シテ遞信大臣ノ答辯ガ費途ニ付テ明確ナ御答ガアレバ其疑ハナクナル、此噂ハナクナシマウケレドモ、如何ニ根掘リ葉掘リシテ伺ヒマシテモ、前ニハ貸長屋ト云ヒ、次ニハ低利資金ト云ヒ、町村ニ貸付ルト云フ、今度ハドウスルカト

云へバ、國債ヲ買フノ、勸業債券ニ應ズルノ、殆ト何ヲスルノカ譯ノ分ヲナシヤウナモ
ノニナッテシマデ居ル、此ニ疑點ガ存在シテドウシテモ此金ヲ集メルト云フコトガ目的デア
ル、政府ハ初年ハ少イ、十年掛ツテモ僅カダト云ツテ居ルガ、先刻モ私ガチヨット云ツタ
通り恐ラク政府モサウハ衷心ヨリ信ジテ居リマス、偶、政府ニ最モ忠實ナル與黨タル
齋藤君ガ、保險會社ノ如キモノハ、全體日本ノ保險會社ハ惡イ、弱イ、斯ウ云フテ居
ル、外國ノ保險會社ハ盛ニ行クノニ、日本ノ保險會社ハ弱イカラ自分ガ惡イト云フケレ
ドモ、併ナガラ日本ノ保險會社ノ發展ノ遲イト云フコトハ、日本ノ保險會社ガ惡イト云
フナラバ、日本ノ産業狀態何レカ良イモノガアリマス、之ヲ英國ニ比シ、之ヲ獨逸ニ
比シ、之ヲ亞米利加ニ比シ、教育普及軍備ノ充實ノ程度ハ産業狀態ノ遙ニ後レテ居
ル、此狀態ト比ベテ見タナラバ、日本ガ獨リ保險會社ノミガ力ナク弱イガ爲ニ發展シ
イト云フヤウナ獨斷ガドウシテ出來マセウ、日本ハ總テノ産業狀態ニ於テ殆ト之ヲ先
進國ニ比シテハ其十分ノ一ニモ達シテ居ラヌ憫ムベキ狀態ニ居ルデアリマス、國民性ノ
然ラシムルコト、又其他ニイロノ原因ガアリマセウ——原因ハ多クアリマセウガ、結
果ハ現在ノ有様ハ其通りナラバ、若シ是ガ保險會社ガ惡イト言フナラバ、貯蓄銀
行——第一遞信省ノヤッテ居ルトコロ——政府デヤッテ居ル郵便貯金ノ如キハ、世界何
レノ國ニ比シテ誇リ得ル所ガアリマス、サウスレバ政府モ亦憫ムベキモノニナッテシマウ世界
ノ二流三流以下ノ國ニ比ベテモ、又政府ノ郵便貯金、政府ノ力ヲ以テヤッテ居ルトコロ
ノ郵便貯金デモ、世界ノ一流三流ノ國ニ比ベテ遙ニ下ニ居ルデアリマセヌカ、齋藤君
ノ論鋒ヲ以テスナラバ、左様ナ弱キ憫ムベキ所ノ保險會社ハ潰レルトモ勝手ニセイトス
ルナラバ、ソシナ憫レムベキ政府ハ早ク潰レルガ宜イト云フデアリマセヌカ、是ハ與黨ニ
取ッテ甚ダ御都合ガ惡イ議論デアリマセヌカ、此憫ムベキ日本ノ狀態、此憫ムベキ會
社ノ狀態トアナタガ仰セラレナラバ、之ニ絶大ノ力ヲ以テ官營ノ保險ガ現ハレテ出ルヤ
ウニナレバ、潰レルノハ當然デアリマス、潰レテ堪ラナイ死活問題ニナルノダカラ彼等ハ窮
鼠ニナッテ運動スルデアリマス、死ヌト思ハナケレバドンナ人間モ熱心ハナレヌモノ、頼マ
レデモ無駄ナコトヲスルモノデナ、九死一生ニナッタカライロノ運動ヲ始メタノデセ
ウ、是ハ偶、保險會社ニ對シテ壓迫ノ意志ナシト云フテ居ル其口ノ下カラ、壓迫ノ事
實アリト認ムル御議論ニナッテ來ルデアル、憫ムベキモノデアラナラバ、國家トシテハ國法
ノ下ニ適當ニ運用サレテ居ル會社ノ事業デアラナラバ、之ヲ保護シ發達セシメテ以テ健
全ナモノタラシムルノガ國家ノ任務デアル、當然ノ任務デアル、國家ハ憫ムベキ殆ト潰レ
ントスルガ如キ弱イ者ヲ殺シテ万人ヲ助ケルノダカラ殺シテシマヘ、是ハ南洋當リニ行ツテ
モ今日通用ハ出來ナイ、況ヤ立憲國ニ於テ一人ヲ殺シテ万人ノ爲ニナルナラバ、ソレヲ
ヤラナイト云フコトハナイ、ソレハ國民ノ權利デアッテ義務デアルト云フ、ソレヲ知ラヌモノ
ハ議員ノ資格ナシト云ハレタ、私ハ實ニ驚キ入ッタ、一人ヲ殺シテ万人ヲ助ケルト云フ
ヤウナ論語何カニ書イタルヤウナコトヲ、二十世紀ノ今日ニ直ニ之ヲ實行シタナラバ
是ハ廢疾不具ノ人間或ハ肺病其他ノ病氣ヲ以テ居ルヤウナ人間ハ、皆是ハ殺シテ燒
棄テ、サウシテ子孫ヲ繁榮ノ爲メ國家ノ爲ニハソレヲ殺ス方ガ傳染病豫防ノ必要モ何
モナイ、虎列刺病ニ罹ッタ奴ハ片端シカラ燒棄テシマウガ宜シイ、サウスレバ形容枯槁
シテ貧弱ノ容貌ヲ備ヘタ者ガアルト、サウニフ人ハ避病院ニ持ッテ行カレルトニナル、斯

ウ云フ議論ヲシテ、ソレノ分ヲヌ奴ハ非國民、議員ノ資格ナシト云フニ至ッテハ、是ハ失
禮ナガラ議員ノ資格ナシトカ國家ノ資格ナシト仰セラル、此言葉ハ、謹シテ熨斗付ケ
テ御返上シタイト思ヒマス、御受ケニナルカドウカ分リマセヌカ——斯様ナル此憫ムベキモ
ノトスルナラバ、然カモ國法ニ於テ適當ニ是ハ保護セラレベキモノ、自分ガ惡イトハナイ、
自分ガ國法ニ背イタカラ罰スルト云フナラ宜シイ、唯力ガ足ラナイ、弱イ、斯ウ云フ
者デアラナラバ、此弱キ者ヲ法律ノ上ニ於テ保護シテ進ムコトガ是ガ社會政策デアアリマ
セヌカ、全體社會政策ノ根本ノ思想ハソコニアル、弱キ者ヲ助ケテソウシテ是ヲシテ強者
ノ餌食ニサセナイト云フコトガ、是ガ社會政策ノ真髓デアアリマセヌカ、ソレデ弱キ者ハ潰レ
ルニ任ス、潰レルニ任カシテハマルイ、政府ノ力デドン、片端シカラ潰シテシマウガ宜
イト云フ御議論ニ至ッテハ、遞信大臣モ此與黨ノ贊成ニハ御迷惑デアラウト思フ（本
論ニ入り給ヘト呼フ者アリ）先ツ御聞キ苦シウゴザイマセウガ、暫時ノ間——（贅辯デ
時間ヲ潰サレテハ困ルト呼フ者アリ）左様ナ愚論ガアルカラ據ナク私ハ貴重ノ時間ヲ潰
スノ不幸ヲ生ジテ居ルデアリマス（盛ニヤルベシト呼フ者アリ）政府ハ民業ノ壓迫ニハ
ナラヌ、斷ジテナラヌ、斯ウ云フカト思フト、多少ハナルカモ知ラヌ、與黨ハナッテ構ハナ
イ、先刻遞信大臣モドウモソレハ多少ハナルダラウ、此多少ガナカノムザカシイトコロデ
アル、既ニ斯ノ如キコトハ絶對ニナイト確信シテヤッテモ、凡ソ人間ノ知識ハ今日ノ知識
ヲ以テ明日ニ比ベレバ即チ昨非今是デアル、免レナイ、日ニ進歩スル、故ニ今日絶對ニ
心配ハナイト斷言シタコトデスラモ、是ハ歲月ヲ經ルニ從テ其缺點ヲ見出スデアリマス、
遞信大臣ガ確信ヲ以テ之ヲ實行セントスル其日ニ於テモ、多少ノ民業ニ對スル影響ハ
免レマイト云フコトヲ御認メニナルト云フコトガ、即チ此案ノ大ナル弱點ノ存スルトコロデ
アル、私が思フニ松本政府委員ノ御議論ノ如キハ、敢テ採用シテ辯論スルノ必要モナイ
カト存ジマスガ、性質ガ違フ、能ク斯ウ云フコトハ學究ノ言フ言葉デアアル、性質ガ違フ、
能ク札ナドノコトニ付テモ、此金ハ斯ウ云フ方面カラ取ツタ金デカラハ別ダ、此金ハ斯
ウ云フ方面カラ取ツタ金デカラハ別ダ、札ハ即チ一ナリ、金ハ同ジデアアル、樺太ニ鯨漁
ト云フモノガアル、此鯨ノ漁ハ刺網ト云フ小サイ網ヲ捕ル方法ト、堅網ト云フ網ヲ立テ、
捕ル方法ト二ツアリマス、其處デ堅網ヲスル處ノ業務ノ者ハ、此場所ハ堅網ノ外ノ網ヲ
張ラシテハ困ル、サウスルト刺網ノ連中ハ、イヤ堅網ニカ、ル鯨ト刺網ニカ、ル鯨ハ鯨ガ違
フ、ソレデカラ斷ジテ害ガゴザイマセヌト云ツテ、年々歳々議院ニ請願書ヲ出シタリ運動シ
タリシテ居ル、樺太廳ハ國家ノ眼カラ見テ鯨ト云フモノ、來ル分量ハ極デ居ル、ソコニ
大キナ堅網ト刺網ト兩方ヤッテ置ケバ鯨ノ殖ヘル譯デナ、鯨ノ分量ハ同ジ分量デアアル、
其分量ヲ小網ト大網ト掬ジ居ルカラ、是ハ堅網ニ影響ノアルコトハ極デ居ルコトデ、
多年樺太廳ニ於テ堅網主義ヲ採ッテ居ツタガ、丁度是同シコト、何デモ學問上是ハム
ザカシイ術語ヲ使ハナケレバナラヌト云フコトハ、餘程頭ノ惡イ者ノ話、極メテ平易ナ話
デ能ク分ル、成程政府ガ官營デアルダカラ違フ、官營ハ官營、民營ハ民營、保險ノ性質
ニ於テハ一方ハ簡易保險デアアル、一方ハ普通保險デアアル、故ニ御客ガ違フ、競争ニハナラ
ヌ、即チ堅網ハ堅網、刺網ハ刺網、競争ニハナラヌケレドモ、悲ヒ哉鯨ハ——堅網ノ處ニ
來ル鯨モ、刺網ノ處ニ來ル鯨モ、數ガ同ジデアアル、日本國ト云フモノガ簡易保險ヲヤッテ、
更ニ日本國以外ノ滿洲或ハ支那ニ及ボスト云フデアッタナラバ、多少其議論ハ根柢カ

ラ間違テモ、結果ニ於テハアナタノ仰シナル通りニナルカ知ラナイガ、此階級ガ制限ヲ置カズ資本ノ金額ニ依ラズ、納税ノ資格ニ依ラズ、人間ノ資格ヲ定メズシテ、自由ニ出入ノ出來ルモノニスルナラバ、富豪ヨリ細民ニ至ルマデトテモ御客様デアル、此意味ニ於テハ樺太ニ押寄セル鯨ト同ジコトデアル、此鯨ヲ唯門戸ヲ拵ヘテ官營ノ門戸ニ御出デナサイト云フ、恰度小サナ鯨ムベキ——齋藤君ノ言葉ヲ拜借スレバ此鯨ムベキ潰レルベキモノハ、勝手ニ潰レテモ宜イト云フヤウナ刺網業者、此刺網業者ノ前ニ大キナ堅網ヲ曳イテ魚ノ來ル途ヲ一バイニ塞イダナラバ、此鯨ハ刺網ニ掛ルモノガアリマスガ、北海道樺太ニ於テ堅網ト刺網トノ相違ハ恰度之ニ當リテ居ル、斯ウ言ヘバ餘リムツカシイ術語ヲ使ハナクテモ宜イノ、之ヲイロ／＼ナムツカシイ術語ヲ使フテ、斯ク／＼スレバ斯ク／＼ニナルト云フテ、徒ニムツカシクシテシマウカラ、實ハ根本ガ何處カニ行ツシマウ、サウシテ遂ニ堅白異同ノ辯ヲ揮フテ政府ノ爲ニ辯護ヲセラルト云フコトハ、政府ノ爲ニ不利益デア、是ハ實ニ毫ニ單純ナル比喩デアルガ、此比喩ガ能ク分ツタナラバ、事實ガ違フカラシテ此保險ハ差支ナイ、民業ノ壓迫ヲシナイ、民業ト競争ニハナラヌト仰シタルハ甚ダドウモ常識ヲ缺イタ御議論ト言ハナケレバナラス、吾々ハ無學無識唯常識アルノミ、此穩健ナル常識ヲ以テ判斷スルコト云フコトガ一番大切ナノデアル、法律家ニ講釋ヲ聞カナケレバ分ラヌト云フヤウナ法律デハ本當ノ法律デハナイ、法律ハ素人ニ分ルヤウニシナケレバ國民ハ服從スル義務ヲ持タナイノデアル、一々法學博士ニ聞カナケレバ分ラヌト云フヤウナ法律ハ效用ヲ爲サヌ、法律論者ナドハ實用ニ適セザル法律ヲ作ル、常識ヲ缺イテ居ル非常識ナリ脚地カラ法律ヲ拵ヘルト云フコトハ危險千萬デアル、憐ムベキ鯨ト同ジ國民ハ如何ナル處ニ持ッテ行カレノデアルカ、甚ダ落付ク先ガ分ラヌノデアル、是ハ最も常識ニ當ラレタル遞信大臣ノ如キハ、寧ロ私ノ說ニ肯カレラウ、ドウシテ此堅網業者（網ノ目ガ違ヒマス）ト呼フ者アリ）サウ云フマデ非常識ナリ議論ヲ爲サルカ、網ノ目ガ違ヒテモ大キナ魚ニシロ小サナ魚ニシロ堅網ニ入ルノデアリマス、若シ堅網ノ目ガ非常ナ大キナ目デアリマスレバ、サウシテ目溢シラシテヤレバ宜シイガ、此堅網ノ目ハ三百圓ノ程度ノ網ノ孔ニシテアリマスカラ、之ヲ幾ツニモ分ケル、千圓ノモノヲ——九百圓ノモノヲ二ニ分ケルト云フト皆此網ニ引ッ掛ツシマウ、千五百圓ノ家族五人ヲ有シテ居レバ、検査ヲ受ケズシテ手數ヲ要セズシテ千五百圓ノモノガ皆全部入ル、寔ニ簡單明瞭ナ話デアル、此故ニ今ノ鯨ノ刺網連中ガ憐ムベキ連中ガ此小サナ刺網ヲ持ッテ刺込シテ魚ヲ捕ッテ居ル、其前ニ持ッテ行ッテ、大小ノ魚ヲ悉ク何デモ持ッテ來イト云フ大網ノ看板ヲ出スト云フト、全ク杜絶サレルコトニナルノデアリマス、成程其周圍ヲ少シ廻ッテ來ル落チコボレノ魚ハ少々位ハアリマセウケレドモ、ソレデハ發達ノ見込ハナイ、斯ウ云フコトニナル、斯ノ如キ見易キ道理ヲ言葉ヲ上手ニシテ理窟ヲ巧ニシテ、官營ノ入口ハ違フ、民營ノ入口ハ違フ、御客ガ違フ、斯ウ云フテ居ルガ、少シモ御客ハ違ハヌノデアル、殊ニ下級細民ノ全部——此法案ノ目的ハ其全部ニ及ボシテ始メテ其目的ヲ達スルノデアル、サウスルト三百圓以下ノモノハ全部此網ニ掛ケテ掬ヒ取ルト云フノガ本案ノ目的デナケレバナラス、國民一部ノ者ダケニ恩惠ヲ及ボスモノデハナク、是ハ國民全體ニ及ボスベキモノ、少クトモ下級細民ノ全體ニ及ボスベキモノデアル、此全部ノ領分ト云フモノハ官營ノ領分ニ入ッテシマウノデアル、此ニ於テ民業ヲ壓迫サレザラント欲スルト雖モ、

是ハ出來ナイコトデアリマセウカ、又競争ガ起ラヌト云フ、是ハ松本君ハ實ニ此一點ダケハ偉イト思フ、實ニ松本君ノ頭腦ハ明晰デアラド思フ、何故ナレバ到底競争ト云フモノハ太刀打ノ出來ル程度ニ於テハ免レナイ、絕對無限ノ勢力ニ對抗スル場合ハ初ヨリ不可能デアル、此堅網ノ大ナル制度、此力ヲ憐ムベキコロノ小弱ナルモノガ競争ニ叶ハヌト云フコトハ初カラ分ッテ居ル、此點ダケハ本案ノ缺點ハ此ニアルト示サレタデアッテ、私ノ敬服スルトコロデアル、競争ノ餘地ハナイ、初メヨリ絕對ニ是デ行カレテハ民業ハ倒レルト云フ結論ニ達スルコトハ明瞭デアル、是程明瞭ナコトニ競争スル馬鹿ハ恐ラカアリマセウ、彼等ハ其營業ヲシマウヨリ外ナイト云フ結論ニ到著スル譯デアル、ガカラ競争ハナイ、競争ガナイト云フコトヲ以テ官營ノ誇トスルコトハ出來ナイ、政府ガ何デモ官營ニスレバ國民ハ競争シ得ナイ、英國ノ如キ獨逸ノ如キ國民デモ、眞ニ國家ガ官營ノ方針ヲ執ルナラバ、一ハ十二及バザルコトハ初ヨリ分ッテ居ル、到底及ボモノデハナイ、競争ノ起ラヌト云フコトヲ以テ少シモ是ハ安心スルコトハ出來ナイ、民業ヲ壓迫シナイトハドウシテモ言ヘナイ、是デ壓迫致シマセヌト云フコトデアレバ、一番容易イ刺網堅網ノ例ヲ以テ説明スルコトガ出來ル、吾々ハ無學無識ノ者デアルカラ、左様ナ卑近ナコトデナケレバ却テ分ラヌ、此實例ニ依ッテ見マシテモ、本案施行ノ曉ニ於テハ、非常ナ壓迫ヲ民業ニ及ボスト云フコトハ日月ヲ見ルヨリモ明カナコトデアル、是位ナ利害ガ見ヘナイト云フナラバ、ソレハ昧者ノ言デアル、之ニ對シテドウシテモ十分ナル安心ヲ與ヘ理解ヲ與ヘナケレバ、民業壓迫ノ虞ナシト云フガ如キ斷言ハ何人モ出來ナイ、殊ニ今日三百圓以下ヲ扱ッテ居ル保險業ハ其數ハ甚ダ多イ、現在被保險人員ノ數ニ於テモ百七十万人ト云フ被保險者ノ中ニ於テ、三分ノ一ハ三百圓以下デ、五百圓以下ガ三分ノ二デアル、其數ニ於テ三百圓以下ト云フデケデモ、其三分ノ一ハ既打撃ヲ蒙ルデアリマセウカ、五百圓以下ト云フモノハ、家族ガ二人掛ケレバ七百圓以下ト云フモノニナルデアリマセウカ、政府ガ本案ノ長所ナリトシテ天下ニ誇ルトコロノ旗印ハ、第一ニ身體検査ヲシナイ、第二ニハ基礎鞏固、第三ニハ此保險ニ依ッテ——基礎鞏固デアルバリカデハナクシテ、細民ニ非常ナ恩惠ヲ與ヘル、丁度四ツバカリ此處ニ書イタルノハ簡便デアルトカイロ／＼ナコトヲ書イタル、併ナガラ絕對ニ此御客ハ背中ヘ、是ハ遞信省行、是ハ保險會社ト一々判デモ捺シテアッテ、別々ニシテ人種ガ區別サレタルモノナレバ免ニ角、サウデナイ限り同ジ御客同ジ種類ノ者ガ流込シテ來ルカラ、此簡易保險ノ民營ニ優ッテ居ル、官營ニシナケレバナラヌト唱ヘテ居ル、四ツノ理據ナルモノガ全部民營ヲ壓迫スル理據ニナッテ居ル、民業ノ絕對ニ競争スルコトノ出來ヌ四點ガ即チ官營ニシナケレバナラヌトアナタノ御主張ニナル理據ニナッテ居ル、即チ官營ヲ實行シナケレバナラヌト云フ理據ニナッテ居ル、同時ニ此理據ハ即チ民營ノ保險會社ガ全部競争シ能ハズ、全部服從シナケレバナラヌ弱者デアルト云フコトノ證據ニナル、何トナレバ政府ハ之ニ對シテ答ヘテ曰ク、ソナコトハナイ、保險料ハ高イ、是ハ政府ノ方ハソレデカラ高クシテ民業トハ競争ヲシナイ、是等モ實ニ机上ノ空論デアッテ、天下ノ實際ヲ知ツテ居ル所ノ遞信大臣等ハ同様ナコトハ考ヘテハ縱モヤ居ラシヤルマイ、民間ノ實情ニ通ジ、民情ノ機微ニ通シテ居ル者ト、斯様ナ机上ノ空論ヲナサルモノデハナイ、何トナレバ小サナ貯蓄銀行ヘ行ッテ御覽ナサイ、イロ／＼ナ方法ヲ以テ利息ヲ高クスル、或ハ二年貯金、或ハソレニ割増ヲ與レル、

種々便利ヲ以テ勸誘ヲシテ居リマシテモ、三井銀行ナリ或ハ三菱銀行トハ到底競争が出来ヌ、而シテ利息ハドウデアルカ、大キナ銀行ニ預ケレバ利息ガ常ニ廉イ、小サナ銀行ハ預ケレバ常ニ利息ハ高イケレドモ、安全ヲ欲スルカ利息ハ廉クテモ信用ノ高イ所ノモノニハ預入ガ多イデアデ、信用ノ薄弱ナル小サナ銀行ニ於テハ、金利ヲ上ケ勸誘ニ手段ヲ盡シテモ、是ハ皆大キナ銀行ニ吸収セラレバハナイカ、是ハ實際デアリマセウ、唯利息ガ少々高イカ廉イカヲ以テサウシテソレヲ以テ競争ガ出来ルト云フナラバ、松本博士ノ如キハ失禮ナガラ奥様ノ貯金ハ潰レ掛ツタ銀行ヘ持ッテ行シテ預ケル方ガ一番宜シイケレドモ、是ハ爲サルマイト思フ、一方ノ政府ノ官營トシテ基礎鞏固ナル、間違ッテモ取ハレガナイト云フ、サウシテ輕便ニシテ検査ガ要ラナイ、顔サヘ持ッテ行ケバ宜シイ、掛金ハ取りニ來テ呉レル、斯ウ云フ便利ヲ有スル所ノモノガアルノニ、ソレニ掛金ノ率ガ少々高イカ少ナイトカ云フコトヲ論ズルモノハ、全ク是ハ社會ニ多少アル、サウ云フ奴モサウ云フ馬鹿者ハ、常ニ自分ノ掛ケタ貯金ヤ何カ貯金銀行破綻ノ爲ニ何時デモ形ナシニシテ居ル、併シ利口ノ者ハ左様ナ憐ムベキ銀行ニ預ケヌデ、皆堅固ナル銀行ヘ預ケル、況ヤ國家ノ經營ノ機關デアアル、斯ウナレバ少々位廉イ高イヲ以テ預ケル預ケナイト云フコトハナイト云フコトハ、是亦常識デ何人ニモ是ハ否定ノ出来ナイコトデアアル、斯ウ云フ万人ニ通ズル話デアアル、誰ニ聞カシテモ御尤、車屋ニ聞カシテモ成程其通りダと思フ所ニ理據ヲ置イテ立案スルナラ間違ハナイケレドモ、某博士ダケガ承認スルヤウナ理據ノ上ニ算數ノ基礎ヲ置ク、是レ砂上ニ建テル所ノ樓閣デアアル、何等ノ立論ノ根據ノ價值ハ認メナイノデアアル、此實際ノ狀況カラ考ヘマスレバ、此保險會社ガ最後ノ叫ビヲ出シテ叫喚シ廻ッテ居ルト云フコトハ、寧ろ憐ムニ堪ヘナイト云ハナケレバナラヌ、彼等ガ己ノ經營ノ方法ヲ誤リ、國家ノ監督ニ背イテ私ヲ爲シ、法律ノ裏ヲ潜ッテ不正ヲ爲シテ、ソレガ爲ニ彼等ガ危急ニ瀕スルト云フナラ、是レ彼等ガ自業自得デ、左様ナモノハ速ニ亡ビルノハ是ハ仕方ハナイガ、適法ニ遵由シテ居ッテ、適法ニ——法律ノ下ニ於テ彼等ガ經營シテ今日マデ來タモノデアアルナラバ、是等ノモノニ惡影響ヲ與ヘナイト云フダケノコトハ、假ニ保險官營ヲ是認スルトシテモ、少ナクモ既設會社ニ對スル此官業ト民業ト衝突ヨリ生ズル不幸ナル結果ニ對シテハ、當然考慮シテ以テ相當ナル調節ノ方法ヲ豫メ講ジテ置クノガ當然デアアル、是ハ斯ノ如キ案ヲ出ス前ニ當然考慮ヲシナケレバナラヌ問題デアリマス、先刻汽車ガ出來レバ車屋ハ困ッテモ仕方ガナイデヤナイカ、瓦斯ヤ電燈ガ盛ニナツタラ行燈ガ泣出シテモソレハ仕方ガナイデヤナイカ、若シ此ニ調節ト云フモノガ國家ノ力ニ於テ加ヘルコトヲ絕對ニ非ナリトスル前提ナラソレハサウカモ知レナイ、常ニ強者ガ弱者ヲ壓スベキモノデアアル、斯ウ云フ前提ガ同志會諸君ガ之ヲ御採用ニナルナラバ、社會政策ナドト云フコトヲ標榜スル此案ニ對シテハ、黨議ヲ以テ反對シナケレバナラヌ管デアアル、サウ云フモノヲ調和シテ——弱者ト云フモノヲ常ニ強者ノ強壓ノ下ヨリ救フデ之ヲ調和シテ行クト云フコトハ、結局強者ノ利益デアアル、是ガ社會政策ノ因テ起ル所以デアアル、故ニ斯様ナル問題ニ付テハ、苟モ立法ヲ以テ過去ニ於ケル現在ニ於ケル此當業者ノ爲ニ、多少ナリトモ壓迫ガアツタリ利害ガアルと思フ時ニハ、之ニ對シテハ少ナクモ是等ヲ相當ノ程度マデニハ救フベキ所ノ親切ナル考慮ヲ費シテ、而シテ之ニ對スル適法ノ處置ヲ執ルコトガ當然ナコトデアリマス、是レ先刻來申ス通り

單ニ机上ノ空論ニ依ッテ御客ガ違フカラ差支ナイ、保險ノ性質ガ違フカラ差支ナイト云フコトハ、此札ハ何處々々テ發行シタ札デアアル、是ハ何處テ發行シタ札デアアル、札ガ違フカラソレハ通用ノ區域ガ違フト云フ議論ト同ジコトデアアル、札ハ何處テ發行シタ札デアアルテモ違ハヌ、皆通貨デアアル、其通貨ノ數ハ日本ニ於テ假ニ五億ナリ六億ナリ四億ナリ通貨ガアル、此通貨中ニハ種類ガ澤山アル金貨モ銀貨モ紙幣モアル、斯ウ云フモノガアツタカラト云ッテ、總締高ニ於テハ通貨ノ數量ハ同ジデアアル、斯ウ云フ所ニ少シモ御留意ニナラヌデ、民業ニ壓迫ハナイト御斷定ニナルト云フコトハ、實ニ思ハザルノ甚シキモノデアアル、更ニ又政府ガ郵便貯金ノ例ヲ引カレタ、斯ウ云フコトヲ基礎ニシテ、是ハ三ツデアアルガ、十圓以上及百圓以下ト云フ郵便貯金ノ預金ヲスル所ノモノガ七九・九デアアル、百圓以上二百圓以下ノモノハ一三・九デアアル、二百圓以上三百圓ト云フノガ六・二デアアル、斯ウ云フ率ニナツテ居ル、故ニ三百圓以下ノ簡易保險ヲ實行シテモ、此郵便貯金ノ過去ノ實例ニ鑑ミテモ誠ニソレハ少數ナモノデアアル、斯ウ云フコトヲ言ハレテ居ル、若シ斯ノ如ク自分ノ都合ノ宜イ所ダケヲ自分ノ議論ノ材料トスルコトガ當世ノ論法ト云フノデアアルナラバ、是ハサウカモ知レナイ、併ナガラ此立論ノ材料トシタ所ノモノハ全ク意味ヲ成シテ居ラヌ、何故ナラバ郵便貯金ハ決シテ勸誘ハシナイ、勸誘シテ居ルモノデハナイト云フコトヲ考ヘナケレバナラヌ、是カラ郵便貯金ヲ幾ラカ殖ヤシタナラバ、ソレニ手數料ヲドレダケ拂ッテ居ルト云フモノデハナイト、今回ノ簡易保險ナルモノハ三百圓ニ對シテ一圓八十錢ノ勸誘料ヲ拂ヒ、手數料ヲ此勸誘シタ所ノ者ニ與ヘル所ノ法案デアアル、即チ勸誘シテ歩ク任意デアアルトカ、全ク無干涉、全ク任意、是レ全ク此任意カラ起ルモノト、政府ガ郵便局員ヲ以テ勸誘セシメタル所ノ事業トハ、同一ノ材料ヲ以テ立論ノ基礎ニスルト云フコトハ實ニ是ハ炭ヲ以テ雪ニ代ヘタノデアアル狡猾ナル論法ト言ハナケレバナラヌ、今日此勸誘ノ結果トシテ來ルカラ澤山來ルト云フノデアアリマセヌ、放ッテ置イテハ仕方ガナイカラ、國家ガ勸誘ノ計畫ヲ立テ、スルト云フノデアアリマセヌガ、勸誘シタルト云フコトニ付テハ、寧ろ大キイ所ノ金額ノモノガ多クナルト云フコトハ自明ノ理デアリス、百圓ノモノヲ勸誘スルモ同ジ手數料ヲ要スル、三百圓ノ保險ヲ勸誘スルモ同一ノ手數料ヲ要スル、然シテ受ケル所ノ勸誘者ノ手數料ハ三百圓ニ對シテ一圓八十錢デアアルデアリマスカラ、同ジ骨折リヲシテ百圓ノモノヲ勸誘スルヨリモ、三百圓程度ノ人間ヲ勸誘スル方ガ却テ勞少クシテ利スル所ガ多イデアアル、政府ハ何等干涉ヲシナイ、勸誘シナイト稱スルモ、其手先トナツタ此者ニ手數料ヲ與ヘル以上ハ、此手數料ヲ貰フ所ノ者ハ最モ自分ニ利益ノアル方面ニ活動スルト云フ位ノ事ハ、ソレハ分リサウナモノデアリマセヌカ、サウスレバ二十圓五十圓ナドト云フ實ニ憐レナル所ノ悲慘ナル貧乏人ヲ勸誘スルコトハ非常ナ困難、三百圓程度ノ者デアレバ、同ジ貧民ト云ウテモ餘程程度ノ上ノ者デアアル、斯ウ云フ者ハ恆ノ心ヲ持ッテ居ルカラ餘リ講釋ヲシナクとも保險ニ入ルコトノ利益ナルコト位ハ了解ノ出來難イコトデハナイト、斯ウ云フモノニ話ヲスレバ早ク分ッテ、掛金モ間違ナク、サウシテ貰フ手數料モ多イト云フノデアアルカラ、何ヲ苦シテ二十圓三十圓ノ如キ斯様ナ者ヲ保險ヲ勸誘スル所ノ人ガアリマセウ、斯ウ云フコトヲ考ヘナイデ、何等競争ニモナラナイ心配ハナイ樂觀爲サルト云フコトハ、如何ニモ奇怪千萬ナ事デアリセヌカ、然ルニ斯ノ如キ事情ヲ知リナガラ、其事ヲ知ラヌデ

モナイ、松本君ナドハ能ク御存知アルベキ筈アル、サウシテ居ナガラ立論ノ爲ニ何等影響ヲ持タル所ノ郵便貯金ノ無干涉任意出来テ居ル所ノ表ヲ取テ來テ、斯ウ云フ風ダカラ大丈夫、三百圓程度ノモノハ澤山入りマセヌナドト云フ論斷資料ニ供スルニ至テハ、人ヲ欺クモ亦甚ダシト言ハナケレバナラヌ、殊ニ保險會社ニ與ハル影響ト云フコトニ付テハ、齊藤君ノ如キハ保險會社ダケ何カ天罰ヲ蒙ツルガ如キ論斷ヲサレテ居リマシタケレドモ、ソレハ明カニ御記憶ヲ願ヒタイ、保險會社ノ破綻ノ後ニハ、多數ノ政府ノ認ムル三百圓程度ノモノガ——六十乃至七十萬ト云フ多數ノ者ガ保險會社ノ存廢如何ト云フコトニ利害ヲ同ジウシテ居ルコトヲ御記憶ヲ願ヒタイ、保險會社ノ潰レルノハ一保險會社ノ利害デハナイ、大ナル社會ノ多數ノ者ニ影響ヲ及スベキ所ノ問題デア、保險會社ガ遭リ損テ破綻ヲ出スト云フコトニナレバ、多數ノ被保險者ハ如何ニシテ此損害ヲ免レルコトガ出来マス、保險會社ダケガ損害ヲ被テ濟ムモノデアラナラバ、齊藤君ノ一保險會社ノ存廢亦顧ミルニ足ラズト云フコトモ、多少意味ヲ爲スコトモ出来ルケレドモ、此後ニ附イテ居ル所ノ多數ノ被保險者モ之ト運命ヲ俱ニシテ、政府ハ一方ニ社會政策ノ一端ヲ行ハント云ヒナガラ、却テ民間會社ニ壓迫ヲ加フル結果ハ、多數ノ憐ムベキ勞働階級ニ殆ド近イ所ノ被保險者ニ非常ナ損害ヲ與ヘルノデア、政府ハ此案ノ實行ニ依ツテ僅ニ一年ニ三萬人以下ニ二萬幾千人ト云フモノヲ勸誘シテ行ツテ、十年ニ僅カ何十萬ノ者ヲ行カウト云フガ此實行ニ著手シタト云フダケデモ、此堅網ヲ刺網ノ前ニ押シ擴ゲレバ、其影響ニ依ツテ保險會社ノ被ル打撃ト云フモノハ容易デナイ、其結果保險會社ノ被保險者數十萬人ガ損害ヲ被ルコトニナツタナラバ、僅ニ一年ニ二萬人カ三萬五千人ノ人ヲ拵ヘル爲ニ、何十萬人ト云フ既ニ保險金ヲ拂ツテ居ル人々ニ非常ナル危險ヲ與ヘ、是等ヲシテ不幸ノ甚ニ彷徨セシメナケレバナラヌト云フ結果ニナルデアリマス、ソレト同時ニ政府ハ保險思想ヲ獎勵スル爲ニヤルト云フガ、保險思想ヲ獎勵スルナラバ、過去ニ於テ保險ニ這入ツテ居ル者ノ安全ニ其目的ヲ達セシメテコソ保險思想ノ獎勵ニナルデアリマス、然ルニ過去ニ於テ保險ニ這入ツテ居ル者ヲシテ、政府ノ此發案ノ爲ニ影響ヲ被ツテ、是等ガ非常ニ悲シムベキ狀態ヲ呈スルナラバ、是レ保險思想ノ獎勵ニアラズシテ、保險思想ヲ根柢ニ於テ呪ハシムル所ノ案ト言ハナケレバナラヌデア、殊ニ政府ガ斯ノ如キ重大案ヲ議會ニ提供スルニ方リマシテ、最初ヨリ私ガ注文スル所ノ材料、是等ノ如キモノハ官僚ノ内閣デアラナラバイザ知ラズ、多年民間ニ在テ議院ノ事情ニ精通シ、議院ノ要望スル所ハ篤ト御承知ニナツテ居ル所ノ當局大臣ガ、斯ノ如キ重大法案、世界ニ多ク例ノ無イ世界ニ未ダ殆ド試ミラザル所ノ案ヲ出シテ國民ニ臨マント欲スルニ方リテハ、十二分ニ調査材料ヲ備ヘテ議會ニ向ツテハアラユル方面カラシテ參考ノ資料ヲ與ヘテ、研鑽其蘊奧ヲ叩クニ足ルダケノ資料ヲ提供スルコト云フコトハ、當然ナルコトデア、理由アルノミナラズ、寧ロ政府者トシテハ左様ニスルコトガ即チ賢明ナル處置デア、ソコガ議員ヲシテ速ニ了解セシムル所ノ手段ハ其處ニアルデア、先日モ申ス通り後藤男爵ノ如キハ電話ノ度敷制度ヲ發案スルニ、此發案ニ對シテ殆ド持チ切レナイ程ノ調査材料ヲ議會ニ提出シタ、廣軌ヲ調査スルコト云フ時ニハ、殆ド車ニ一杯アルガ如キ材料ヲ議員ニ配付スル、必ズモ多キヲ吾々ハ望ムノデアハナイ、併シナガラ當局ガ已レノ所信ヲ斷行スルニ方ツテ、獨斷ニ流レズ、豐富ナル材料ヲ提供シテ以テ議

員ヲシテ慎重審議セシムル所ノ途ヲ開クト云フコトハ、是ハ誠ニ寧ロ賢明ナル處置デア、然ルニ本案提出以來僅ニ二冊ノ書イタモノヲ御廻ハシニナツテ、議員ヨリ段々段々ノ質問ニ依ツテ、今度ハ一枚、今度ハ一枚ト云フヤウニ、僅カモノヲボツク出シテ、今日ニ至ツテモ極メテ僅ナル調査ノ材料デア、然カモ其調査ノ材料ハ更ニ説明ヲ聞カナケレバ分ラヌヤウナ調査材料デア、是ハ國民ヲ愚ニシテ目ヲ塞ギ口ヲ塞ギ、自身ノ所信ヲ行ハントスル專制政治家ノスルコトデア、公議輿論ヲ尊重シテ以テ國民ニ審議ノ餘地ヲ與ヘル立憲的政治家ノ爲スベキ態度デハナイ、是位ノコトハ知リ抜イテ居ル現内閣ガ斯様ナコトヲナサルノハ、偶ニ調査資料ノ甚ダ缺乏シテ居ルコトヲ反證スルデア、未ダ斯ノ如キ重大法案ニ對シテ、議會アツテ以來今回ノ如キ貧弱ナル資料ニ依テ研究シタト云フコトハ、私共僅カ十二三年シカ議員トナツテ居リマセヌケレドモ、私共覺エテ以來未ダ曾テ斯様ナコトハナイ、ソレデモ既ニ屢返サレタヤウナ立法デアラナラバソレハ宜シイ、度々斯様ナ事ノ例ハアツタデア、是ト類似ノ立法例ハ屢々アツタ、同シ資料ハ屢々提出サレタト云フコトデアラナラバ宜シイケレドモ、新タニ斯ノ如キ立法ヲ爲スニ當ツテ、極メテ貧弱ナル材料ニ依テ判斷ヲ求メラレト云フコトハ、之ヲ善意ニ了解シテモ政府ガ甚ダ本案ニ對シテ同意ノ缺乏ト云フコトニナル、若シ少シク進シテ之ヲ論ズレバ、政府ガ材料ヲ殆ド持タヌト云フコトノ斷定ニモナルデアリマス、此點ニ於テ調査資料ノ缺乏、調査ノ不完全、是ガ偶ニ松本政府委員ガ屢々殆ド政府ヲ代表シテ、參政官虛器ヲ擁シテ數日間居睡ヲシテ居タノモ、此邊ニアルデアラウト思フ、誠ニ松本政府委員ニ對シテ御氣ノ毒デア、斯ウ云フ事ハ當然大臣及政務官ガ其衝ニ立ツテ堂々タル御説明ガアツテ然ルベキ話デア、松本政府委員ヲシテ獨リ時局ヲ憂ヘシメルト云フヤウナ、是等ハ實ニ私ハ滿腔ノ同情ヲ松本政府委員ニ瀝グデア、是レ即チ本案ニ對シテ政府ノ確信未ダナシ、而シテ調査ノ材料甚ダ不十分デアルト私ハ言ハナケレバナラヌ、殊ニ先刻逋信大臣ハ本案ヲ急施スルノ必要ハ何レニアリヤト云フ私ノ問ニ對シテ、是ハ年來ノ政府ヲ調ベテ居タ行懸リデ、既ニ機會モ熟シ調査モ出来タカラト、斯ウ云フコトダケデア、私ハ更ニ問フ、併ナガラ本案ノ如ク未ダ試ミラザルトコロノ冒險的ノ計畫ヲ立ツルト云フコトニ付テハ、是モ一時限リ時局ヲ唯一時救フト云フダケノ問題デアレバマダシモデア、此案一度定レバ、國家百年ニ亙ルトコロノ問題デア、繼續スベキ問題デア、又繼續サセナケレバ此目的ハ遂ゲラレナイ事柄デア、斯ウ云フ大事ヲ企ルニ方ツテハ、一年ヤ半年遲レテモ敢テ差支ナイヤウニ思ハレ、勅令ハ何時出スカ、六箇月後ニ出ス、六箇月後ニ勅令ヲ出スト云フコトデアラナラバ、是ハ一箇年ノ後勅令ヲ以テ期日ヲ定メルト云フコトデ、一箇年ノ後ニシテモ敢テ遲イコトハナイ、何故ニ是ガ待タレナイカ、ドウシテモ此場合ニ於テ急遽ニ行ハナケレバナラヌト云フ或特殊ノ場合ガ何處ニアリマスカ、之ヲ明瞭ニ承リタイト云フコトニ對スル御答辯ハ、殆ド要領ヲ捕捉スルコトガ出来ナイ、唯政府ノ調査ハ今日始ツタ突發ノコトデハナク數年間ノ懸案トシテ調査モ既ニ成立ツテ、時機モ宜シイ、サウシテ斯ウ云フ事ハ長ク掛カルコトデア、ソレ故ニ早イ方ガ宜カラウト思フト云フダケデア、併ナガラ早ク一年ヤタタメニドレダケノ人間ニ恩惠ヲ與ヘルノデア、政府ノ計畫ニ依レバ僅ニ二萬人カ三萬人近クノ下級ノ細民ニ此恩惠ヲ寄與スルコトガ出来ルト云フダケデ

アッテ、是が一箇年遅レタ爲ニ二万人カ三万人ニ其恩惠ヲ寄與スルコトが出来ナイト云フダケアッテ、其實行ノ緊急已ムベカラズト云フ理由ハ何處ニモ存在致シテ居ナイノデアル、殊ニ先刻モ申ス通り財源ハ無限ノ財源ヲ有シテ、豊富ナル餘財ヲ有シテ居ル時テアルナラバ、試験的ニ多少ノ國費ヲ投ズルモ亦可ナリデアアル、物好キナル政府委員ノ好奇心ヲ満足セシムルガ爲ニ、二十萬圓位ノ金ハ試験的ニ投ゼシメルモ敢テ吝ムコトハナナイ、併ナガラ今日我國ノ財政ノ状態ハ、殆ド骨ヲ削リ、肉ヲ削リ、遂ニ血ヲ絞ルト云フガ如キ貧弱ナル状態ニナッテ居ル、種々ノ基金ヲ喰ヒ荒シテ、終ニハ國家ヲ喰ッテシマハナケレバナラヌトカト思フ程ノ貧弱憐ムベキ状態ニ居ル、此財政デアアル、而シテ國防問題ニ對スル財源未ダ確定シナイ、斯ウ云フ時機ニ於テ一錢一厘ハ豊富ナル財源ヲ有スル時ノ百圓ニモ優ッテ居ルデアアル、殊ニ歐洲戰亂ノ結果世界ニ及ボス影響ハ如何ナル方面ニモ及ンデ來ルデアアルカラシテ、隨テ國家ノ政策上ニモ幾多ノ變更ヲ生ジテ、是ガ爲ニ新ナル施設ヲ要シ、新ナル經費ヲ要スルコト云フコトノ當然來ルベキコトハ、何人デモ之ヲ疑フコトノ出來ナイデアアル、此世界ノ變局ニ處スルガ爲メ、財源ヲ涵養シテ此機運ニ應ズルトコロノ計畫ヲ立テ、置カナケレバナラヌデアアル、國家當面避クベカラザル幾多ノ新要求ガ必ズ現ハレテ來ルト云フコトハ何人モ疑ハナイ、又之ヲ知ラヌト云フ位ナラバ、今日ノ大局ニ通ズル政治家ト云フコトヲ許サナイト思フ、斯ウ云フ近キ將來ニ於ケル急ニ對シテ多クノ財源ヲ涵養シテ置カナケレバナラヌデアアル、誠ニ我國ハ此戰亂ニ依ッテ座シテ以テ世界ノ學ブベキ幾多ノ教訓ヲ學ビ、而シテ座シテ之ニ順應スルコトが出来ル誠ニ幸福ナル地位ニ居ルデアアルカラ、濫費セズシテ財布ノ口ヲキチリ締メテ、サウシテ今後ノ世界ノ變局ニ處スルトコロノ新政策ニ順應スベキ財源ヲ涵養シテ置クト云フコトハ、國家ヲ愛スル政治家ノ當然爲スベキコトデアアル、此時ニ方々當面直ニヤラナケレバナラヌト云フ何等ノ急ヲ感ズルコトナク、之ヲシナケレバナラヌ具體的ニ今斯ノ如キ憐ムベキ者ガアル、井戸ニ溺レントスル者ガアル、之ヲ救ハズンバアルベカラズ、今火ガ付イテ居ル、之ヲ消サズンバアルベカラズ、斯ノ如キ緊急ヤムベカラザル事情ガアルナラバ又考ヘナケレバナラヌデアアルガ、政府當局ノ説明ニ依テ考ヘレバ、ドウシテモ緊急一刻ヲ緩フスベカラズト云フコトノ理由ハドウ考ヘテ見テモ發見スルコトハ出來ナイデアアリマス、而シテ此結果ハ政府ハ約二十萬圓、金ヲ五年カ六年使ヘバツレデ大抵足リル、ツレハドウ云フ計算ノ上カラ來ッテ居ルカト云フコトヲ段々質問スレバ、ヤッテ見テカラ追々分ルコトダ、ソナニ金ハ要スミイト思フ、併シハ初メテノ企デアアルカラ、ドウモツレニ付テハ確實ナル算定ノ基礎モナイ、先ツヤッテ見テ段々覺エテ行クヨリ仕方ガナイ、約メテ見レバ左様ナ意味ニナル、吾々ハ是マデ斯ノ如キ確信ナキスノ如キ確實ナル基礎ヲ有セザルトコロノ政府ガ、殊ニ先刻來吾々ガ縷々述べルガ如ク、常識ヲ殆ド失ツタルガ如キ事柄ニ依ッテ此案ヲ立テラレタ方ガ此局ニ當ルデアアル、サウ云フ方々中央三居ッテ指揮シテ居ルデアアル、國民ノ實際生活ニ觸レザル、國民ノ心理状態ヲ了解セザル、常識ヲ失ツタル、斯ウ云フ人ガ中央ニ居ッテ、此非常識極マル法案ノ實行ヲ指導シテ居ルデアアリマスカラシテ、其結果トシテハ寧ロ人間モ意外ニ殖エテ來ラウ、政府ハ二万人カ三万人シカ來ナイト思ッテ居ルトコロガ、意外ニ多數ノ應募者ガアリ、急ニ長家ヲ拵ヘナケレバナラヌト云フヤウナコトガ直グ起ッテ來ルカモ知レヌ、約束シタ社會政策ノ一體何ニ使ッたらバ宜カラウト云フヤウニ、直グニ

泥棒ヲ捉ヘテ繩ヲ縛フヤウナコトが起ッテ來ル、其結果不馴ナル仕事ニハ有勝ナル豫算狂ヒヲ生ジテ來テ、非常ニ豫算違ヒガ出テ來テ成程目的ノ通り人ガ集ッテ來タケレドモ、ヤッテ見タ所ガ國家ニ多大ノ損害ヲ生ズルト云フガ如キコトニナルカモ知レヌ、斯ウ云フ場合ニハ吾々ハ國家ニ幾ラ損が行ッテモ、ソレガ貧民ノ救済ニナルナラバ、所謂社會政策デナイカ、斯ウ言ヒ得ル、併ナガラ當初ヨリ豫期シテ大ナル損害ヲ覺悟シテ掛ツタナラバ、ソレハ目的ヲ達シタモノデアアルケレドモ、僅カノ金ヲ濟ムト思フタモノガ非常ノ損害ヲ生ズルガ如キコトニナリマスレバ、全ク政策ノ目的ヲ誤ッテ、其目的ヲ達セナカッタト云フコトニナルデアアル、斯ウ私ハ豫期シナケレバナラヌ、即チ此計畫ヲ遂行ノ上ニ、政府ガ思考スルガ如キ所ノ金額ヲ濟ムカ否カト云フコトハ、非常ニ考慮ヲ要スル問題デアアル、必シモ此二十萬圓ト云フ費額ニ於テ出來ル出來ナイトハ言ハナイ、併ナガラ之ニ對シテ十分慎重ニ調査ヲ考ヘシナケレバ、此事ガ果シテ安全デアアルヤ否ヤト云フコトニ安心ガ出來ヌ、ドウシテモ是マデノ政府委員ノ説明デハ吾々ハ肯クコトが出来ナイデアアリマス、是ニ於テ然ラバ縱令名前ダケデモ社會政策ヲ行フト云フ爲ニ政府ノ出シタモノニ、汝ハ反對スルモデアアルカト云フ反問ガ起ルカモ知レナイ、本案ハ先ヅ比喩ヲ以テ申サバ、蒲燒屋ノ前ヲ通ル位ノ社會政策デアアル、香ダケデハ何ダカフント香ダケハスルケレドモ、是ハ香デアアル、併ナガラ蒲燒屋ノ香ヲ嗅グダケノ是ハ案デアアル、若シ香ダケ嗅グシテ置イテツレデ満足スルト云フモノデアアルナラバ、實ニ慘酷極マルトコロノ案ト云ハナケレバナラヌ、政府ハ之ニ依テ天下ニ對シテ我ハ社會政策ノ一端ヲ行ヒタイト呼號スルノ便ハ則チ是レアラシ、然レドモ今空名ノ下ニ香ダケ嗅グセラレテ、國家ハ負擔ヲ増シテ、而シテ既成ノ保險會社ハ非常ノ打撃ヲ被ル、其結果ハ經濟界ニ惡影響ヲ及ボシ、而シテ此保險會社ノ後ヘニアルトコロノ多大ノ憐レムベキトコロノ被保險者ニ不安ノ念ヲ與ヘ、危險ヲ與ヘ、而シテ獨リ政府本案ニ就テ我ハ蒲燒屋デアアルト云フ美名ニノミ居ラントスルガ如キハ、國民ニ對シテ如何ニモ慘酷デアリマス、是ハ齋藤君ノ論法ヲ以テスレバ少シモ慘酷デナイカモ知レマセヌ、弱者ハ潰シテモ宜イノダ、死ニタケレバ殺シテヤレ、斯ウ云フ御話ノ主意デアアルナラバ宜イケレドモ、左様ナコトハ許サナイ、故ニ政府ガ茲ニ此案ヲ提出シタコトニ就テ、裏面ニ如何ナル政策ヲ包藏スルモ、少クモ社會政策ト云フモノヲ事實ニ行フモノデアアルナラバ、吾々ハ直ニ立ッテ贊成スルニ吝ナラザル者デアアル、現内閣ニ依テ社會ト云フ二字スラモ非常ニ世ノ中ノ一部カラ誤解サレ易キ時代ニ於テ、現内閣ガ香ダケデモ社會政策ト云フモノヲ標榜シテ立ッタト云フコトニハ私ハ反感スル、而シテ少クモ社會政策ト云フヤウナモノニ觸レテ見タイト云フダケノ考ノアルコトヲ諒トスル、賈金デモ其金ガ貴クナケレバ賈金ハ出來ナイ、社會政策ト云フコトハ時代ノ要望デアアル故ニ、香ダケノ社會政策デモ或ハ眞正ノ社會政策ノ前提ニナラヌトモ限ラヌ、此善意ノ意味カラ云フナラバ、香ダケノモノデモ之ヲ嗅グセヤウト云フ所ノ政府ノ意ヲ諒トスル、併ナガラ其内容實質ニ立入テ見ルト如何デスカ、私ガ縷々申述ベタ通り調査不完全ニシテ、未ダ此點ニ付テ安心サセルコトが出来ナイ、民業壓迫ナシト云フケレドモ、民業ヲ壓迫スル虞ガアル、非常ニ大ナルモノガアル而シテ此問題ハ急施ヲ要スル問題ニアラズ、一年半年遅レルト云フ事ノ爲メニ、國運ノ進展ニ非常ニ阻害ヲ與ヘル、國家ノ危急ヲ招クト云フ如キ問題ニアラズ、十分考慮スル餘地ヲ有スル、而シテ當然此ノ如キ新立法ヲナス場合ニ

於テハ深キ考慮ヲ要スルノデアル、突發的ノ事柄ニ對シテモ政府ハ常ニ調查會ヲ拵ヘテ居ル、イロ／＼ノ調查會ヲ官民ノ有力者ヲ集メテサウシテ種々調查會ヲ設ケテアル、簡易保險ノ此百年ノ計畫ニ互ルベキ案ヲ、先進國モ尙未ダ十分經驗セザル立案ヲ携ヘテ吾々ニ臨マント欲スルナラバ、少クとも官民聯合ノ調查會デモ起シテ、サウシテ一方ニ學理ニ深イ所ノ松本博士等ノ如キ人ヲ入レ、一面ニ常識ニ富メル民間ノ人士ヲ入レテ實際ト學理トノ調和ヲ計リ、且又當業者等ノ陳情ヲ聽キ、或ハ其内情ニ能ク十分ノ調査ヲシテ、十二分ノ安心ヲ國民ニ與ヘ、政府モ十二分ノ努力ヲ致シテ、然ル後之ヲ遂行スルモ決シテ遲シトセナイ、吾々ハ本案ノ大體ニ付テ總令ヲ發シテ、社會政策ヲ香ハセテ居ル此案デアル、此香ヲ能ク段々進メテ實際滿燒ヲ擱ヘヤウト思フガ故ニ、此案ヲ繼續委員ニ付託シテ議會ニ於テ慎重調査ヲシ、來ルベキ議會迄ノ間ニ十二分ノ審査考慮ヲ盡シテ上ニ、改ムベキハ改メ、増スベキハ増シ、減ズベキハ減ジテ、以テ完全ナル完壁ノモノトナシテ、以テ政府ノ目的ヲ達セシメ、又吾々ノ社會政策ニ對スル所ノ希望ヲ貫徹シテ見タイト思フノデアリマス、此意味ニ於テ私共ハ本案ヲ此儘之ヲ繼續委員ニ付託シテ、サウシテ十分ノ審査研究ニ盡シタイト云フ、此主意ヲ以テ我同志ノ意見ト致シマス

○飯森辰次郎君 唯今吉植君カラ之ニ反對ト云フ御意見デハナイヤウデゴザイマスガ、免ニ角長ト御述ベニナリマシタケレドモ、要スル所ハ果シテ此案ト云フモノハ社會政策ト云フモノノ一端ヲ行フモノナルヤ、將又唯香ダケヲ嗅ガシテ其實無キモノデアルヤ、サウシテ民衆ト云フモノノ即チ民營保險業ヲ大ニ壓迫スルモノデアル、壓迫ト云フコトニ於テハ競争ナシカト云フコトハドウシテモ避ク可カラザルモノデアル、ダニ依テ斯ル百年ノ計ヲナス斯ル簡易保險ノ如キモノハ、調査委員ヲ議院法二十五條ニ依テ選ミ、而シテ十分ノ調査ノ上之ガ可否ヲ決スルモ宜カラウト云フ御議論ノヤウニ大體承リマシタ、デ私ハ諸君ノ如クニ皮肉モ申シ切リマセズ、或ハ反對論ニ非常ナ反駁ヲ加ヘルト云フコトモ出來マセズ、出來テモ私ハサウ云フコトハ致シマセズ、是ハサウ云フコトヲ申サズトモ、話ト云フモノハ是非曲直ハ分ルヤウデアリマスカラ、餘計ノコトヲ申サスト云フ方ガ私ノ本趣意デゴザイマス、ソコデ私ハ唯私ノ信ズル所ヲ茲ニ述ベントシマス、デ先刻齋藤君デゴザイマシタカ御述ベニナツタ如クニ、此簡易保險業ト云フモノハ、現政府ノ爲スコトノ仕事ノ上ニ於テ先ツ良イモノダト云フコトニ指ヲ屈スレバ、ヤハリ指ヲ屈セラレモノデアアルカノ如キ御話デアリマシタガ、私ハ至極同意デアリマス、失禮ナガラ此内閣ニ於テハ私ノ眼カラ見ヌレバ、是程立派ナ仕事ハ私ハ御提案ニナツタコトハ無イト信ジマス、今モ吉植君ハ香ダケデモト斯ウ仰セラレタガ、香ダケデモ是マデノ政府ガ斯ル積極的ノ、而シテ此社會政策的ノ一端ト大臣ハ仰セラレ、ガ、一端デモ、斯ル法案ト云フモノハ稀ニ見ルモノデアリマス、仍テ私ハ大ニ之ヲ贊成シマス、サウシテ一應唯今述ベラレタコトニ付テ御同意ノ出來ヌトコロノ趣意ヲ述ベント致シマス、元來是ハ私ハ餘計ナコトデ、皆サン疾クニ御承知デアアルト思ヒマス、日本ノ此下等ト云イマスレバ語弊ガアルカ知レマセガ、先ツ下級ノ人民ノ一番何ガ此短所デアアルカト云フニ、殊ニ日本人ガサウアルカト私ハ存ジマス、貯蓄心ノ薄イ、即チ自分ノ老後及死後ト云フコトヲ計ラヌト云フコトガ、此下級ノ人民ニ一般此思想ノ行ハレテ居ルト云フコトガ短所ノヤウニ思ヒマス、之ヲ何トカシテ矯メナケレバ

ナラヌト云フコトハ、私ノ言ヲ待ツマデナイコトデ、何方モハ御同感デアラウト思フ、然ルニデス、僅カ二十圓三十圓多クテ三百圓マデ位ノ用意デモアル者ト云フモノハ、先ツ一般ノ日本ノ此下級人民ニ於テハ甚ダ少ナカラウト思ヒマス、殊ニ東京アタリノ、是ハ毎度御話ナドノアッタコトデアリマス、勞働者アタリデ、後日勞働保險ナドガ實施サレマシタナラバ必ズアリマセウガ、元來此東京ノ下級人民ハ、宵越シノ金ヲ使フノハ耻辱トシテ居ルノガ昔ノ習慣デゴザイマス、斯ル人間ヲ一ツ是ハ貯蓄ト云フコト、老後及死後ノ貯ト云フコトニ付テ考テ起サシメヤウト思ヘバデス、茲ニ少シ模樣ノ變タモノモ必要デアラウト思フ、即チ是ガ私ガ政府ガ今度茲ニ吾々委員ニマデ付託ニナツタコロノ簡易保險ト云フモノ、精神デアアルカト實ハ存ジマス、サウシテ此簡易保險ト云フモノガ、果シテ其目的ニ副フヤウデゴザイマスレバ、何様議論ハナイデアアリマセウガ、下級民ノ改良ヲ圖テ、是程ノ我一般ノ人民ニ思想ヲ高メ、一般ノ有様ヲ高メルト云フコトニ付テハ、是カラ上ノコトハ私ハアルマイト思フ、是ガ即チ私ガ此案ヲ贊成致シタ次第デゴザイマス、然ルニ此事ニ付キマシテハ、其人ガ掛ケ出シタルコロノ僅カ宛ノ金ト云フモノ、費消セラレルト云フコトニ付テハ、何レノ方ニ向ッテ其金ガ往クカ、吉植君ガ先般來或ハ公債トカ、或ハ社債トカ云フヤウナモノニ向クト云フノハ、遞信大臣ノ言ハレタ言トハ、何カ貸屋デモ建テルト云フヤウナコト、ハ大分違ッテ居ルヤウデアアルト云フコトデアリマス、此事ニ付テハ私ハ大ニ吉植君ト同感デゴザイマス、是ハ私ハ持ッテ往ク所ノ目的ヲ十分定メテ置クト云フコトハ大ニ必要ヲ感ジマス、シヤニ依ッテ私ハ此事ニ付テハ贊成ヲスルト共ニ、條件ヲ一ツ附ケタイデゴザイマスガ、ソレハ最後ニ於テ其條件ハ私ガ申述ベタウゴザイマスカラ、此處デハソレハ省略シテ置キマス、而シテ之ヲ改良スルニハ、例ヘバ俗ナ話デゴザイマスケレドモ、親父ガ亡クナツタモ後ノ家族ノ者モ難義セヌ、本人其者モ老後ニナツタモ哀レシキ有様ニ陷ラヌト云フコトヲスルハ宜イガ、諸君茲ニ營業サレテ居ルトコロノ保險會社ト云フモノニ付テ非常ナ壓迫ノ所爲デハナイカ、斯ウ云フコトデゴザイマス、是ハ毎度政府委員カラモ御話ガアッタ如クニ、九デスル仕事ガ違ッテ居ルノデ、先刻刺網ト堅網トノ御比喩モアリマシタガ、私ノ見ル目デ見レバ、是ハ捕ル所ノ魚ノ種類ガ違フヤウニ思ヒマス、即チドナタカ目ガ違フツト云フ御話デゴザイマシタ、私ハ目ガ違フト思ヒマス、先ツコチラデ云ヘバ鰯ノ小鰯ヲ掛ケル位ノ網ノ目デゴザイマス、アチラデ見レバ外ノ民營ノ會社デ見レバ、大キナ鰯或ハ鰯ト云フ御話デゴザイマシタガ、鰯ガ掛ルノデ先ツコチラデ見レバ極ク／＼小鰯デ、ドウヤラスレバ鰯デモ切レサウナ餘程能ク旨クヤッテ往カナケレバ市場ニ上ルマイト云フ品物ヲ掛ケルノデゴザイマス、ソコデ大體ノ組織ガサウ云フ風ニ官業ニナツテ往カケレバナラヌカラシテ、固ヨリ獨占業デア、若シ此事ヲ絶テ民業ヲ是デ以テ壓スルト云フコトニ往キマスレバ、甚ダ私ハ申シ惡イ言デゴザイマスケレドモ、先刻高野君デゴザイマシタカ仰セラレタヤウニ、米國アタリトハ違ッテ、日本ニハ幾ラカヤリ官尊ト云フヤウナ趣モアルト云フヤウナ確カ御話ガアツタカノヤウニ思ヒマスガ、即チソコガ此社會政策ニ對シテノ妙ノアル所デ、是ハ誰モ云フコトハ出來マセウカラ、私ハ極ク／＼公平ナコトヲ以テ申上ゲマス、ソコデゴザイマス、即チソコガ何ゼカト云フニ、壓迫ト云フコトニナレバ、早ク之ヲ他ノ言葉ヲ以テ云ヘバ、所謂信用ノ厚薄ト云フコトニナル、民營ハ信用ガ低イ、官營ハ信用ガ高イ、即チ是ハ信用ノ高低厚薄ト云フコトニナルコトニ歸著ス

ルノデゴザイマス、ダカラ是ハ政府委員モサウ露骨ニハ餘リ御辯明ニナラヌヤウデゴザイマスガ、私ハ此下級民ヲ改良スルト云フコトニ付テハ、早クサウ云フコトヲ用井テ其民業ノ信用ガ高クナッテ、サウシテ皆ガ之ニ加入デモシテ往クト云フマデノ時期ヲ待ツ間ニデスナ、此改良ト云フモノハ遅レル、即チ社會政策ノ一端ニナルモノガ、反對諸君ノ言葉ヲ藉ツテ云ハ即チ其一端ノ時日ガ澤山遅レルノデアルカラシテ、私ハ此時ニ於テ斯ル信用ノ效果ヲ利用スルト云ッテハ語弊ガアリマスガ、ソレヲ利シテ社會政策ノ一端ヲ行ウテ、此下級人民ノ改良ヲ圖リタイノデアリマス、而シテ又此民營ト云フモノヲ壓迫スルト云フコトニ付テ、被保險者ト云フモノヲ互ニ爭フデアラウ、各郵便局長アタリガ出張シテ、ドウシテモ競争ヲヒドク起スデアラウト云フコトデアリマスガ、是ハ須ク之ニ付テモ私ハ尙此案ニ同意スルニ付テハ大臣カラモ屢々御説明ガアツタカノ如クニ聞イテ居リマスルガ、餘程御注意ノ上御取締ヲ希望シナケレバナリマセズ、殊ニ左様ナ次第デ私ハ贊成スルノデアリマスカラシテ、何所マデモ競争スルナドト云フヤウナコトハヒドク戒飭ヲ加ヘラレ、且ツ今日ノ零碎ノ金ヲ郵便貯金ニ致ス如クニ御實施アラントハ私ヨリ希望致シマスル、ソレデ私ハ全ク是ハ競争ノナイト云フコトハ言ヘナイ、心得違ヒノ者ガアルデアリマセウ、無イトモ申サレマスマイガ、ソレハ直ニ御戒飭ヲ加ヘラレル手續ガ嚴重ニシテアレバ、決シテ其弊ハナイト信ジマスル、サウシテ是ハ又急施ヲ要スル程ノモノデハナイデハナイカト云フコトガ、第一ニ調査委員ニ付サウト云フノ御趣意ノヤウデゴザイマスルガ、斯ル案デゴザイマスカラシテ、私ガ見レバ速ニ斯ル事ハ御實施ニナツタ方ガ宜カラウ、若シ法ト云フモノニシテ今之ヲ調査シナケレバナラヌト云フ點ガアリマスレバデゴザイマスルガ、私共ノ見ル所ニ依レバ、決シテ調査ヲ要セズシテ之ヲ實施シテ宜カラウ、一日早ケレバ先ニヤハリ一日早ク著スルコトデアリマスカラ、一日モ早クヤッテ、下級民ノ改良ヲ圖ルコトヲ以テ吾々ガ望ム所デゴザイマスル、是ガ私ノ唯今考ヘテ居ル所デゴザイマスル、サウシテ先キニ申述ベマシタ如クニ、吉植君ノ言ハレル如クニ、減多ナ所ニ地方デ集メタ金ヲ或ハ中央ヤ何カニ持ッテ往カレルト云フコトハ甚ダ面白クナイコトデアッテ、且又地方ノ經濟狀態ニモ影響スルモノ渺ナカラザルコト信ジマスル、仍テ是等ハ其地方々々ニ於テ被保險者カラ得タル所ノ金ハ、其府縣郡市町村其他ノ公共團體ニ對シテ貸付ケルトカ、或ハ漁業組合、或ハ山林組合、産業組合、斯ウ云フヤウナモノニ御貸付ニナランコトヲ希望スル、其他ニ又社會政策上ニ依ルヤウナコトニ御使用アラント望ミマス、尤モ此金ト云フモノハ丁度割合好ク使用セラル、モノデアリマセヌカラ、時ニ觸レテ金庫ノ中ニシツト寝カシテ居ルノハ不利益デアルカラ、一時的斯ウスルコトガ運用上妙デアルト云フヤウナコトハ、是ハ何デモアルモノデゴザイマス、アルモノデアルカラ、其邊ノコトハ勅令ヲ以テ運用方法ヲ定ムルト云フコトデゴザイマスルカラ、其勅令ニ於テ確ト其邊ヲ御記シノ上ニ御極メニナツタナラバ、不都合ハアルマイト思ヒマスルカラシテ、此條件ヲ以チマシテ私ハ贊成ヲ致シマスルノデス

○委員長(山田珠一君) 前川君

○前川虎造君 私ハ此場合ニ於テ國民黨ヲ代表シテ此案ノ贊否ニ加ハルコトノ出來ナイコトヲ甚ダ遺憾ニ思フノデアリマス、ナゼナラバト云フト、實ハ此問題ハ參考書類モ段々出シ遅レテ居リマスルシ、斯ノ如ク急速ニ討論ニ移ルベキ譯合ノモノデナイト心得テ居ッタノデス、殊ニ昨日ハ重要問題ガアリマシタメニ、私共ハ此處ヘ參ルコトガ出來マ

セス、ソレデ新ニ政府カラ受取ッタ所ノ參考書類モマダ精細ニ見テ居ラヌト云フ始末デアリマスカラ、斯様ナ次第デアルノデ、ドウシテモ協議スル機會ヲ失シタノデアリマス、故ニ此處デ明カニ贊否ノ數ニ加ハルコトハ甚ダ私共ハ機會ヲ失ッテ居ッテ、協議スルコトノ出來ナカッタノヲ甚ダ遺憾ニ存ズルノデアリマスガ、私ハ一箇ノ意見トシテ之ニ對スル贊否ヲ極メヤウト思ヒマス、是ハ豫メ御諒察ヲ願ッテ置キマス、黨ノ意見デハアリマセヌ、サウシテ私ハ吉植君ノ動議ニ贊成スル者デアリマス、吉植君ガ之ヲ繼續委員ニ付スルト云フコトニ付テハ、六箇條ノ精細ナル理由ヲ御述ベニナリマシタカラ、私ハ吉植君ノ議論ノ衝突ヲ避ケルガタメニ是ハ申シマセズニ、此案ヲ尙鄭重ニ審議スル必要ガアルト云フ實際、箇條ニ付テ少シ意見ヲ述ベテ見ヤウト思フノデアリマス、第一ニ政府ガ此案ヲ以テ社會政策ノ一端デアルト標榜サレタ以上ハ、ドウシテモ錦上ニ花ヲ添ヘル、其上ニ又花ヲ添ヘルヤウニ此案ヲ少シデモヨリ多ク社會政策ニ適フヤウニスルト云フコトハ、政府モ御望ミデアラウシ、亦吾々モ之ヲ希望スルノデアリマス、然ルニ此案ニハ尙研究ノ餘地ガアルト云フノハ、第一ニ保險ノ施行規則ノ中ニ掛ケタ金ヲ半途デ貸渡スト云フコトニナッテ居ル、是ハ餘程研究スル必要ノアルト云フノハ、ソレデナクテモ現在ノ勞働者社會ト云ッテハ語弊ガアリマスガ、下級ノ人ミハ一時ハ金ヲ溜メルト云フ考ニナッテ、イロ／＼ナ方法デ其貯蓄ナドヲヤッテ居ルガ、少シ金ガ溜ルト之ヲ直グ使ッテシマウ、若シ政府ガ掛ケタ金ヲ損ノイカナイ中途デ貸出ヲ許スト云フコトニナルト、全ク此根本ニ於テ此簡易保險ハ煩雜ニ流ル、ノミニシテ、何等ノ效力ヲ爲サヌト云フコトニナルノデゴザイマス、故ニ是ハ私共ノ考デハ是非トモ掛ケタ金ハ政府ガ半途デ掛ケルコトノ出來ナイ事情ノタメニ解約ヲセニヤナラヌコトニナツタナラバ、其掛金ヲ一定ノ目的マデ預リ置イテ、相當ノ利子ヲ附ケテ、其時ニ初メテ返シテヤルト云フ風ニシタナラバ、五圓ナリ十圓ナリ相當ノ利子ガ加算サレテ、死亡ノ時ニ取レルトカ、養老ノ時ニ取レルトカ云フコトニナルノデアリマステス様ニシタラ如何デアラウカト云フ自分ハ考フ有デ居ル、斯様ニスレバ幾ラカ勞働者ノ細民ノ死亡或ハ養老ト云フ時ノ幾ラカ足シニナルト云フ考デ、ソレカラ其中ニ籠ッテ居リマス中ニ斯ウ云フコトガアル、政府ガ二百分ノ幾ラト云フ利子ヲ取ッテ貸スノダ、ソレデ自分ノ方デ此保險ニ付スル所ノ利子ハ二分五厘デアル、二百分ノ幾ラト云フモノハ私ハ能ク精算ハシテ居リマセヌガ、確カ五厘位ニナルダラウト思フ、サウスルト普通銀行ガ預金ヲ安ク預カッテ貸出ヲ少シ高クシテ、其間ノ利益ヲ占ムルト云フ、是ト少シモ變ラヌノデアル、三厘五厘デ終ヒマデ利子ヲ附ケテヤルガ、若シ途中デ金ノ不納ガアルナラバ、掛金ノ中ノ幾分ヲ貸シテヤル、貸シテヤルガ之ニ對シテハ政府ノ拂フ利子ヨリハヨリ以上ノ高イ利子ヲ拂ヘト、斯ウ云フコト、同ジコトデアル、是ハ純然タル營業ニナル、是デハ此案ヲ根本カラ此條項ノ爲ニ壞サレテ仕舞フト私ハ考ヘルノデアリマス、是ハ政府ノ御趣意デハアルマイト思フガ、是モ政府ガサウスル方ガ宜イト御認メニナッテ居ル御理由ガアルノデアリマセウカ、是ハ即チマダ研究ノ餘地ガ十分アル、ソレカラモウ一ツハ先程カイロ／＼御議論ニナッテ居ッテ、既設ノ保險會社ヲ代理スルトカ代理セヌトカ云フ議論、是モサウデアル、現在ノ上ニ於テ三百圓以下ノ保險ヲ許シテ居ラヌト云フナラ、政府ノ御見込通リカ知レナイケレドモ、百圓ノ保險會社ニモ許シテ居ル、又二百圓ノ會社ニモ許シテ居ルト云フコトニナルト、其既設會社ハ既ニ既得權ノ一部ヲ壞サレテ

居ルト云フコトハ明カデアアルノミナラズ、斯ウ云フ場合ニハ屢々斯ウ云フコトヲヤッタコトガアル、政府が何か事業ヲヤル爲ニ既設ノモノヲ害スル時ニハ、相當ノ補償ヲ與ヘテ之ヲ買収スルト云フコトヲ是マデ幾ラモアッタ保險ト云フモノニ對シテハサウ云フ事ガ出來ルモノデアアルカ、出來ヌモノデアアルカト云フコトハ私ハ速斷ハ出來マセヌガ、研究ノ餘地ハアラウト思フ、既ニ百圓ヲ許シテ居リ、二百圓ヲ許シテ居リ、二百圓ヲ許シテ居ルナラバ、此二百圓、三百圓、百圓ト云フコトヲ許サレテ居ル會社ノ事業ヲ、政府が相當ノ補償ヲ與ヘテ之ヲ取上ゲテ、サウシテ初メテ獨占ニスルト云フコトカドウデアラウカ、サウスレバ唯今申シテ諸君が段々言ハレタ網ノ目ガ細カイトカ、或ハ得意カ違フトカドウデアラウカ云フ議論モ自ラ消滅スルデアアル、幾ラカ既設ノ中ニ百圓、二百圓、三百圓ト云フモノヲ御許シニナッテ、之ヲ御認メニナッテ置イテ、サウシテ政府が是カラ以後ハ乃公ノ獨占デアアルト云フコトニナルト、ツマリ此既設會社ト競争シナケレバナラヌト云フコトハ當然ノコトデアアル、他ノ事業デハ屢々斯様な場合ニ政府ハ全部相當ノ補償ヲ與ヘテ、サウシテ之ヲ民業ヨリ一切奪ッテ仕舞フテ初メテ御ヤリニナッタト云フコトガ、幾ラモ事業ノ上ニアル、保險ノ上ニソレガ出來ルカ出來ヌカト云フコトハ、研究ノ餘地ガアル、又ソレダケノ補償ヲ與ヘルコトガドノ位ノ高ニナルカドウカト云フコトヲ研究シナケレバナラヌカラ、ソレハ今一朝一夕ニ此案ヲドウスルト云フコトハ甚々輕卒ハ免レヌデアアル、ケレドモ之ニ對シテ研究シテ、若シサウ云フコトガ出來ルモノデアアルナラバ、之ヲシタナラバ初メテ既設ノ保險會社ト云フモノニ對シテ迷惑ヲ與ヘナイ、即チ網ノ目ガ違フトカ、或ハ得意ガ大キイトカ小キイトカ、網ノ目ガドウトカ云フ御議論ハナクナルト私ハ思フデアリマス、是ガ出來ルモノデアアルカ、出來ナイモノデアアルカト云フコトハ、是ハ松本政府委員ノ如キ保險學上ニ御研究ニナッテ居ル諸君ト、吾々ミタヤウナ實際的ノ者トガ能ク之ヲ研究シマスレバ、自ラ分ルコトデアアラウト思フ、斯様ニ一一ヲ舉ゲテモマダ研究ノ餘地ガ十分アルデアアル、ソレデ之ヲ十把一括ゲニシテデモ、是ハ社會政策ニ適フテ居ルモノデアアルカラ、此處デヤッテ仕舞ハナケレバナラヌト之ヲ假定シテ、政府モ斯様ナル御決心ヲ以テ今晚夜通シニデモ之ヲヤッテ、明日ノ本會議ニ之ヲ御掛ケニナルト云フ御決心ガアリ、吾々モ亦其意ヲ諒トシテ、此處デ夜中ノ之ヲヤッテ、サウシテ此案ヲ議決ニ假リニ致シマシテ、明日御計畫通り之ヲ日程ニ御上セニナリ、ソレデ必ズ此案ガ政府ノ豫期スル如ク本年ノ六月カラ施行セラレ、コトニナルカドウカ、尙ホ本院以外ニハ貴族院ト云フモノガアル、武富大藏大臣ハ彼ノ妥協案ニ對シテ、衆議院ヲ必ラズ通過セシムルト云フコトヲ御請合ニナッテ、サウシテアレハ貴族院ト御妥協ナスツト云フコトハ、段々事情ニ依ッテ吾々モ承知致シテ居リマスルガ遞信大臣ハ此吾々ヲ餘義ナクシテ、是非之ヲ明日中ニ本會ヘ御出シニナッテ、其上ニ必ラズ是ハ衆議院ノ希望ノ如ク、ソレカラ遞信大臣自ラノ御希望ノ如ク、貴族院ガ必ラズ之ヲ本會議會中ニ議了スルト云フ御見込ガアルデアアルカドウデアアルカ、私ハ質問ノ機會ヲ失シマシタカラ、御問ヒ申スコトガ出來マセナダガ、私ノ考デハ是ハ恰モ沖ノ和船ノヤウニ風便リト云フヤウナモノデ、最早十日ヨリ會期ハアリマセヌガ、此十日間ニ今カラ衆議院ヨリ貴族院ニ送付スベキ重大ノ案ガ五ツモ六ツモ私ハアルヤウニ心得テ居リマス、此時機ニ果シテ之ヲ貴族院デ完全ニ議了シ得ル見込ガアルカナイカト云フコトニナルト、アルカモ知レナイ、又ナイカモ知レナイト云フ議論ニナルト思

フ、若シ不幸ニシテ貴族院デ議了ガ出來ナイト云フ曉ハドウデアアルカ、當然是ハ來年度ノ研究問題ニナルデアリマス、ソレヨリハ政府モ御同意下サイマシテ、之ヲ繼續委員ニ付議サレテ、サウシテ之ヲ慎重審議サレタ方ガ、餘程私ハ國民ニモ満足ヲ與ヘルヤウナナリ、又幾多ノ保險會社ノ諸君モ、其結果トシテ見ハル、案デアッタナラバ満足ヲサレルダラウト思フデアアル、私ハ四五日來保險營業者カラ莫大ナルイロ／＼反對ノ參考書ヲ頂戴シマシタ、其反對ノ參考書ト政府ガ之ヲヤラナケレバナラヌト云フコトニ就テ御出シニナッテ參考書ト比較シテ見ルト、其容量ニ於テ實ニ大ナル差デアアル、ソレデ如何ニ營業者ガ此案ノ施行ト云フコトヲ憂ヒテ居ルカト云フコトガ明カナルト同時ニ、政府ガ如何ニモ衆議院ヲ御輕蔑ニナッテ居テ、唯松本博士ガ此處デ保險ノ講義ヲサレタナラバソレデ宜イト云フヤウナ御考デハナカッタカシラヌト思フヤウナ疑フ有テ居ルデアリマス、餘リニ材料ガ少イカラデアアル、殊ニ是ハ單純ナ法律ト云ヒ條、是ハ二ツノ勅令ガ伴ヒ、イロ／＼ナ細則モ伴ヒ、施行ニ就テノイロ／＼ナ手續モ伴フデアリマス、各條ヲ拜承シマスレバ、殆ド百條以上ニナッテ、此條文ニ就テハ吾々ハ取調ベナケレバ、其完全ノモノデアアルカ不完全ノモノデアアルカト云フコトノ鑑定ガ出來ナイ位ナ各條ニ涉ッテ居ルデアリマス、今此處デ總體論デ是ガ善イカ惡イカト云フコトヲ御議シニナッテ、更ニ逐條ヲ追フテヤルト云フ御議論モアリマシタガ、逐條ヲ追フテヤルト云フコトニナリマシテハ、到底今晚中ニモ是ハ結了シ切レヌト思フ、左様ナ窮屈ナコトヲナサルヨリハ、是ハ吾々ノ要求ヲ政府モ御容レニナッタ方ガ私ハ宜クハナイカト考ヘル、私ノ如キハ此案ニハ贊成デアリマス、——此案デアリマセヌ簡易保險ト云フコトニハ贊成デアリマス、ケレドモ其內容實質ガ之ニ伴ハナイタメニ、是デハドウモ往カナイ、成ルベク此案ヲ完全ニシ、政府ノ御趣意ノ立ツヤウニ、又吾々モ之ヲ立法スル以上ハ將來成ルベク一ノモノハ一半、一半ノモノハ二ニシテ、少シデモ社會政策ニ副フヤウナ完璧ナモノニナラズトモ、幾ラカヨリ多クノモノニシタイト云フ考ヲ持テ居ルノデス、ソレニハ政府ハ永イ間御取調ベニナッタト云フケレドモ、政府ノ御取調ニナッタコトハ、民間ノ事情トハ非常ニ遠ザカッテ居ル、其證據ヲ舉ゲマスレバ、彼ノ米價調節ノ如キモドウデゴザイマセウ、政府ハアレダケノ事ヲオヤリニナッテ、ソレデ政府ノ御迷ヒニナッテ、是デハ調節ニナラヌト云フコトヲ御迷ヒニナッテ結果ハ、ア、云フ繼續委員ヲ御置キニナッテ、繼續委員ヲ置イテ、ソレヲ調ベテ居ッテ、サウシテ出來上ツタノハ何デアアルカト云フト、十二月ニ納ムベキコロノ地租ノ納期ヲ來年ノ六月ニ唯一期線下ゲタト云フデケノ法案ヨリ外得ラレナカッタデアリマス、尙今御審議ヲ繼續シテ居ラレマスカラ、今後ドウ云フ名案ガ出ルカモ知レマセヌガ、現在ノ事情ニ顧ミシテモ、物價ハ日ニ騰貴ハ致シテ居リマスガ、米價ハ依然トシテ騰貴ハセヌデアリマス、此調子デ進ミマスレバ、今二月ノ中ニハ更ニ米價ノ調節問題ガ又持上ガルニ相違ナイト思フデアリマス、幸ニ委員ガアリマスカラ、其時ニハ又委員會ヲ御招集ニナッテ、イロイロ御方法ヲ御研究ナサル機關ヲ政府ガ備ヘラレテ居ルカラ、是ハ差支ナイカモ知レマセヌガ、斯様ナ次第デアアルカラ、政府自ラ唯當局ガ御取調ニナッテ、是ガ宜カラウト云フデケデハ、失敗ヲ免レナイ、其實證ハ近ク米價調節蠶絲業救済ニ依ッテ明デアリマス、己ガ調ベタデケデ是デ遺憾ガナイコトト云フコトハ、政府ト雖モ私ハ決シテ此處デ斷言ハ出來マイト思ヒマス、神ナラサル以上ハ左様ナ斷言ハ決シテ出來ヌデアリマス、

故ニ私はハ厭味デモ何デモナイ、先程ヨリイロ／＼極端ナ御議論ヲ承リマシタガ、左様ナコトハ拔キニシテ、此條文ノ中ニ少シデモヨリ多ク社會政策ノ爲ニナルヤウニヤリタイノデアリマスガ、是ヨリ以上ハドウシテモヤレナイト云フコトデアレバ已ムヲ得マセヌガ、仔細ニ吟味スレバ幾ラモアル、如何ニ朝令暮改ハ構ハヌト仰セラレデモ、本年ノヲ制定シテヤッテ見テ、往カナンダラ來年變ヘルト云フコトハ、是ハ私ハ出來マイト思ヒマス、殊ニ郵便局ノ役人ガ募集スルノ二百分ノ十二分ノ或ハ十分ノ六分ノ斯様な多額ノモノヲ御與ヘニラナクとも、モウ少シ少ナイモノデモ私ハヤレルデアラウト斯ウ思フ、是等モマダ研究ノ餘地ノアル所デアラウト私ハ信ズル、ツレカラ大體ニ於テ唯今申シタヤウナ次第デアリマスルガ、マダ／＼此條項ヲ仔細ニ申上ゲマセシレバ、研究ノ餘地ノアルコトハ澤山アルノデス、ツレヲ今此處デ一々各條ニ互ツテヤルト云フコトハ、是ハ速モ出來ナイデアリマスカラ、モウ少シ研究シテ、此案ノ根本カラ一ツ調査ヲ仕直スト云フコトハ、私ハ此實際トツレカラ學理ト此二ツヲモウ少シ調和サセテ見タイト云フ考ヲ持ッテ居ル、政府ノ此事業ガ唯今段々承リマスレバ、此内閣アッテ以來是ガ一番ノ良イモノデアルト言ハレタ、是ハ政府ヲ贊成サレテ居ルノカ、又反對サレテ居ルノカ、寧ろクサシテ居ルノカ、私ハ分ラヌ、斯様な貧弱ナ案ガ政府ノ是マデ一年有餘ニ互ツテ爲サレタ中デ、是ガ一番良イノダト云フコトハ、マア吾々カラナラバ言ヘルカモ知レヌガ、私ハ與黨ノ諸君ノ口カラ聽クニ至ッテハ實ニ驚ク、サウスルト是以外ニ何ニモナイト云フコトニナラザルヲ得ヌト私ハ考ヘテ居ル次第デアリマス、斯様なコトハマア勢ヒ言ハレタコトデアリマセウガ、私共ハ左様な事ハ別問題ト致シマシテモウ少シ之ヲ叮嚀慎重ニ審議スベキ餘地ハ十分アリマス、ソコデ此郵便局ニシテモサウデアリマス、私ガ第二回ノ委員會ノ初ニ於キマシテ政府ニ質問ヲ致シマシタコトガ、今日ノ此結論ニ當ッテ著々ト此疑問ガ尙多ク集ッテ來タノデス、何故カト云フト、政府ガ七人ダノ三人ダノト云フ計數ニシテ居ラレマスガ、此計數ガ又私ハ甚ダ間違ッテ居ル、之ヲモウ少シ調査シテ見タイ、ツレデ七人——十五人モ一箇月ニ各郵便局カラヤルト云フコトニナレバ、二十万圓ノ補助ハ要ラナイカモ知レヌ、是ハ松本政府委員ガ言ハレマシタ、是ガ旨ク當レバ二十万圓ノ缺損ガ要ラヌノダト言ハレマシタ、如何ニモ此計算法ハサウナッテ居リマス、ツレデカラ二十万圓モ要ラヌコトニナルカモ知レヌ、是モ一ツ研究スベキ餘地ガアル、果シテ二人ヨリ得ラレヌモノデアルカ、斯ウ云フ法案ヲ出シテヤレバ、恰モ大早ノ雲霓ヲ望ムガ如ク集リ來ルモノデアルカト云フコトハ、モウ少シ研究ノ餘地ガアラウ、ツレカラ又逋信大臣ハ斯ウ云フコトヲ言ハレタ、金ハ三四年ノ間ハ僅ノコトデアリマス、何百万圓何千万圓集マルノハ十年二十年モ後デアル、此計數ハ何カラ起ッタカト云フト、一箇月七千有餘ノ郵便局ガ僅ニ二人ヨリ募集シ得サルモノダト云フ計算ヲ基礎トシテ、左様な御議論ガ出テ來ルノデアルカ、若シ之ヲ施行スルト同時ニ、一箇所ノ郵便局ガ百モ二百モ——是ハ永久ニ互ツデハアリマセヌ、永久ニハサウハアリマセヌ人間ガ殖エマセヌカラ、ケレドモ免ニ角此法律ヲ施行スルト同時ニ、郵便局ノ一區域ニ於テ二月三月ノ間ニ二百三百ツ應募者ガ出テ來タト云フコトニナッテ見マセバ、直ニ多數ノ金ガ集マルデアリマス、ツレデアルカラ最初ノ一歩ヲ誤ッテ居ルガタメニ、ズット末デモサウ云フヤウナ傾ニナルデアリマス、其本ハ何處ニアルカト云フト、七八三人トシタノト、吾々が百人モ百五十人モアルトスルトデ、其金ノ高ニ付テモ逋信大臣ノ御議論ト吾々ノ議

論トハ違ッテ來ル、是モモウ一應能ク實際ニ當ッテ調査ヲシテ、果シテ今ノ保險ガドノ位歡迎サレテ居ルカ、又此保險ヲヤレバドノ位在來ノ保險ニ打撃ヲ與ヘルベキモノデアルカト云フコトヲ併セテ之ヲ取調ベマシテ、サウシテ其上ニ此法案ヲ益完全ナモノニシテ、サウシテ政府ノ御趣意ヲ十分國民ニ知ラシ、此保險ノ有難味ヲ知ラセル、斯ウ云フコトニシタナラバ、初メテ此内閣アッテ以來大限内閣ハ何ヲ爲シタカ、曰ク簡易保險ヲ始メテ、サウシテ吾々細民ニ斯様な功德ヲ施サレタト云フコトニナッテ、初メテ結論ガナルト思ヒマス、直ニ之ヲ行フテ、是ハ現内閣ガアッテ初メテ此位良イモノヲ出サレタト云フコトハ言ハレナイ、即チ結果ニ就テ左様な讃辭ヲ初メテ立テラレルコトデアリマスカラ、私ハ此讃辭ハ暫ク御預リヲ致シテ、サウシテ之ヲ完璧ノモノニシテ——縱令完璧ト云フマデモ往カズトモ、モウ少シ完全ニシテ、逋信大臣ノ言ハレルヤウニ細民ニ保險ノ恩澤ヲ知ラシメ、社會政策ノ一端ヲ行フト云フ政府ノ御趣意ヲ完全ニ行ハシメルト云フ考カラ、此說ヲ主張スルデアリマス、私ハ是ハ黨ヲ代表シテデアリマセヌ、私個人トシテ吉植君ノ說ニ贊成シテ、併セテ逋信大臣ニ是非之ニ御同意アラント切望致シマス

○委員長(山田珠一君) 川崎君

○川崎克君 我ハ簡易保險官營獨占案ニ贊成ヲ表スル一人デアリマス、同時ニ官營保險ト民營保險トノ關係ノ上ニ於テ、修正意見ヲ持ッテ居ル者デアリマス、先程カラ此案ヲ延期スルト云フコトヲ御唱ヘナリ、反對ヲセラレタ諸君ノ御説ヲ謹ンデ拜聽致シタデアリマス、殊ニ私ノ最モ尊敬スル吉植君ノ御議論ニ至リマシテハ、最モ謹ンデ拜聽致シタデアリマス、吉植君ノ御論ノ中ニ於テ、最モ強く反對ヲセラレタ要點ノ其一二ヲ擧ゲテ見マセバ、資金運用ノ方法ニ於テハ政府ノ出シテ居ル案ノ五朱利ト云フヤウナ少ナイ金額デナク、寧ろモウ少シ高イ金額ニシテ資金ノ運用ヲ爲シテ、サウシテ保險料ヲ低減シタナラバ、長期ノ被保險者ノ利益ヲ得セシメル所以デアルト云フコトノ御論ガアッタヤウニ拜聽シマシタ、私ハ是ハ吉植君ノ御論ト致シマシテハ、此社會政策ト云フ問題ト民業壓迫ト云フ問題ト、兩立スベカラザル立場ニ御立チニナッタと思フノデアル、ナゼサウ云フ議論ヲ立テカト云ヒマスルト、民業壓迫トカ民營ノ關係トカ云フコトノ上ニ於テ最モ注意ヲシナケレバナラヌ要點ハ、被保險者ノ種類、金額、並保險料ノ關係デアル、ツレ故ニ官營ノ保險料ガ餘リニ低廉デアラナラバ、民營ノ會社ニ這入ル者ガナクシテ、官營ノミニ這入ッテ來ルノデアル、吉植君ハ資金運用ノ問題ヲ五朱利以上ニシテ、利益ヲ多ク産シテ、保險料ヲ低廉ナラシメタルト云フコトハ、其一部ノ社會政策的ノ意味ヲ達スルカ知ラナイガ、他面ニ於テ民營ニ對スル大ナル打撃ヲ與フル議論デアルト私ハ思フ、是ハ此案ニ對シテハ兩面ヲ觀ナケレバナラヌと思フ、社會政策ノ一面ヲ見ルト共ニ、民業ニ對スル壓迫ノ程度如何ヲ考慮シナケレバナラヌと思フ、故ニ保險料ノ鈞合ヲ見ル上ニ於テ、民營ト官營トノ差ガ如何ホデアルカト云フコトヲ考慮シナケレバナラヌニモ拘ラズ、賢明ナル吉植君ハ其點ニハ御考ガ及バナカッタカ、或ハ御考ニナッテモ其御説ヲ御止シニナッタカ知リマセヌガ、一面社會政策ヲ實行セントシテ、他面ニ民營ニ壓迫ヲ加ヘナケレガナラヌト云フ御論ニ陷ッタヤウニ拜聽シマシタデアリマス、第二ニ此資金運用ヲ爲スト云フコトハ、是ハ吉植君ノ斷定的御議論デナカッタカヤウニ拜聽シタデアリマスガ、杞憂ノヤウニモ承ッタデアリマスガ、非募債主義ト云フモノヲ唱ヘテ居ル政府ノ立場ニ於

テ、又預金部ノ金ヲ使フ、何ニモナイ、財源ニ苦シテ居ル、ソレ故ニ保險ヲ官營ニシテ是ヨリ得タル金額ヲ以テ政府ノ何等カノ事業ヲ遂行スルノ便利ニ供シヤウト云フ意味デハナイカト云フ御意見デアリマスガ、私ハ此御杞憂ハ御取去リニナッタ方ガ宜イト思ヒマス、其所以ハ政府ノ出シテ居リマスル今ノ豫算等ニ就テ見マシテモ、是ハ餘程現在ノ見積ガ少イデアリマスガ、假ニ政府ノ出シテ居ル豫算ノ二倍ニ倍ノ資金ガ集マルトシテモ、今後五年ノ後デナケレバ、五百萬六百萬ト集メ金ハ使ヒ得ナイデアリマス、政府ハ何ヲ苦シテ五年ノ後ヲ見越シテ、此資金ノ運用ヲ爲サシガタメニ官營保險ヲ爲ス譯ハナイ、此點ニ至ッテ若シ政府ニ其意見ガアルナラバ、今日爲シテ居ル郵便貯金ハ其金額ニ於テ二億二千萬圓ニ達シ、少シ勉強スレバ一箇月ニ四五百萬圓ノ金ガ集ルコトガ容易デアリマスカラ、ソレニ依ルト云フコトノ便利ヲ感ズルデアラウト思ヒマス、況ヤ大隈内閣ガ將來四年モ五年モ繼續スベキモノト見ナイデアアル、斯ウ云フ點カラ其御心配ハ御取去リニナッタ方ガ宜カラウト思フデアアル、私ノ此獨占ニ對シテ贊成スル所以ハ、一體斯ウ云フモノヲ獨占シナケレバナラヌト云フ理由ハ、簡易保險ノ解約率ハ普通保險ノモノニ比シテ劣シテ居ル、又死亡率ノ程度ハ御承知ノ通り無檢査デアリマスタメニ、普通保險ニ比シテ確ニ其死亡率ノ程度ハ多イデアアル、是デケデモ免ニ角民營ニ比シテ餘リ得ノ往カナイ會社ノ仕事ノ性質ヲ持ッテ居ル上ニ、此事業經營費ノ内譯ヲ見マスルト、米國獨逸等ニ於ケル其表ヲ見マスルト、普通保險ト簡易保險トノ割合ガ、普通保險ニ對シテ簡易保險ハ二倍ノ費用ヲ投ジテ居ルデアアル、又英吉利ノ如キハ簡易保險ト普通保險トノ割合ハ、簡易保險ハ五倍ノ費用ヲ投ジテ居ルデアリマス、斯ノ如ク經費ガ非常ニ要ルトコロノ仕事ハ、是ハドウシテモ官營ニ委ネテヤラスト云フコトハ當然デアッテ、サウシテソレヲ非營利ノニヤラシメルト云フコトハ、事業ノ性質ガ之ニ一致シテ居ルト私ハ思フデアアル、又經營ノ上手カ下手カト云フ問題ニ至ッテハ、民營ト官營トノ問題ニ付テハ、私ハ俄カニドチラガ良イト云フコトハ斷言ハ出來ナイ、或ハ民營ノ方ガ上手カモ知レマセヌガ、支拂ガ安全デアッテ、被保險者ノ利益ヲ保護シテ往ク上ニ於テハ、官營ノ方ガ利益デアルト云フ、斯ウ云フ私ハ見地ニ立ッテ、官營保險ノ簡易保險ヲ贊成スルモノデアリマス、斯ノ如ク總テノ點ニ於テ贊成スルモノデアリマスガ、唯此社會政策的ニ運用スルト云フ資金ノ運用方法ニ至ッテハ、是ハ何レ法律勅令等ニ於テ規定スルト云フコトニ付テ議論モアリマスガ、私ハ此簡易保險ヲ御企テニナッタ最初ノ政府ノ御考トシテモ、是ハ判然ト明記セラレ限ニ於テハ、此金ノ費途ヲ明記スルノ必要ガアルト云フノ意見ヲ持ッテ居ル者デアリマス、ソレカラ民業トノ關係ノ點ニ至リマシテハ、私ハ修正論ヲ持ッテ居ル、ソレハドウ云フ修正意見デアルカト言ヘバ、私ハ此三百圓ト云フ金額ヲ二百五十圓ニ減ラシタイト云フ意見ヲ持ッテ居ルデアリマス、何故ニ三百圓ヲ二百五十圓ニ減ラスカト云フ私ノ議論ノ根柢ハ、現在ノ民營ノ普通保險ト官營ノ今度ヤルトコロノ簡易保險ト、三百圓ノ程度ニ於テ非常ニ其會社ニ於テ契約件數ニ於テ接觸シテ居ルデアアル、先ヅ會社カラ言ヘバ、其會社ノ數ニ於テハ三十五、ソレカラ保險契約件數カラ言ヘバ、舊契約ニ於テハ百ニ對スルコロノ二十四ト云フ割合ニナッテ居ル、新契約ハ段々此保險金額ノ増シテ來ル傾向ヲ持ッテ居リマシテ、大正三年度ノ新契約ニ於テハ、三百圓以下ノ契約數ハ百ニ對スル十六ト云フ割合ニナッテ居ル、ソレヲ見テモ段

段保險金額ガ進シテ來テ居ル——進シテ來テ居ルト云フコトハ、金ノ價ガ低クナッテ來テ居ルト云フコトデアリマスガ、サウ云フ傾向ガアリマスカラ、段々ニ政府ノヤル仕事ト民間ノヤル仕事トハ接觸シテ往キ、將來ニ於テハ減ジテ行クガ、現在ニ於テハ餘リニ接近シ過ギテ居ル、餘リ接近シテ居ルガタメニ、民營ニ對スル壓迫ガ強イデアアル、其點ニ於テハ私ハ二百圓ニシテ見タイト云フ案ヲ持ッテ居リマスガ、二百圓トスルト云フコトニ致シマスルト、保險金額ノ割合ガズツ減ッテ來ル、其結果ハ利益ガ尠クナリ、サウシテ其結果ハ何處ヘ來ルカト言ヘバ、被保險者ノ保險料ヲ上ゲナケレバナラヌコトニナル、サウナルト簡易保險ノ目的ヲ達スルコトガ出來ナクシテ、直接ノ利益ヲ貧民ヲシテ享有セシメナイコトニナルデアルカラ、其程度ハ二百五十圓ニ限ッテ、金額ノ減ルトコロヲ何處デ補ガ出來ルカト言ッタナラバ、勸誘手数料ニ於テ、集金手数料ニ於テ、其補ヲ付ケルト云フ議論ヲ有ッテ居ルデアリマス、勸誘手数料ノ千分ノ六ト云フモノハ餘リ大キイ、是ハ前川君ノ御意見ガアリマシタガ、私ハ頗ル同感デアアル、一體民間ノ會社ニ於テハ非常ニ手数料要シ、身體檢査ヲ爲シ、幾回モ勸誘シテ居ル、ソレデモ千分ノ十乃至十二三位デ宜シイデアアル、況ヤ簡易保險ハト云フト、政府ト云フ金看板ヲ掲ゲテ、サウシテ勸誘シテ居ッテ、ソレデ以テ千分ノ六ト云フ多額ヲ要スルト云フコトハナイ、又集金手数料ニ至ッテハ、百分ノ十二ト云フコトハ餘リニ高イ、民間ノ會社ニ於テハ、第一生命ノ如キハ百分ノ二デアアル、普通ノ生命保險會社ノ率ヲ申シマスルト云フト百分ノ五デアアル、サウシテ是等ノ會社ハ昨日モ御説明ニナリマシタガ、大抵年掛掛金デアルト云フト御述ベニナリマシタガ、年掛ハカリデナイ、月掛ト雖モ尙百分ノ五ヲ以テ經營シテ居ルデアアル、然ルニ何故ニ政府ハ百分ノ十二ト云フガ如キ多額ノ集金手数料ヲ用テ經費ヲ多カラシムルデアアルカ、私ハ甚ダ解スルニ苦シムデアアル、此點ニ付テハ私ハ千分ノ五ト爲シ、百分ノ十トシテ之ヲ減ラシタイト、之ヲ減ラセバ、全體ノ金額ニ於テ政府ガ御出シニナッタコロニ依ッテ計算ヲ致シテモ、其中カラ三萬圓バカリノ利益ハ出テ來ルデアアル、三萬圓バカリ出テ來ル利益ヲ以テ、保險金額ノ三百圓ヲ二百五十圓ニ低減セシメタトコロノ足ラナイコロヲ償ヒ得テ餘リアリト信ズル、斯ウ云フ點カラシテ、私ハ此金額ノ削減ヲ行フト云フ修正意見ヲ有ッテ居ルデアアル、唯此案全體ニ付キマシテハ、今申上グルガ如ク此事業ヲ獨占ニ爲スト云フコトノ有利デアルト云フコトハ言フマデモナイ、又此以上調査ヲ爲スノ必要ハナイト云フ見地ニ立ッテ本案ヲ贊成スルモノデアリマス

○委員長(山田珠一君) 通告者ハ是デ終リマシタノデスカラ、議論ハ盡キタモノト認メマシテ茲デ採決ヲ致シマス、先ヅ議論ノ順序ヨリシテ茲ニ列舉致シマスレバ、第一高野君ハ原案ニ對シテ反對ノ意見ヲ提出サレタデアアル、次ニ吉植君ハ本案ハ議院法第二十五條ニ依リ繼續委員ヲ設ケテ審査研究スベシト云フ意見ヲ提出サレマシタ、吉植君ノ意見ニハ前川君ノ贊成ガアリマス、次ニ齋藤君ハ原案ヲ贊成サレマシタガ、飯森君、川崎君モ同ジク原案ヲ贊成シテ居ラレ、尤モ飯森君ハ大體ニ於テ原案ヲ贊成シテ居ラレケレドモ、此積立金ノ放資ノコトニ就テハ希望條件ヲ附シテ置キタイト斯ウ云フコトニナッテ、一ツノ希望條件ヲ提出サレテ居ル、ソレカラ川崎君ハ本案ハ大體ニ於テハ贊成デアルケレドモ、保險金三百圓ヲ二百五十圓ニシタイト、ソレカラ手数料ヲ募集手数料千分ノ六ト云フコトヲ千分ノ五ニシ、集金手数料百分ノ十二ヲ百分ノ十ト云フコトニ

改メタイ、斯ウ云フ意見ヲ述ベラレタ、併ナガラ是ハ大體ニ於テ本案ヲ賛成サレルノデア
アテ、修正意見ハ逐條審議ノ場合ニ至ッテ可否ノ決ヲ採ルベキモノト認メマスルカラ、
先ヅ大體ニ於テハ川崎君モ原案ヲ賛成サレタモノトシテ——以上ノ通りテ高野君ノ反
對意見ニハ別ニ賛成ガアリマセヌカラ、可否ノ決ハ採リマセヌ

○高野金重君 私ハ吉植君ノ繼續委員ヲ設ケルト云フ説ニ賛成スルノデア

○委員長(山田珠一君) ソコ意見ハ、吉植君ノ繼續委員ヲ設ケルト云フ意見ト原
案トニツガ成立ッテ居リマセデ、先ヅ此吉植君ノ繼續委員ヲ設ケルト云フ意見ニ就テ決
ヲ採リマス、吉植君ノ繼續委員ヲ設ケルト云フ意見ニ御同意ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

起立者 十一名

○委員長(山田珠一君) 起立十一名、少數

(「少數意見ヲ提出シマス」ト呼フ者アリ)

○委員長(山田珠一君) 念ノ爲ニ原案ヲ起立ニ問ヒマス、原案ニ賛成ノ諸君ハ起立

起立者 十五名

○委員長(山田珠一君) 起立十五名、多數ニ依ッテ原案ニ決シマス——次ニ飯森
君ノ希望條件ハヤリ委員會ニ於テ決シテ、本會ニ報告スルコトヲ御希望ニナツタモノト
思ヒマスカラ、本會ニ於テ採決シテ置キマス、念ノ爲ニ飯森君ノ希望條件ヲ更ニ御報
告致シマスガ、飯森君ノ希望條件ハ「積立金運用ノ方法ニ就テハ凡ソ左ノ範圍ニ依リ
タシ(一)府縣郡市町村其他ノ公共團體ニ對スル貸付(二)漁業組合森林組合產業組
合ニ對スル貸付(三)保險契約者ニ對スル貸付(四)其他社會政策的ノモノニ放資ス
尤モ資金融通上多少國債、勸業債券、農工債券、拓殖債券、興業債券等ノ購入
又ハ引受ケニ用井ルコト」是ハ念ノ爲ニ採決シマス、此希望條件ヲ附スルト云フコトニ
同意ノ諸君ハ起立

起立者 十五名

○委員長(山田珠一君) 起立十五名、多數ニ依ッテ可決致シマス——本案ハ大體

ハ原案ニ可決致シマシタカラ、是カラ更ニ逐條ニ移ッテ審議シマス

○吉植庄一郎君 少數意見ノ提出ハドウゾ御認めニナッテ下サイ

○委員長(山田珠一君) 宜シウゴザイマス

○川崎克君 私ノ案ハドウナツタノカ

○委員長(山田珠一君) 逐條審議ノ場合ニ於テ——此際川崎君ノ御意見ニハ別
ニ賛成ガアリマセヌカラ、是ハ成立チマセヌ、別ニ決ヲ採ル必要ハアリマセヌ——ソレデハ
全案原案ニ決シマス

(拍手起ル)

○委員長(山田珠一君) 尙御報告致シマスガ、本日本會ニ於テ此簡易保險ノ特別
會計法ハ此委員會ニ付託ト云フコトニ決シマシタカラ、明日引續イテ午前十時カラ此
委員會ヲ繼續致シマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後十時一分散會

本委員會議錄第三回中正誤

頁	段	行	誤	正	頁	段	行	誤	正
一四	下	三一	取除イタダ	取除クダケ	一九	下	一〇	出來ニシテモ	出來ルニシテ
一九	上	三五	抜ケヌ點	抜ケル點					

大正五年二月十七日印刷

大正五年二月十八日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局